

Network storage server

Network storage サーバー



User's Manual



エレコム株式会社

●このマニュアルで使われている記号

記号	意味
注意	作業上および操作上で特に注意していただきたいことを説明しています。 この注意事項を守らないと、けがや故障、火災などの原因になることがあります。注意してく ださい。
MEMO	説明の補足事項や知っておくと便利なことを説明しています。

ご注意

- 本製品の仕様および価格は、製品の改良等により予告なしに変更する場合があります。
- ●本製品に付随するドライバ、ソフトウェア等を逆アセンブル、逆コンパイルまたはその他リバースエンジニアリングすること、弊社に無断でホームページ、FTP サイトに登録するなどの行為を禁止させていただきます。
- このマニュアルの著作権は、エレコム株式会社が所有しています。
- このマニュアルの内容の一部または全部を無断で複製 / 転載することを禁止させていただきます。
- このマニュアルの内容に関しては、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
- このマニュアルの内容に関しては、万全を期しておりますが、万一ご不審な点がございましたら、弊社 テクニカル・サポートまでご連絡ください。
- ●本製品の日本国外での使用は禁じられています。ご利用いただけません。日本国外での使用による結果について弊社は、一切の責任を負いません。また本製品について海外での(海外からの)保守、サポートは行っておりません。
- ●本製品を使用した結果によるお客様のデータの消失、破損など他への影響につきましては、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。重要なデータについてはあらかじめバックアップするようにお願いいたします。
- Microsoft、Windows は米国 Microsoft Corporation の登録商標です。そのほか、このマニュアルに掲載されている商品名 / 社名などは、一般に各社の商標ならびに登録商標です。本文中における®および TM は省略させていただきました。



安全に関する警告

安全のため、次の安全に関する警告を読み、それに従ってください。

- NSR-6S シリーズ(以下、本製品とします)との設定を試みる前に本マニュアルを十分 に読んでください。
- ●本製品は、複雑な電子機器です。いかなる状況下でも修理を試みないでください。不具合が生じた場合は、ただちに電源を切り販売店にご相談ください。
- ●電源コード上には何物も置かず、また電源コードは踏まれる恐れがある所には置かないでください。接続ケーブルは、踏みつけたり引っ掛けたりすることがないように配置してください。
- ●本製品が正常動作できる温度範囲は 5℃から 40℃で、相対湿度が 20%~85%です。 過酷な環境条件での本製品の使用は、機器を損傷することがあります。
- ●本製品に適切な電圧 (AC 100V、50/60Hz、5A) が供給されていることを確認してくだ さい。本製品を誤った電源に接続すると、機器を損傷することがあります。
- ●本製品を湿気や、埃、腐食液にさらさないでください。
- ●本製品を平坦な場所以外には置かないでください。
- ●本製品を直射日光や他の熱源にさらさないでください。
- ●本製品の清掃に化学物質やエアロゾルを使わないでください。清掃前には、電源コード や接続ケーブルをすべてプラグから外してください。
- ●本製品に物を置かないでください。また、機器の過熱防止用の換気スロットをふさがないでください。
- 梱包は子供の手が届かない所に置いてください。
- ●機器を廃棄する際は、環境保護のため、電子機器製品の安全な破棄に関する各自治体の指示に従ってください。

もくじ

安全に関する警告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
警告 •••••	7
注意 ••••••	9
よりよくお使いいただくために ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
安全にお使いいただくために ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
使用環境について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3

Chapter 1 はじめに

15

37

1.1	製品概要 ••••••	16
1.2	梱包内容 ••••••	17
1.3	HDD ユニットの取り付け手順	18
1.4	前面パネル・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	19
1.5	背面パネル・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	20
1.6	接続について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	21
1.7	電源の投入と切断・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	23
1.8	設定用ツールのインストール手順 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	24

Chapter 2 管理画面へのアクセス手順 29

2.1	管理画	面のアクセス手順・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・30
	2.1.1	ショートカット33
	2.1.2	コントロールパネル34
	2.1.3	メッセージバー
	2.1.4	ログアウト35
	2.1.5	言語選択

Chapter 3 アクセス制限の設定

3.1	共有フ	ォルダー ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	3.1.1	共有フォルダーの管理38
	3.1.2	Windows ファイル共有の設定40
	3.1.3	Apple 社の TimeMachine 機能を使用する…44
	3.1.4	NFS クライアント(UNIX 系)からアクセスする…45
	3.1.5	FTP サーバーを使用する48
	3.1.6	WebDAV を使用する50
3.2	ユーザ	ーを登録する •••••• 57
	3.2.1	ActiveDirectory と連携する

	3.2.2	ユーザー / グループを一括登録する59
	3.2.3	ユーザーを個別登録する60
	3.2.4	グループを個別登録する63
	3.2.5	他の NSR シリーズと連携する66
3.3	アクセン	ス制限を設定する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	3.3.1	フォルダーとサブフォルダーにアクセス制限
		を設定する

Chapter 4 ディスクの管理 73

4.1	ストレ	ージ管理 •••••• 74
	4.1.1	ディスク情報
	4.1.2	RAID 情報78
	4.1.3	ディスク障害からの復旧86
4.2	iSCSL	として使用する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
4.2	iSCSI (4.2.1	として使用する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
4.2	iSCSI 4.2.1 4.2.2	として使用する

Chapter 5 バックアップ

99

100
117
135
139
•

Chapter 6 システム管理

141

6.1	システ	ム管理••••••142
	6.1.1	製品情報 142
	6.1.2	ステータス 143
	6.1.3	システムログ 143
	6.1.4	システムログの設定
	6.1.5	システムの時間設定
	6.1.6	メール通知
	6.1.7	スリープタイマー

	6.1.8	管理者パスワードの変更154
	6.1.9	システム設定の保存と復元 155
	6.1.10	ユーザー / グループの保存と復元 156
	6.1.11	アクセス制限の保存と復元 157
	6.1.12	設定を出荷時設定に戻す 158
	6.1.13	シャットダウン
	6.1.14	ファイルシステムチェック
	6.1.15	ネットワーク経由で電源を入れる 162
	6.1.16	ネットワーク
	6.1.17	SNMP 機能を使用する 165
	6.1.18	ハードウェア情報
	6.1.19	ユーザーアクセスログの設定 167
	6.1.20	デュアル電源168
6.2	アクセス	ス方法別の設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・170
	6.2.1	ネットワーク探索で表示されるようにする… 170
	6.2.2	管理画面へのアクセス設定 172
	6.2.3	コンソールを使用したアクセス(SSH)… 173
6.3	外部か	らアクセスする・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	6.3.1	外部からアクセスできるように設定する…174
6.4	アプリク	ケーション・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・177
	6.4.1	ファームウェアのオフラインアップデート 177
	6.4.2	MySQL サーバー機能を使用する 180
6.5	外付け	デバイス・・・・・183
	6.5.1	プリンター情報
	6.5.2	無停電電源装置188

補足 A カスタマーサポート 191

A .1	製品の保証について 192
A.2	サポートサービスについて ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

補足 B	出荷時設定	195
補足C	RAID の基本	199
補足 D	ライセンス情報	203







万一、異常が発生したとき。

本体から異臭や煙が出た時は、ただちに電源を切り、電源プラグをコ ンセントから抜いて販売店にご相談ください。



異物を入れないでください。

通気孔などから、金属類や燃えやすいものなどを入れないでください。 そのまま使用すると感電や火災の原因になります。

※万一、異物が入った場合は、ただちに電源を切り、販売店にご相 談ください。



分解しないでください。

本書の指示に従って行う作業を除いては、自分で修理や改造・分解を しないでください。感電や火災、やけどの原因になります。また、自 分で改造・分解を行った機器に関しましては、弊社では一切の保証を いたしかねます。

※特に電源内部は高電圧が多数あり、万一、触れると危険です。



表示された電源で使用してください。

電源コードは必ず AC100V のコンセントに接続してください。



電源コードを大切に。

電源コードは必ず本製品付属のものを使用し、以下の点に注意してく ださい。取扱いを誤ると、感電や火災の原因になります。 「物を載せない」「引っ張らない」「押し付けない」「折り曲げない」「加 工しない」「束ねない」「熱器具のそばで使用しない」



電源コンセントの扱いは慎重に。

電源コンセントはアース付き2ピンコンセントをご使用ください。その他のコンセントを使用すると感電や火災の原因になります。 コンセントの接地極は、感電防止のために、アース線を専門の電気 技術者が施工したアース端子に接続してください。接続しないと電源 の故障時などに感電するおそれがあります。

コンセントは、活性導線(L:Line)、接地導線(N:Neutral)、接地(G: Ground)から成ります。ご使用前に、接地導線と接地が同電位であることをご確認ください。



電源プラグの抜き差しには注意してください。

電源プラグをコンセントに差し込むとき、または抜くときは必ず電源プ ラグを持って行ってください。無理に電源コードを引っ張るとコードの 一部が断線してその部分が過熱し、火災の原因になります。 休暇や旅行などで長期間ご使用にならないときは、電源プラグをコン セントから抜いてください。使用していないときにも通電しているた め、万一、部品破損時には火災の原因になります。 電源プラグをコンセント抜き差しするときは、乾いた手で行ってください。 濡れた手で行うと感電の原因になります。



電源プラグの接触不良やトラッキング。

電源プラグは次のようにしないと、トラッキングの発生や接触不良で 過熱し、火災の原因になります。

電源プラグは根元までしっかり差し込んでください。 電源プラグはほこりや水滴が付着していないことを確認し、差し込ん でください。付着している場合は、乾いた布などで拭き取り、差し込んでください。

グラグラしないコンセントをご使用ください。



ケースカバーは取り外さないでください。 思わぬ接触など作業の不具合発生時に故障や劣化による火災の原因 になります。



装置の上に物を置かないでください。

本製品の上に重いものや、水の入った容器類、または虫ピン、クリッ プなどの小さな金属類を置かないでください。故障や感電、火災の 原因になります。



揮発性液体の近くの使用は避けてください。

マニキュア、ペディキュアや除光液などの揮発性液体は、装置の近く で使わないでください。装置の中に入って引火すると火災の原因にな ります。



日本国以外では使用しないでください。

この装置は日本国内専用です。電圧の違いや環境の違いにより、国外 で使用すると火災や感電の原因になります。また他国には独自の安全 規格が定められており、この装置は適合していません。

注意





電源コードはなるべくコンセントに直接接続してください。タコ足配線 や何本も延長したテーブルタップの使用は、火災の原因となります。



電源コードは必ず伸ばした状態で使用してください。束ねた状態で使 用すると、過熱による火災の原因となります。



通気孔はふさがないでください。過熱による火災、故障の原因となり ます。また、通気孔には埃が付着しないよう、定期的に点検し、清掃 してください。



高温・多湿の場所、長時間直射日光の当たる場所での使用・保管は 避けてください。屋外での使用は禁止します。また、周辺の温度変化 が厳しいと内部結露によって誤動作する場合があります。



本体は精密な電子機器のため、衝撃や振動の加わる場所、または加わりやすい場所での使用・保管は避けてください。



ラジオ・テレビ等の近くで使用しますと、ノイズを与えることがあります。 また、近くにモーター等の強い磁界を発生する装置がありますとノイ ズが入り、誤動作する場合があります。必ず離してご使用ください。



浴室、洗面台、台所の流し台、洗濯機など水を使用する場所の近傍、 湿気の多い地下室、水泳プールの近傍やほこりの多い場所では使用 しないでください。電気絶縁の低下によって火災や感電の原因になり ます。



装置の梱包用ポリ袋はお子様の手の届くところに置かないでください。 かぶったりすると窒息するおそれがあります。



コネクタなどの接続端子に手や金属で触れたり、針金などの異物を挿 入したりしないでください。また、金属片のある場所に置かないでく ださい。発煙や接触不良などにより故障の原因になります。



ケーブルは足などをひっかけないように配線してください。足をひっかけるとケガや接続機器の故障の原因になります。また、大切なデータが失われるおそれがあります。

ケーブルの上に重量物を載せないでください。また、熱器具のそばに 配線しないでください。ケーブル被覆が破れ、接続機器などの故障の 原因になります。



地震対策について

地震などによる振動で装置の移動、転倒あるいは窓からの飛び出しが 発生し、重大な事故へと発展するおそれがあります。これを防ぐため、 地震・振動対策を保守会社や専門業者にご相談いただき、実施して ください。



ディスク障害が発生した場合は…

本製品内蔵の HDD ユニットに障害が発生すると、内部のブザーから 警報音がなり、該当 HDD のランプが点灯します。このような状態になっ た場合は、直ちに障害が発生した HDD ユニットを別売の HDD ユニッ トと交換してください。

HDD ユニットの交換方法につきましては、「4.1.2 RAID 情報」、「4.1.3 ディスク障害からの復旧」を参照ください。

よりよくお使いいただくために



本製品とシステム装置やハブ等のネットワーク装置を接続する際には、 指定および制限事項を確認の上、ご使用ください。指定および制限 事項を考慮しなかった場合、ネットワーク環境全体の伝送能力に問題 が生じるおそれがあります。

【廃棄・譲渡時のデータ消去に関するご注意】

- ■ご利用の弊社製品を廃棄・譲渡等される際には、以下の事項にご注意ください。
- ●パソコンおよび周辺機器を廃棄あるいは譲渡する際、HDD ユニットに記録されたお客様のデータが再利用され、データが流出してしまうことがあります。

● HDD ユニットに記録されたデータは、「削除」や「フォーマット」を行っただけではデー タが消えたように見えるだけで、特殊なソフトウェアなどを使うことにより、消したはず のデータが再生されることがあります。

HDD ユニットのデータが第三者に流出することがないよう全データの消去の対策をお 願いいたします。また、HDD ユニット上のソフトウェアを消去することなくパソコンお よび周辺機器を譲渡しますと、ソフトウェアライセンス使用許諾契約に抵触する場合が ありますので、ご注意ください。

【ハードディスクを廃棄する場合】

データ消去サービスのご案内

弊社では、HDD ユニット上のデータを強磁気破壊方式(※)により完全に消去するサー ビスを有償にて行っております。重要なデータの保存に利用した HDD ユニットを廃棄す る場合などにご利用ください。

※磁気記録装置に強磁界を印加し、物理破壊を伴わずに磁気データを破壊します。

磁気ヘッドを制御するためのサーボ情報や駆動用のマグネットの磁気も消去しますので、 HDD ユニットを再利用することはできません。

データ消去サービスの詳細については、弊社ホームページでご紹介しておりますので、 ご参照ください。

「データ復旧技術センター」

http://www.logitec.co.jp/data_recovery

安全にお使いいただくために

本製品を安全にご利用いただくために、以下の事項を尊守いただきますようお願いいたします。

■本製品について

本製品は、人命に関わる設備や機器、および高い信頼性や安全性を必要とする設備や機器(医療関係、航空宇宙関係、輸送関係、原子力関係等)への組み込み等は考慮されていません。これらの設備や機器で本製品を使用したことにより人身事故や財産損害等が発生しても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。

万一、本製品内のデータが消失した場合、データの復旧につきましては、弊社ではい かなる保証もいたしかねます。

■ データのバックアップ

本製品には RAID 機能が搭載されておりますが、これはハードディスクの冗長性を高め るものであり、データの保証をするものではありません。本製品を安全にご利用いた だくためには、データのバックアップを欠かさず行っていただきますよう、お願いいた します。

■ UPS への接続

本製品を UPS (無停電電源ユニット) に接続することにより、予期せぬ停電による障害より回避できる可能性が高くなります。是非、UPS の導入・接続をお薦めいたします。

使用環境について

本製品は以下の環境でご使用ください。OS はいずれも日本語のものに限ります。また、 使用するパソコンは LAN 環境に接続されている事が必要です。

■ クライアント環境

セットアップ、管理操作が可能な OS

- Windows 8.1 (32/64bit)、
- Windows 8 (32/64bit),
- Windows 7(32/64bit)SP1 以降、
- Windows Vista (32/64bit) SP2 以降、
- Windows XP SP3 以降、
- Windows Server 2012 R2 (64bit),
- Windows Server 2012 (64bit),
- Windows Server 2008 R2(64bit)SP2 以降、
- Windows Server 2008(32/64bit)SP2 以降、
- Windows Server 2003 R2(32/64bit)SP2 以降、
- Windows Server 2003(32/64bit)SP2 以降、
- Mac OS X 10.10、 Mac OS X 10.9、 Mac OS X 10.8、 Mac OS X 10.7、 Mac OS X 10.6

本製品をご利用の場合、パソコンのブラウザー画面サイズは、800 × 600 ピクセル以 上でご利用ください。

管理画面の上下が切れる場合は、ツールバー及びステータスバーを非表示にしてご利用ください。

共有フォルダーにアクセス可能な OS

- Windows 8.1 (32/64bit)、
- Windows 8 (32/64bit),
- Windows 7(32/64bit)SP1 以降、
- Windows Vista (32/64bit) SP2 以降、
- Windows XP SP3 以降、
- Windows Server 2012 R2 (64bit)、
- Windows Server 2012 (64bit),
- Windows Server 2008 R2(64bit)SP2 以降、
- Windows Server 2008(32/64bit)SP2 以降、
- Windows Server 2003 R2(32/64bit)SP2 以降、
- Windows Server 2003 (32/64bit) SP2 以降、
- Mac OS X 10.10、 Mac OS X 10.9、 Mac OS X 10.8、 Mac OS X 10.7、 Mac OS X 10.6
- UNIX 系 OS*
- ※ UNIX 系 OS は、特殊な設定を必要とする場合があります。 ご利用方法までは、動作保証の対象外となります。

Chapter 1

はじめに

1.1 製品概要

本製品をお選びいただきまして、ありがとうございます。本製品は使いやすいストレージ サーバーで、ネットワーク経由でデータの保存や配布を専門に扱うことができます。デー タの信頼性は、データセキュリティと復旧を提供する RAID 機能により保証されます。 ギ ガビットイーサネットポートはネットワーク効率性を高めて、本製品がファイル管理機能 を引き継ぎ、アプリケーションとデータ共有を増加し、より高速なデータ応答を提供でき るようにしています。

本製品はディスクローミング機能によりデータの移動を可能にすることで、作動中の HDD ユニットを他の本製品で使用できるようにし、ハードウェア障害の場合にデータの連続性 を保証します。本製品があれば、Windows (SMB/CIFS)、および Apple OS X 環境間での データ整合性と共有が可能になります。本製品の分かりやすい GUI は、複数の言語に対 応しています。

本製品は、取り付け設定がしやすいように設計されています。まずは本製品を起動する ため、この章の記述をお役立てください。取付け設定の際に機器が損傷するのを防止す るため、注意してお読みください。

作業を始める前に、次の予防策を講じてください。

- 1 マニュアルの最初に概説した安全に関する警告を読み、理解すること。
- 2 取り付けの間、できれば静電防止用リスト・ストラップを身につけて、本製品上の静 電気に弱い構成部品が静電放電により破損しないようにすること。

1.2 梱包内容

NSR-6S

本製品には、以下の共通のアイテムが含まれています。

- HDD ユニット 4台
- AC アダプター 1個
- ・ キー 2本
- AC ケーブル 1本
- ・ LAN ケーブル(CAT5E:1.5m) 1本
- ・ 設定用 CD-ROM 1 枚
- ・ ご使用の前にお読みください 1枚
- ・ セットアップガイド (接続編) 1枚
- ・ セットアップガイド(バックアップ編) 1部
- ・ ユーザーズマニュアル(本誌) 1冊
- ・ ユーザー権限設定手順編 1枚
- メール通知設定 1枚
- バックアップ方法
 外付け HDD を使用した場合 1 枚
- バックアップ方法 Amazon S3 を利用した場合 1 枚

すべて揃っているか、確認してください。不足しているものがあれば、販売店にお問い合わせください。



6 これで HDD のセットは終了です。

1.4 前面パネル

本製品の前面パネルには、デバイスのインジケータ、および HDD スロットがあります。

前面パネル



番号	項目	説明
1	電源ランプ	青色点灯:本製品の準備ができている状態です。 青色点滅:起動中です。
2	ステータスランプ	白色点滅:診断モード中です。 白色点灯:診断が完了した状態です。 消灯:正常に動作中です。
3	HDD1 ランプ	白色点灯:正常に動作中です。 白色点滅:データ送受信中です。 橙色点滅:HDDユニット(HDD1)の故障、またはRAIDシステムの障害です。
4	HDD2 ランプ	白色点灯:正常に動作中です。 白色点滅:データ送受信中です。 橙色点滅:HDDユニット(HDD2)の故障、またはRAIDシステムの障害です。
5	HDD3 ランプ	白色点灯:正常に動作中です。 白色点滅:データ送受信中です。 橙色点滅:HDDユニット(HDD3)の故障、またはRAIDシステムの障害です。
6	HDD4 ランプ	白色点灯:正常に動作中です。 白色点滅:データ送受信中です。 橙色点滅:HDDユニット(HDD4)の故障、またはRAIDシステムの障害です。
7	LAN ランプ	白色点灯:イーサネットのリンクが確立しています。 白色点滅:データ転送中です。
8	USB ランプ	白色点灯:USB デバイスを接続中です。 白色点滅:USB コピー機能の実行中です。 橙色点灯:USB コピー機能に失敗しました。
9	USB コピーボタン	本製品に USB ストレージコンテンツをコピー
10	電源ボタン	本製品の電源オン / オフ
11	HDD ユニット	HDD 装着済みユニット

1.5 背面パネル

本製品の背面パネルにはポートとコネクタが付いています。

背面パネル



番号	項目	説明
1	USB 3.0 ポート	USB ハードディスク、USB メモリ、UPS、USB プリンター等を 接続できます。
2	LAN ポート	付属の LAN ケーブルを接続します。
3	リセットボタン	管理画面から行った設定項目がリセットされます。 一部リセット対象外項目がございますので、下記項目一覧を参照ください。 (作成した RAID 領域、パーティションおよび RAID 上のフォル ダーやデータもリセット対象外となります。)
4	電源コネクタ	付属の AC アダプターを接続します。 別売りの AC アダプター (NSR-EX-AC121)を接続することで、 電源を二重化することができます。
5	システムファン	装置から熱を排出するシステムファン。

リセット対象外 項目一覧		
SNMP	ユーザーアクセスログ	
ディスク情報	共有フォルダ―	
SMB 設定	UpnP ポート管理	
Wake-On-LAN 設定	iSCSI 設定	
※トジロロにつきましてはリャット 実行時ま 歌字様却は 保持されます		

※上記項目につきましてはリセット実行時も設定情報は保持されます。

1.6 接続について

本製品の接続は以下の手順で行ってください。

1

LAN ケーブルを使用して、本製品背面の LAN ポートと Ethernet ハブを接続します。



2 付属の電源コードを本製品背面の電源コネクタに接続します。電源コードはAC100Vのアー ス付き 2 ピンタイプのコンセントに接続してください。



3 UPS (無停電電源装置)を使用する場合は、UPS メーカーから提供されている別売の UPS ケーブルで本製品の USB3.0 ポートと UPS を接続します。UPS の設定方法については、 UPS 付属のマニュアルをご参照ください。



※対応する UPS はエレコム・ホームページをご参照ください。 AC ケーブルのアースを必ずとってください。

以上で接続は終了です。全体の接続図は以下のようになります。



※ AC ケーブルのアースを必ずとってください。

1.7 電源の投入と切断

電源の投入

 本製品前面の電源ボタンを軽く1回だ け押してください。



- 2 電源ランプが青色に点滅します。ブザー 音がなり、電源ランプが点灯状態になれば準備完了です。
 - ・HDD1 ランプ /HDD2 ランプ /HDD3 ランプ /HDD4 ランプ /LAN ランプが 白色に点灯します。
 - ・準備が完了するまで数分かかります。

電源の切断

電源ボタンをブザー音が鳴るまで押し続けて離します。



本製品の電源を切る場合には、正面の電源ボタンによる切断または、管理画面のパワーマネージメント によるシャットダウンを行うまたはスケジュールパワーオン / オフによるシャットダウンを行ってください。 電源コードを抜いたり、停電による電源の切断(シャットダウン)が発生した場合は、システムに障害が 発生したり、HDD ユニットに異常が発生したり、データが破損する可能性があります。



1 本製品を管理する PC に本製品付属の設定用 CD-ROM をセットします。

2 自動再生の画面が表示されますので、「autorun.exe の実行」をクリックします。

DVD RW ドライブ (D:) ELECOM CD
□ ソフトウェアとゲーム に対しては常に次の動作を行う:
メディアからのプログラムのインストール/実行
autorun.exe の実行 発行元は指定されていません
全般 のオプション ―――
フォルダーを開いてファイルを表示 -エクスプローラー使用
コントロールパネルで自動再生の詳細を表示します

自動再生されない場合の手順

●Windows の場合

フォルダーの内容を表示し、[Intelligent_NAS] → [Windows] フォ ルダーを開きます。 「Intelligent_NAS-win-Installer」をダブルクリックします。 ※実際のファイル名の末尾にはバージョンが表示されています。

●Mac の場合

フォルダーの内容を表示し、[Intelligent_NAS] → [Mac] フォルダー を開きます。 「Intelligent_NAS-mac_os_x.app.tar」をダブルクリックします。





Intelligent_NASmac_os_x.app.tar





※「ユーザーアカウント制御」の画面が表示された場合は、[はい]をクリックします。

4 [次へ (N)>] をクリックします。



5 [インストール]をクリックします。



※保存先を変更する場合は [Browse...] をクリックして、保存先を指定します。

6 インストールが開始されます。





7 インストールが完了しましたら、[完了(F)]をクリックします。



以上で完了です。

Chapter 2

管理画面へのアクセス手順

2.1 管理画面のアクセス手順





2 Intelligent_NAS 起動後、検索された本製品が表示されている事を確認し、[次へ] をクリックします。



本製品が表示されない場合は、LAN ケーブルが接続されていることを確認し、 [再スキャン]をクリックしてください。

3 [ブラウザーを起動します]をクリックします。



4 ブラウザーが起動しましたら、[Admin] をクリックします。



5 ログイン画面が表示されますので、パスワード欄に「admin」と入力し[ログイン]をクリッ クします





6 管理画面が表示されます。



以上で完了です。

2.1.1 ショートカット

ユーザーは頻繁に使用するアイテムを指定して、メインの画面領域にショートカットとして 表示することができます。



管理者はメニューツリー上でマウスを右クリックして、お気に入りの機能をショートカット に追加したり、ショートカットから削除したりできます。

2.1.2 コントロールパネル

メニューアイコンをクリックすると全ての設定項目が表示されます。



●コントロールパネル

項目	説明
システム管理	システムの設定を行ないます。
ストレージ	ディスクの設定を行ないます。
ファイル共有 / 権限	共有フォルダーの設定、アクセス権限の設定を行ないます。
ネットワークサービス	ネットワークの設定を行ないます。
アプリケーションサーバー	ファームウェアのアップデートや MySQL の設定を行ないます。
バックアップ	バックアップの設定を行ないます。
外付けデバイス	プリンターや UPS の設定を行ないます。

以降のセクションで、各機能の詳細説明と本製品の設定方法を提供します。

2.1.3 メッセージバー

メッセージバーの上でマウスを動かすとシステムステータスに関する情報が表示されます。



●メッセージバー

項目	Status (ステータス)	説明
0))	RAID 情報	作成した RAID ボリュームのステータスを表示します。 クリックすると、 RAID 情報ページに進みます。
O	ディスク情報	システムに取り付けたディスクのステータスを表示します。 クリッ クすると、ディスク情報ページに進みます。
Pa 1	ネットワーク	緑:ネットワークへの接続は正常です。 赤:ネットワークへの接続に問題があります。

2.1.4 ログアウト



クリックすると、管理画面からログアウトします。

	公式NASアプリ			// * /
フィルタ ◆ 全てをアップデート 更新				
		更新		
モジュール名	11.12B月	処理	バージョン	
MySQL-kit	MySQL - データベース管理システム	•	-	4 1
System Files	tem Files NAS OSアップデート(先に更新して再起動してください。) V1.06		V1.06	
webserver	Apache HTTPサーバー	•		

2.1.5 言語選択

本製品では以下の言語がサポートされています。

- 英語
- 日本語
- 繁体字中国語
- 簡体字中国語
- フランス語
- ドイツ語
- イタリア語
- 朝鮮語
- スペイン語
- ロシア語
- ポーランド語
- ポルトガル語

	1 ? 🕹 Admin 🗸
	バスワードの変更
English	言語
日本語	ELECOM NSR-6S_SERIES V1.13 nvm
正體中文	ログアウト
簡体中文	
Français	
Deutsch	
Italiano	
Korean	
Spanish	
Turkish	
Russian	
Polish	
Portuguese	
Czech	

メニューバーで**言語**をクリックします。選択一覧が表示されます。選択した言語に本製品の管理画面が切り替わります。
Chapter 3

アクセス制限の設定

3.1 共有フォルダー

ここでは、任意の共有フォルダーを作成することができます。作成した共有フォルダー は登録したユーザーやグループごとにアクセス権限を設定することができます。

3.1.1 共有フォルダーの管理

ファイル共有 / 権限メニューから、共有フォルダーを選択します。共有フォルダー画面が 表示されます。共有フォルダーを作成したり、編集、削除を行ないます。

フォルダー追加

共有フォルダー画面で*追加*ボタンを押します。フォルダーの追加画面が表示されます。 情報を入力した後で*適用*を押し、新しい共有フォルダーを作成します。

00		共有力	ゖルダー		
③追加 🎲編集 😂	削除 🛛 💆 NFS 🛛 📆 Samba 🛛 🚰 公開	フォルダ			
フォルタ名 »		RAID ID	ファイルシステム	公開フォルダ	說明
NAS_Public		RAID	ext4	yes	
D USBCopy		RAID	ext4	yes	
D 🔲 USBHDD		RAID	ext4	yes	Used for extern
Image: Participation of the second		RAID	ext4	yes	
				-	
みルダの追加			X		
RAID ID:	RAID				
フォルダ名:					
公開フォルダ:	○ Yes(アクセスを制限しない場合)	•)			
	● No(アクセスを制限をする場合)			
and the second s					

●フォルダーの追加

項目	説明
RAID ID	新しいフォルダーが置かれる RAID ボリューム
フォルダー名	フォルダーの名前を入力します
公開フォルダ	フォルダーにアクセス制限をするかどうか設定します。アクセス制限 を設定する場合は「No」を選択してください。許可されたユーザー 以外はアクセスできなくなります。
適用	<i>適用</i> を押し、フォルダーを作成します。

MEMO

サブフォルダーは管理画面では作成できません。共有フォルダーにアクセスした PC で作成してください。

フォルダー変更

共有フォルダー画面で**編集**ボタンを押します。フォルダーの修正画面が表示されます。この画面で、フォルダー情報を変更することができます。情報を入力した後で*適用*を押し、変更を保存します。

RAID ID:	RAID	
フォルダ名:	backup	
公開フォルダ:	 Yes(アクセスを制限しない場合) 	
	◎ No(アクセスを制限をする場合)	

●フォルダーの修正

項目	説明
RAID ID	フォルダーが置かれる RAID ボリューム
フォルダー名	フォルダーの名前を入力します。
公開フォルダ	フォルダーにアクセス制限をするかどうか設定します。アクセス制限 を設定する場合は「 No 」を選択してください。許可されたユーザー 以外はアクセスできなくなります。
適用	<i>適用を押し、フォルダーの設定を変更します。</i>

フォルダー削除

フォルダーを削除するには、フォルダー行を指定して**削除**ボタンを押します。フォルダーの削除が確認されます。フォルダーを永久的に削除するには**はい**を、フォルダー一覧に 戻るには**いいえ**を押します。

00	共有フォ	ルダー		63911937119371193	*
💿 追加 🎲編集 🥥 削除 💆 NFS 🖏 Samba 🔮 公開フ	フォルダ				
フォルダ名 »	RAID ID	ファイルシステム	公開フォルダ	說明	
Image: A start of the start	RAID	ext4	yes		
DSBCopy	RAID	ext4	yes		
▷ 🛄 USBHDD	RAID	ext4	yes	Used for extern	
DNAS_Media	RAID	ext4	yes		
28-54 19-64 19-0					
	Ļ	Ļ			
情報		\checkmark		×	
設定を変更するには「」は、	りを押して	確定してください。			
	はい) []			



フォルダーを削除すると、そのフォルダーに保存されているすべてのデータが削除されます。削除されたデー タは回復できません。

3.1.2 Windows ファイル共有の設定

Windows のファイル共有 (Samb/CIFS) に関する設定を行ないます。この設定を変更した場合、システムを再起動する必要があります。

ネットワークサービスメニューから、SMB をクリックします。SMB 画面が表示されます。

00		SMB
SMB		
Sambaサービス:	◉ 有効	◎ 無効
匿名の制限:	◎ 有効	◎ 無効
ネイティブモード設定:	◉ ネイティブモード	◎ 互換モード
信頼されたドメインの許可:	○ する	● Utal 1
DMA Enhance:	○ する	● Utal, 1
ブロックサイズ:	4096	O 1024
割り当てられたバッファサイズ:	◉ 有効	◎ 無効
MacOS X用Samba/CIFSオプション		
UNIX拡張機能:	◎ 有効	● 無効
一時ファイルを隠す:	◉ 有効	◎ 無効
veto files:	/.AppleDouble/.Apple	DB/.bin/.AppleDesktop/Network Trash Folder/:2eDS_Store/.DS
注:これはアクセス不可、または隠しファイル/フ	ォルダーのリストです。リ	ストは/で区切り、中にスペースが含まれていてもかまいません。
ーごみ箱用 Samba/CIFS オプション		
Samba ごみ箱:	◎ 有効	● 無効
ごみ箱を自動的に空にする:	0 🛛	(手動で空にする場合は0を入力してください。)
ごみ箱フォルダの表示:	◎ 有効	◉ 無効
ゴミ箱に入れられる単一ファイルの最大サイズ:	0 GB	(サイズ制限を設けない場合は0を入力してください。)

SMB

項目	項目の説明	オプション	オプションの説明	デフォルト
Camba H 187	nba サービス Windows でファイル共有をす るための機能。	有効	「Windows ネットワーク」によるファ イルへのアクセスが可能になる	\bigcirc
		無効	「Windows ネットワーク」によるファ イルへのアクセスが行えなくなる	
医夕の判問	匿名接続を制限するか否か	有効	匿名接続は一切拒否される。	
區石(2)前 弦 	の設定。	無効	匿名接続は許可される。	0

項目	項目の説明	オプション	オプションの説明	デフォルト
ネイティブモード	AD サーバーのドメインモー ドに関する設定。AD サーバー	ネイティブ モード	Active Directory ドメインのみの モード。	0
設定	が「ネイティブモード」で設 定されているか、「互換(混在) モード」で動作させているか。	互換モード	NT ドメインのサーバーも利用可能 なモード。	
このパラメータは AD 連携している時のみ有効。samba 信頼された が動作しているドメインもし	このパラメータは AD 連携し ている時のみ有効。samba が動作しているドメインもし	する	samba が動作しているドメインもし くはワークグループ外からの接続要 求を許可する。	
ドメインの許可	くはワークグループ外からの 接続要求を許可するか否か の設定。	しない	samba が動作しているドメインもし くはワークグループ外からの接続要 求を拒否する。	0
	ネットワークバッファで受信し	する	DMA Enhance を使用する	
DMA Enhance	たデータをコピーすることなく 直接扱う。これによりパフォー マンスの向上があるかもしれ ないが、不安定な場合は「し ない」に設定してください。	しない	DMA Enhance を使用しない	0
	Samba/CIFS でのデータ転送	4096	CIFS では 4k ~ 16k で利用される 事が一般的	0
ブロックサイズ	時のシロッシッキス。数子が 大きいとスループットが上が るが、メモリ消費も多くなる。	1024	通信の問題が有る時に、ブロック サイズを小さくすることで、改善さ れる場合も考えられる	
		有効	通常は有効にしてください。	0
 割り当てられた バッファサイズ	有 効 に す る こ と で 通 常 Windows クライアントのパ フォーマンスは向上する。	無効	Microsoft Visual Studio のように、問 題が発生するアプリケーションもあり ます。 Visual Studio のコンパイラー が内部エラーでクラッシュしてしまうよ うな場合は、無効に設定してください。	

MacOS X 用 Samba/CIFS オプション

項目	項目の説明	オプション	オプションの説明	デフォルト
	CIFS の UNIX 拡張を利用する	有効	UNIX 拡張機能を有効にします	
UNIX 拡張機能	かどうかを制御します。 これらの拡張により、Samba は UNIX の CIFS クライアント に対して、シンボリックリンク やハードリンクといった機能 を提供することが可能となり ます。	無効	UNIX 拡張機能を無効にします	0
一時ファイルを	Mac OS 専用の一時ファイル (「.DS_Store」ファイルや「_	有効	Mac OS 専用の一時ファイル (「.DS_ Store」ファイルや「_MACOSX」フォ ルダー)を表示しません	0
隠す 	MACOSX」フォルダー)の 表示管理	無効	Mac OS 専用の一時ファイル (「.DS_ Store」ファイルや「_MACOSX」フォ ルダー)も表示されます	

項目	項目の説明	オプション	オプションの説明	デフォルト
veto files	ファイルの属性リスト		Mac OS で一部のファイルがコピー できない場合「/.DSStore」を削除 してください	

ゴミ箱用 Samba/CIFS オプション

項目	項目の説明	オプション	オプションの説明	デフォルト
	削除したファイルを一時保管	有効	「ゴミ箱」機能が利用可能	
Samba ゴミ箱	しておく「ゴミ箱」機能が利 用可能	無効	「ゴミ箱」機能は利用不可	0
ゴミ箱を自動的 に空にする	ゴミ箱に移動されてから一定 日数経過したファイルを自動 的に削除させる	(数値入力)	_	0
	ナホナ、空口ナフレーデンケー・	有効	ゴミ箱フォルダーが通常フォルダー と同様に表示される	
ゴミ箱フォルダー の表示	れがを送びするこ、コミ相クオ ルダーも通常フォルダーと同 様に表示される	無効	ゴミ箱フォルダーは表示されない、 ゴミ箱内のファイルを確認するため には直接ゴミ箱の UNC パス (例: \\NSR-MS\trash) にアクセスする。	0
ゴミ箱に入れら れる単一ファイ ルの最大サイズ	ゴミ箱として利用するフォル ダーの最大サイズを指定	(数値入力)	0を指定すると、サイズ制限なく利 用可能。指定サイズ以上のファイ ルがゴミ箱に入れられるときは、ゴ ミ箱へは入れられず削除となる。	0

外部認証用 Samba/CIFS オプション

項目	項目の説明	オプション	オプションの説明	デフォルト
	他の設置済み NSR に登録さ	有効	他の NSR のアカウント情報を利用 しない	
	情報を利用するための設定	無効	他の NSR のアカウント情報を利用 しない	\bigcirc
認証サーバー IP	ユーザーアカウントを登録し てある NSR の IP アドレスを 入力	(数値入力)	_	0.0.0.0

Samba ごみ箱

本製品は、SMB/CIFS プロトコルでゴミ箱機能をサポートしています。

「ごみ箱」機能と「ごみ箱表示」を有効にすると、すべての削除されたファイル / フォルダーは「_NAS_Recycle_(関連づけられた RAID ボリューム)」共有フォルダーに置かれます。

ーごみ箱用 Samba/CIFS オブション			
Samba ごみ箱:	◉ 有効		◎ 無効
ごみ箱を自動的に空にする:	0	B	(手動で空にする場合は0を入力してください。)
ごみ箱フォルダの表示:	◉ 有効		◎ 無効
ゴミ箱に入れられる単一ファイルの最大サイス	C: 0	GB	(サイズ制限を設けない場合は0を入力してください。)

例えば、ID「RAID」で RAID ボリュームを作成した場合、ごみ箱フォルダーが「_NAS_ Recycle_RAID」として表示されます。

NSR-6S_SERIES			
_NAS_Media			
_NAS_Recycle_RAID			
NAS_Public			

ごみ箱の管理に役立つ2つのオプションがあります。

- ① ごみ箱にある削除されたフォルダー / ファイルを自動的に削除するには、「日」をセットアップします。必要に応じて、ごみ箱を手動で空にするには値を「0」のままにしておきます。※毎日6:00にごミ箱内のデータが自動で削除されます。
- ② ごみ箱の「サイズ」をセットアップすると、削除したフォルダー / ファイルを保存できます。無制限にするには値を「0」にします。



3.1.3 Apple 社の TimeMachine 機能を使用する

00			コントロールパネル			
ファイル共有/権限 S ActiveDrirectory 油地	 2-ザ-		シューザー情報のイ	よう 共有フォルダー	SMB	AFP
NFS	FTP	2 2-ザ-ウォータ	ンボート ユーザー/グルー ゴのバックアッゴ/ 復元	WebDAV	L	
ネットワークサービ ン Webサービス	ス イン・ UPnPサービス	SSH	DDNS	UPnPポート管理		
アブリケーションサ・ <i> </i>	-11-					

ファイル共有 / 権限から、AFP のアイコンを選択します。

AFP 画面が表示されます。 Time Machine の項目を、「**有効」**にします。 Time Machine のバックアップ先に使用する**フォルダー**を指定します。

(00		AFP サポート	
	AFP サポート			
	Apple サーバー:	◎ 有効	◎ 無効	
	MAC文字セット:	UTF-8 ¥		
	ゾーン名:	*		
	Time Machine:	◎ 有効	◎ 無効	
	Time Machineパックアップフォルダ	NAS_Public		
	<u>通用</u>			

3.1.4 NFS クライアント (UNIX 系) からアクセスする

ネットワークサービスメニューから *NFS* 項目を選択します。NFS サポート画面が表示されます。本製品は NFS サーバーとして機能することができます。ユーザーは、お気に入りの NFS クライアントでファイルをダウンロードしたり、アップロードしたりできます。 適用 を押して設定を確定します。

••		NF	S
-NFS サポート			
NFS:	◎ 有効		◎ 無効
言羊糸田:	📃 匿名NFSユーザー(nfsnobody:65534)を追加す	する
通用]		
説明			
ネットワークディ	「イスをNFSでマウントする方法	こついては以下の例を参考	けこしてください。
NFS3: mount - NFS4: mount -	-t nfs 192.168.2.254:/raid0, -t nfs4 192.168.2.254:/SAM	/data/_NAS_NFS_Exports IPLE /mnt/sample	_/SAMPLE /mnt/sample

次は各項目の説明です。

●NFS サポート

項目	説明
NFS	NFS サポートを Enable (有効化) または Disable (無効化) します。
詳細	匿名 NFS ユーザーを追加する場合はチェックします。
適用	<i>適用をクリックして変更を保存します。</i>

NFS (Network File System) 機能を使用する

本製品の共有フォルダーに NFS (Network File System) クライアントからアクセスしたい ときは、下記の設定を行います。

ネットワークサービスメニューから、NFS のアイコンを選択します。



NFS 画面が表示されますので、「有効」にチェックを入れます。



※匿名(anonymous)でのアクセスを許可する場合は、 **匿名 NFS ユーザー(nfsnobody:65534)を追加する**にチェックを入れます。

[適用]をクリックします。

0		NFS
NFS サポート		
NFS:	◎ 有効	◎ 無効
言羊糸田:	📃 圕名NFSユーザー(nfsnobody:65	534)を追加する
通用		
説明 ネットワークデバ・	イスをNFSでマウントする方法については以	下の例を参考にしてください。
NFS3: mount -t	nfs 192.168.2.254:/raid0/data/_NAS_N	NFS_Exports_/SAMPLE /mnt/sample

確認画面が表示されますので、[はい]をクリックします。



NFS 共有

共有フォルダーへの NFS アクセスを許可するには、共有フォルダー画面で NFS ボタンを 押します。NFS 共有を設定する画面が表示されます。**NFS サービス**を有効化し、*追加*を クリックしてアクセス権を持つホストをセットアップします。

NFS共有を設定	する				×
NFS 12.10]				
NFS3 マウントォ NFS4 マウントォ	ポイント: /raid0/c ポイント: /backup	data/_NAS_NFS_E: p	xports_/backup		
🛞 編集 🛛 🧲)削除				
ホスト名	優先権	OSサポート	IDマッピング		同期 / 非同期
	- Contraction of the Contraction	1.0000000000000000000000000000000000000	- Friday racia 200500		

●NFS 共有

項目	説明
ホスト名	ホストの名前または IP アドレスを入力します。
優先権	ホストにはフォルダーに対して読込専用または書込アクセスが与え られます。
OS サポート	2 つの選択肢があります。 • Unix / Linux システム • AIX (1024 より後のソースポートが許可されます) ニーズに最も合うものを選択します。
ID マッピング	 2 つの選択肢があります。 ・ ゲストシステムルートアカウントにこの共有への完全アクセスが 与えられます (root:root)。 ・ ゲストシステムルートアカウントが NAS の匿名ユーザーにマッピ ングされます (nobody:nogroup)。 ニーズに最も合うものを選択します。
同期 / 非同期	データをすぐに「同期」するか、「非同期」で一括処理します。
適用	適用をクリックして変更を保存します。

3.1.5 FTP サーバーを使用する

本製品は FTP サーバーとして機能することができます。ユーザーは、お気に入りの FTP プログラムでファイルをダウンロードしたり、アップロードしたりできます。ネットワークサー ビスメニューから FTP 項目を選択します。FTP 画面が表示されます。この中の項目を変 更することができます。適用を押して設定を確定します。

00		FTP ×
FTP		
FTP:	● 有効	◎ 無効
セキュア FTP(エクスプリキット):	◎ 有効	 ● 無効
ポート:	21	
外部IP:		(NATI環境のFTP)
バッシブ ポート範囲(30000-32000):	30000	~ 30020
FTPのエンコード:	UTF-8 🚩	
匿名FTPアクセスを許可する:	アクセスなし 🎽	
自動名前変更:		
アップロードのバンド幅:		Unlimited
ダウンロードのバンド幅:		Unlimited
通用		

次は各項目の説明です。

•FTP

項目	説明
FTP	本製品で FTP サービスを有効化します。
セキュア FTP	セキュア FTP を有効または無効にします。クライアント FTP ソフトウェ アでもセキュア FTP 設定を有効にしておく必要があります。
ポート	待ち受けポート番号を指定します。
外部 IP	セキュア FTP サーバーが有効になっているとき、ルーターの公開 IP アドレスを入力します。FTP クライアントに正確な通信情報で応答 するのに役立ちます。
パッシブポート範囲 (30000-32000)	パッシブモードで使用するポートの範囲を設定します。
FTP エンコード	FTP クライアントまたはオペレーティングシステムでユニコードを サポートしていない場合 (例: Windows [®] 95/98/ME または Mac OS9/8)、サーバー上のファイルやディレクトリを正しく表示するため に、ここで、OS と同じエンコーディングを選択します。BIG5、HZ、 GB2312、GB18030、ISO、EUC-JP、SHIFT-JIS、UTF-8 を選択でき ます。
匿名 FTP アクセスを許可する	アップロード / ダウンロード: 匿名の FTP ユーザーが公開フォルダー にファイルをアップロードしたり、公開フォルダーからファイルをダ ウンロードしたりすることを許可します。 ダウンロード: 匿名の FTP ユーザーが公開フォルダーからファイル をダウンロードすることを許可します。 アクセスなし: 匿名 FTP ユーザーのアクセスをブロックします。
自動名前変更	これにチェックを入れた場合、重複するファイル名でアップロードされたファイルの名前が自動的に変更されます。命名規則は [ファイル名].# になります。# は整数を表します。
アップロードのバンド幅	ファイルのアップロードに割り当てる最大帯域幅を設定することができます。無制限、毎秒1~32 MBから選択することができます。
ダウンロードのバンド幅	ファイルのダウンロードに割り当てる最大帯域幅を設定することが できます。無制限、毎秒1~32 MB から選択することができます。

本製品の共有フォルダーにアクセスするには、ユーザーページで設定されたユーザーロ グインとパスワードを使用します。各共有フォルダーのアクセス制御は ACL ページで設定 します (*ファイル共有 / 権限 > 共有フォルダー > ACL*)。

3.1.6 WebDAV を使用する

ネットワークサービスメニューから WebDAV 項目を選択します。WebDAV サポート画面 が表示されます。本製品は WebDAV サーバーとして機能することができます。

••		WebDAV		×
WebDAVサポート				
WebDAV:	◙ 有効	◎ 無効		
ボート:	9800			
WebDAV SSL:	◙ 有効	◎ 無効		
ボート:	9802			
ブラウザビュー:	◙ 有効	◎ 無効		
通用				
・ボート番号は1024以	上、 65536 以下にし	てください。		
 ・共有フォルダの機能1 ・「ブラウザビュー IIこよ 	でWebDAV ACLをセ リユーザーはブラロ	ットしてください。 2ザーからファイルを参照できます。		

次は各項目の説明です。

項目	説明
WebDAV	WebDAV 機能を有効または無効にします。
ポート	WebDAV で使用するポート番号を指定します。
WebDAV SSL	WebDAV SSL 機能を有効または無効にします。
ポート	WebDAV SSL で使用するポート番号を指定します。
ブラウザービュー	ブラウザービュー機能を有効または無効にします。

WebDAV 接続の設定方法	(Windows)
----------------	-----------

スタートボタンをクリックして、スタートメニューを表示し、コンピューターを開きます。



2 右側のウインドウの空白部分で右クリックをして、「ネットワークの場所を追加する」を 選択します。



3 ネットワークの場所の追加ウィザードが実行されるので、「次へ」を押します。



④ 「カスタムネットワークの場所を選択」を選択して、「次へ」を押します。



5 WebDAV で公開されているアドレスを入力します。

「http://(アドレス):(ポート番号)/(共有フォルダー名)/」の形式で入力してください。

例:http://xxxx.clear-net.jp:9800/folder/

0	ネットワークの場所の追加
	Web サイトの場所を指定してください このショートカットで開く Web サイト、FTP サイト、ネットワークの場所などのアドレスを入 力してください。
	インターネットまたはネットワークのアドレス(<u>A</u>): http://xxxx.clear-net.jp:9800/folder/ ・ 例の表示
	<u>次へ(N)</u> キャンセル

④ ユーザー名、パスワードを入力します。



✓ WebDAV 接続の名前を入力します。任意の名前をつけてください。



8 完了をクリックして終了です。



MEMO 2回目以降は、コンピューターを開くと、接続場所が保存されています。



WebDAV 接続の設定方法 (Mac OS X)

● Finder のメニューから「*移動*」-「*サーバーへ接続*」を選択します。

2 WebDAV で公開されているアドレスを入力し「*接続*」をクリックします。

「http://(アドレス):(ポート番号)/(共有フォルダー名)/」の形式で入力してください。

例:http://xxxx.clear-net.jp:9800/folder/

● ○ ○ サーバへ接	続
サーバアドレス:	
http://192.168.2.104:9800/test/	+ 07
よく使うサーバ:	
? 削除	ブラウズ 接続

3 名前とパスワードを入力します。

챘	サーバ"192.168.2.104"用の名前とパスワードを入 カしてください。
•	ユーザの種類: / ゲスト
	(・) 登録ユーザ
	名前: test
	パスワード:
	□ このパスワードをキーチェーンに保存
	キャンセル 接続

WebDAVのディレクトリが表示されます。

00		📮 192.168.2.104				
			Q			\supset
よく使う項目	WebDAV として接続済み			C	接続解除	\supset
💻 マイファイル	名前	▲	変更日		サイズ	種
AirDrop	iest 🔣	_				ب
\land アプリケーション						
🔜 デスクトップ						
「 書類						
🔮 ダウンロード						
ムービー						
🎜 ミュージック						
💿 ピクチャ						
共有						
I92.168.2.104 ▲						
デバイス						
💿 リモートディスク						_

3.2 ユーザーを登録する

共有フォルダーへのアクセスに対し、ユーザーごとのアクセス制限を設定するには、ユー ザーとグループを登録する必要があります。登録方法は以下の方法があります。

- 1. ActiveDirectory ドメインと連携する
- 2. 一括で登録する
- 3. 個別に登録する
- 4. 他の NSR シリーズと連携する

3.2.1 ActiveDirectoryと連携する

本製品は ActiveDirectory と連携することができます。 ActiveDirectory ドメインの環境であれば、ドメインコントローラーに登録されているユー ザー情報を本製品に反映させることができます。 ※登録できるユーザー数 / グループ数の最大数は 1000/1000 件です。

МЕМО

ドメインコントローラーの再起動ならびに、ActiveDirectory 自体の設定変更の実施後は、 ActiveDirectory 連携を再設定して下さい。

1 ドメインコントローラーとして使用されているサーバー(または、PC)の[コントロールパネル]→[システム]を開きます。

2 [コンピューター名]、[ドメイン]に表示されている内容を確認します。



3 本製品の管理画面でファイル共有 / 権限メニューから、ActiveDrirectory 連携アイコンを クリックします。



4 ActiveDrirectory 連携(アクティブディレクトリサービス)画面が表示されます。

Active Directory をインストールしているドメインコントローラーのサーバーまたは、PC で確認した内容と同じように各項目へ入力します。内容が一致しない場合、正常に同期 できませんので、間違えないように注意して入力して下さい。

ADS サポート elecom ワーク グループ/ドメイン名: elecom ADS サポート: ● 有効 ● 無効 ADS サーバー名: WIN-D40TE787VG8 ADS 領域: elecom.local 管理者 ID: Administrator 管理者パスワード: ●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●	00	ActiveDrirectory連携	
ワーク グループ/ドメイン名: elecom ADS サポート: ● 有効 ● 無効 ADS サーバー名: WIN-D40TE787VG8 ADS 領域: elecom.local 管理者 ID: Administrator 管理者パスワード: ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	ADS サポート		
ADS サポート: ● 有効 無効 ADS サーバー名: WIN-D40TE787VG8 ADS 領域: elecom.local 管理者 ID: Administrator 管理者パスワード: ••••••••	ワーク グループ/ドメイン名:	elecom	1
ADS サーバー名: WIN-D40TE787VG8 ADS 領域: elecom.local 管理者 ID: Administrator 管理者パスワード: •••••••	ADS サポート:	 ● 有効 ○ 無効 	
ADS領域: 管理者 ID: 管理者バスワード: ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ADS サーバー名:	WIN-D40TE787VG8	
管理者 ID: Administrator 管理者バスワード: ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ADS 領域:	elecom.local	
管理者バスワード: •••••••	管理者 ID:	Administrator	
	管理者バスワード:	•••••	
······································	通用		

次は各項目の説明です。

ActiveDrirectory 連携

項目	説明
ワークグループ / ドメイン名	Active Directory ドメイン名を入力します。 elecom.local の場合は、「elecom」と入力します。
ADS サポート	Active Directory サポートを有効または無効にします。
ADS サーバー名	Active Directory サーバー名を入力します。Active Directory の [コ ンピューター名] に表示されている文字列です。
ADS 領域	Active Directory 領域を入力します。Active Directory の「ドメイン」 に表示されている文字列です。
管理者 ID	Active Directory の管理者 ID を入力します。
管理者パスワード	Active Directory の管理者パスワードを入力します。
[適用]	設定内容を確定します。

3.2.2 ユーザー / グループを一括登録する

テキストファイルをインポートすることで多数のユーザーとグループをまとめて追加できます。 テキストファイルは次の書式で作成してください。 [USERNAME],[PASSWORD],[GROUP] ユーザー名またはグループ名に日本語を用いる場合、ファイルの文字コードは UTF-8 に してください。」 ※登録できるユーザー数 / グループ数の最大数は 300/300 件です。

- 1 ファイル共有 / 権限メニューでユーザー情報のインポートをクリックします。ユーザー情報 のインポートダイアログが表示されます。
- 2 参照…をクリックして、コンマ区切りテキストファイルを検索します。 テキストファイルの情報は次の書式に従う必要があります。 [USERNAME], [PASSWORD], [GROUP] ユーザー名またはグループ名に日本語を用いる場合、ファイルの文字コードは UTF-8 で
- 3 *開く*をクリックします。

ある必要があります。

4 インポートをクリックしてユーザー一覧のインポートを開始します。

● ● - ユーザー情報のインボート	ユーザー情報のインボ	'- ŀ			
インボートするファイルを選択してください。		インボート			
通用					
- 説明					
ローカルユーザーとグループをバッチモードで作成しま パスワードおよびグループ名はカンマ区切り(スペースな Student1,password1,student_group)	ナ。ユーザー名、パスワー にし)で、各行がユーザー1,	ド、グループ名を含む 人分となるように入力し	ファイルを送信して してください。(例:	ください。 ユーザー名	3.

5 適用ボタンをクリックして変更を保存します。

3.2.3 ユーザーを個別登録する

ファイル共有 / 権限メニューからユーザー項目を選択します。

ローカルユーザー設定画面が表示されます。この画面では、ローカルユーザーを追加、 編集、削除することができます。

※登録できるユーザー数 / グループ数の最大数は 300/300 件です。



●ローカルユーザー設定

項目	説明
追加	ローカルユーザーの一覧にユーザーを追加するには 追加 ボタンを 押します。
編集	ローカルユーザーを編集するには 編集 ボタンを押します。
削除	選択したユーザーをシステムから削除するには 削除 ボタンを押しま す。

ユーザーの追加

- 1 ローカルユーザー設定画面の追加ボタンをクリックします。ローカルユーザー設定画面 が表示されます。
- 2 ローカルユーザー設定画面で、ユーザー名ボックスに名前を入力します。 (ユーザー名:64 文字以内)
- 3 ユーザー ID 番号を入力するか、そのままにしてシステムデフォルト値を使用します。
- ④ パスワードボックスにパスワードを入力し、パスワードを再入力ボックスにパスワード を再入力します。(パスワード数:16文字以内)
- ⑤ ユーザーが属するグループを選択します。グループメンバーは、このユーザーが属す るグループの一覧です。グループリストは、このユーザーが属さないグループの一覧 です。グループ名をドラッグ&ドロップしてこのユーザーをグループに追加したり、グ ループから削除したりします。
- 追加 × グループリスト ローカル ユーザーの設定 検索: ユーザー名: andy Group ID Group Name ユーザーID: 1001 997 openvpn パスワード 998 saslauth バスワードを再入力: 999 ssh_keys グループメンバー Group ID Group Name 100 users ドラッグ&ドロップ 通用

6 **適用**ボタンを押すと、ユーザーが作成されます。

MEMO すべてのユーザーが自動的に「users」グループに割り当てられます。

ユーザーの編集

- **1 ローカルユーザー設定**画面で既存のユーザーを選択します。
- 2 編集ボタンをクリックします。ローカルユーザー設定画面が表示されます。
- 3 ここで、新しいパスワードを入力し、再度入力して確定することができます。または、 グループ名をドラッグ&ドロップしてこのユーザーをグループに追加したり、グループ から削除したりします。

*適用*ボタンをクリックして変更を保存します。

コーカルユー	ザーの設定		グループリン	ՀԻ
ユーザー名:		andy	検索:	
ユーザーID:		1001	Group ID	Group Name
パスワード:		•••••	997	openvpn
パスワードを再え	入力:	•••••	998	sasiauth
グループメン	バー			
Contractory and				
Group ID	Group Name			
Group ID	Group Name			
Group ID 100	Group Name users			ドラッグ&ドロップ
Group ID 100	Group Name users		-	ドラッグ&ドロップ
Group ID 100	Group Name users		-	ドラッグ&ドロップ
Group ID 100	Group Name users		•	ドラッグ&ドロップ
Group ID 100	Group Name users			ドラッグ&ドロップ
Group ID 100	Group Name users			ドラッグ&ドロップ

ユーザーの削除

1 ローカルユーザー設定画面で既存のユーザーを選択します。

2 削除ボタンをクリックすると、ユーザーがシステムから削除されます。

ローカル ユーザーの設定	×
このユーザーを削除しますか?	

3.2.4 グループを個別登録する

ファイル共有 / 権限メニューからグループ項目を選択します。ローカルグループ設定画面が表示されます。この画面では、ローカルグループを追加、編集、削除することができます。

••		グループ	*
🔾 追加 🛛 🎲 編集 🛛 🥥 削	IB:		
グループ ID	グループ名		
100	users		
N ∢ Page1 of 1	▶ M 2		Displaying topics 1 - 1 of 1

●ローカルグループ設定

項目	説明
追加	ローカルグループの一覧にユーザーを追加するには 追加 ボタンを押 します。
編集	選択したグループを変更するには 編集 ボタンを押します。
削除	選択したグループをシステムから削除するには <i>削除</i> ボタンを押しま す。

グループの追加

- **① ローカルグループ設定**画面で、*追加*ボタンをクリックします。
- **2 ローカルグループ設定**画面が表示されます。
- 3 グループ名を入力します。
- ④ グループ ID 番号を入力するか、そのまま自動的に割り当てられた番号を使用します。
- ⑤ ユーザーリストからこのグループに入れるユーザーを選択します。ドラッグ&ドロップ で選択したユーザーをメンバーリストに追加します。

6 適用ボタンをクリックして変更を保存します。

追加			×
ローカル グルーコ	すの設定	ユーザーリス	ŀ
グループ名:	pm team	検索:	
グループ ID:	101	User ID	User Name
メンバーリスト		1000	aaa
LICOX ID	Licer Marrie	1001	andy
			<u> フツク&トロツノ</u>
通用			

グループの編集

- **1 ローカルグループ設定**画面で、一覧からグループ名を選択します。
- 2 編集ボタンを押して、グループのメンバーを変更します。
- 3 ユーザーをグループに追加するには、ユーザーリストからユーザーを選択し、ドラッグ &ドロップでメンバーリストに移動します。
- ④ ユーザーをグループから削除するには、メンバーリストからユーザーを選択し、ドラッグ&ドロップでユーザーリストに移動します。

5 適用ボタンをクリックして変更を保存します。

ーカル グルーブ	の設定		ユーザーリス	<i>۱</i> ۲	
ループ名:		pm team	検索:		
ループ ID:		101	User ID	User Name	
アルミーロフト		101	1000	ааа	
			1001	andy	
	00001110				

グループの削除

- ① ローカルグループ設定画面で、一覧からグループ名を選択します。
- 2 削除を押してシステムからグループを削除します。

ローカル グループの設定	×
② このグループを削除しますか?	

3.2.5 他の NSR シリーズと連携する

他の NSR シリーズと連携する

他の NSR シリーズと連携して本製品にアクセス可能なユーザーアカウントとパスワードを 一括管理できます。

連携する NSR シリーズに登録されたユーザーが本製品にアクセスすると、自動的に外部認証ユーザーとして本製品に登録されます。

「ファイル共有 / 権限」メニューから「SMB」を選択します。



「SMB」設定画面が表示されます。

00		SMB	×
SMB			-
Sambaサービス:	◉ 有効	◎ 無効	
置名の制限:	◎ 有効	● 無効	
ネイティブモード設定:	◉ ネイティブモード	◎ 互換モード	
信頼されたドメインの許可:	⊙ する	© ∪tal, i	
DMA Enhance:	⊘ する	© ∪/al, i	
ブロックサイズ:	4096	O 1024	
割り当てられたバッファサイズ:	◉ 有効	◎ 無効	
MacOS X用Samba/CIFSオヺション			
UNDC拡張機能:	◯ 有効	● 無効	
一時ファイルを隠す:	◎ 有効	◎ 無効	
veto files:	/.AppleDouble/.App	pleDB/.bin/.AppleDesktop/Network Trash Folder/:2eDS_Store/.DS	
注:これはアクセス不可、または隠しファイル/フ	ォルダーのリストです。	リストは/で区切り、中にスペースが含まれていてもかまいません。	
ーごみ箱用 Samba/CIFS オプション			
Samba ごみ箱:	◎ 有効	◎ 無効	
ごみ箱を自動的に空にする:	0	(手動で空にする場合は0を入力してください。)	
ごみ箱フォルダの表示:	◎ 有効	● 無効	
ゴミ箱に入れられる単一ファイルの最大サイズ:	0 GB	(サイズ制限を設けない場合は0を入力してください。)	
			-

画面の下部までスクロールし、外部認証用 Samba/CIFS オプションの項目を表示します。

一外部認証用Samba/CIFSオプション-			
Samba外部認証:	◎ 有効	◎ 無効	
認証サーバーIP:	0.0.0]
· 通用			

次は各項目の説明です。

●外部認証用 Samba/CIFS オプション

項目	説明
Samba 外部認証	外部認証機能を有効または無効にします。
認証サーバー IP	連携する NSR シリーズの IP アドレスを入力します。
[適用]	設定内容を確定します。

MEMO

Windows Vista/7/8/8.1、Windows Server2003/Server2008 で外部認証を使用するときは、認証レベルを 変更する必要があります。

認証レベルの変更ツールは弊社ホームページからダウンロードしてご利用ください。



連携する NSR シリーズに登録されているユーザーアカウントで Windows にログインしていないと、本製品の共有フォルダーへアクセスできません。

3.3 アクセス制限を設定する

3.3.1 フォルダーとサブフォルダーにアクセス制限を設定する

ユーザーとグループに対して、特定のフォルダーとサブフォルダーへのアクセスを設定することができます。アクセス制限の設定を行う場合は、フォルダー設定のパブリックを[**No**] に設定してください。

共有フォルダー画面で、アクセス制限を設定したいフォルダーを選択して、「公開フォルダ」 ボタンを押します。

00	共有力。	ルダー		×
🕜 追加 🎲 編集 🔵 削除 💆 NFS 🖏 Samba 📑 🖄	開フォルダ			
フォルダ名 >>	RAID ID	ファイルシステム	公開フォルダ	1.光 印月
Distribution Public	RAID	ext4	yes	
DisbCopy	RAID	ext4	yes	
Disbhdd	RAID	ext4	yes	Used for extern
DNAS_Media	RAID	ext4	yes	
▶ □ 営業部	RAID	ext4	по	

✔ 再帰	拒否	読み取り専用	書き込み可能
ローカル グループ 🔽 🌼 検索		010	0 0
Name	Name	Name	Name
users	*		
営業1課			
営業2課			
システム管理			
経理部			
総務音B			
Itoh			
Katoh			
Kobayashi			
Nakamura			
Satou			
Suzuki			
Takahashi			
Tanaka			
コ <mark>ーカル グループ</mark> ၊ ローカル ユーザー ၊ AD/ LDAP	グループ _{IAD/LD}	AP ユーザー」外部認証ユー	ーザー

●公開フォルダ設定

項目	説明
拒否	この列に表示されているユーザーまたはグループのアクセスを拒否 します。
読み取り専用	この列に表示されているユーザーまたはグループのアクセスは読み 取り専用になります。
書き込み可能	この列に表示されているユーザーまたはグループのアクセスは読み 書き可能です。
再帰	ルートフォルダーと同じアクセス権限をサブフォルダーにも適用します。
同期化	AD サーバーと通信し、AD ユーザーと AD グループの一覧を最新の状態に更新します。

フォルダーアクセスを設定するには、以下の手順に従ってください。

- 公開フォルダ画面で、すべてのネットワークのグループとユーザーが左側の列に一覧 表示されます。この一覧からグループまたはユーザーを選択します。
- 2 グループまたはユーザーを選択し、上部の3つのアクセスレベル列からボタンの1つ を押します。グループまたはユーザーがその列に表示され、フォルダーに対してその レベルのアクセスが与えられます。
- ③引き続き、グループとユーザーを選択し、列ボタンを利用してアクセスレベルを割り当てます。
- ④ アクセスレベル列からグループまたはユーザーを削除するには、その列で削除 ボ タンを押します。
- 5 *適用*を押すとアクセス制限が設定されます。

MEMO あるユーザーが特権の異なる複数のグループに属している場合、優先順位は書き込み可能>読み取り専用>拒否になります。

サブフォルダーごとにアクセス制限を設定するには、「▶」記号をクリックし、下のように、 サブフォルダー覧を表示します。ルートフォルダーと同じ手順でアクセス制限を設定しま す。

00	共有フォ	共有フォルダー			
🛛 🕑 追加 🎲 編集 😋 削除 💆 NFS 🦉	Samba 🚰 公開フォルダ				
フォルダ名 »	RAID ID	ファイルシステム	公開フォルダ	説明	
NAS_Public	RAID	ext4	yes		
▷ □ USBCopy	RAID	ext4	yes		
District USBHDD	RAID	ext4	yes	Used for extern	
Description of the second s	RAID	ext4	yes		
▲ 😋 営業部	RAID	ext4	no		
▶ 🗀 営業1部			по		
▶ 🧰 営業2部			no		
▷ 🚞 営業共有			no		
▶ 🛄 宮 兼 共 有			по		



アクセス制限は共有とサブフォルダーレベルに対して設定できます。個別のファイルには設定できません。

以下の手順でユーザーを検索することができます。

- 1 空欄に、検索するユーザーの名前を入力します。
- 2 ドロップダウンリストから、ユーザーを検索するグループを選択します。
- 3 検索をクリックします。



3.3.2 使用できる容量を制限する

本製品では、ローカルまたは AD ユーザーに、システムの RAID ボリューム別に使用でき る容量を制限することができます。この機能を有効にするには、本製品の管理画面でファ イル共有 / 権限メニューから「ユーザークォータ」を選択し「有効」にチェックを入れ、 「はい」をクリックします。そして「OK」をクリックした後、パワーマネジメント画面より、 再起動をします。

00		ユーザークォータ
ユーザークォータ:	◎ 有効	◉ 無効
手動アップデート ローカル	1- <i>1</i> -	
日 ボリューム ファ	イルシステム ステータ	刻入 列引時間(分)
ユーザークォータ		ユーザークォータ
設定を変更するには「Yes」そ	を押して確定してく	ユーザークオータを有効にするためにシステムを 軍記動してください。
,		
[][いいえ	ОК
L		
00		パワーマネジメント
- シャットダウン/再起動		
シャットダウン		

再起動完了後、再びユーザークォータ画面を開き、ユーザーごとに、RAID ボリューム別の容量制限を設定します。ユーザー別の「クォータサイズ」をクリックして任意の容量を入力します。設定が完了したら、「適用」をクリックしてユーザーの容量制限を有効化します。

	🌸 検索				
名前	クォータサイズ(GB)	ボリュ	ファイ	クォータサイ	データ容量 (
ааа	1000	RAIDO	EXT4	0	0
andy	2000				
Chapter 4



4.1 ストレージ管理

ストレージメニューでは、ハードディスクの情報の表示、RAID の設定を行ないます。また、 iSCSI の設定もここで行ないます。

4.1.1 ディスク情報

ストレージメニューから*ディスク情報*項目を選択すると、

ディスク情報画面が表示されます。ここから、取り付けられたさまざまなハードディスクが 表示されます。マウスをディスク名の上に置くと、そのディスクが取り付けられているスロッ トの位置を表示します。

	モデル	容量	ファームウェア	不良ブロック
NSR-6S	_SERIES (4ディスク)			
L	WDC WD20EFRX-68E	1,863 GB	82.0	
2	WDC WD20EFRX-68E	1,863 GB	82.0	
3	WDC WD20EFRX-68E	1,863 GB	82.0	
4	WIDC WIDDOFFRY FOF			

		~
1	WDC WD20	EFRX-68E
2	₩位置	58E
3	w	58E
4	w	58E

	デ	イ	ス	ク	恄	報
\sim	•		•	• •		TIM

項目	説明
ディスク番号	ディスクの位置を示します。
モデル	SATA ハードディスクのモデル名を示します。
容量	SATA ハードディスクの容量を示します。
ファームウェア	SATA ハードディスクのファームウェアバージョンを示します。
不良ブロック	不良ブロックがある場合、不良ブロックの位置が赤字で表示されます。

S.M.A.R.T. 情報

ディスク情報画面で、ディスクを選択してから「*S.M.A.R.T.*」をクリックすると、関連付けられた S.M.A.R.T. 情報が表示されます。

ディスク情報
😵 S.M.A.R.T. 🕟 不良ブロックを検出 💿 不良ブロック検出停止
ディスク モデル 容量
■ NSR-6S_SERIES (4ディスク)

ディスク SMART テストを実行することもできます。「*S.M.A.R.T. 検査*」をクリックして SMART テストを開始します。結果は参照のためだけに提供され、その結果から何らかの アクションが実行されることはありません。

S.M.A.R.T. 情報	77-10	
情報		
ディスク番号:	1	
モデル:	WDC WD20EFRX	-68E
累積稼働時間:	427 時間	
温度:	31°C/87.8°F	0°C/32°F(Last)
再配分されたセクター数:	0	N/A(Last)
ベンディングされたセクター	娄女: 0	N/A(Last)
End-to-End error:	N/A	N/A(Last)
-S.M.A.R.T. 検査		
検査タイプ:	◉ 短い	◎ 長い
検査ステータス:	検査できます。	
検査時間:		
<u>S.M.A.R.T.</u> 検査		

項目	説明
ディスク番号	HDD ユニットが取り付けられているトレイ。
モデル	取り付けられているハードディスクのモデル名。
累積稼働時間	電源オン状態の時間の合計を表示します。
温度	ハードディスクの現在の温度を表示します。
再配分されたセクター数	再割り当てセクターのカウント。ハードディスクが読込 / 書込 / 検証 エラーを検出すると、そのセクターが「再割り当て」としてマークさ れ、データが特別に予約された領域 (スペア領域)に転送されます。 このプロセスは再マッピングとも呼ばれ、「再割り当て」セクター は再マップと呼ばれます。そのような理由から、現代のハードディ スクでは、表面をテストしても「不良ブロック」が見あたりません。 不良ブロックはすべて、再割り当てセクターに隠されます。ただし、 再割り当てされるセクターが多ければ、それだけディスクの読込 / 書込速度に (10% 以上の) 減速が見られます。
ベンディングされたセクター数	不安定なセクター(再マッピング待機中)の現在のカウント。この 値は、再マッピングを待っているセクターの合計数を示します。後 に、これらのセクターの一部が正常に読み込まれると、この値が下 がります。セクターの読込で依然としてエラーが発生する場合、ハー ドディスクはデータを修復し、それを予約済みディスク領域(スペア 領域)に転送し、このセクターを再マッピング済みとしてマークしよ うと試みます。この属性値がゼロでとどまる場合、対応する表面領 域の質が低いことを示します。
検査タイプ	テスト時間(長または短)を設定します。
検査ステータス	テストの結果
検査時間	テストの合計時間。

●S.M.A.R.T. 情報

ハードディスクの再配分されたセクター数が 32より大きい場合、または、ベンディングされたセクター数 MEMO が0より大きい場合、ディスクのステータスは「警告」を示します。この警告は、ディスクに不良ブロック があり、このようなディスクをできるだけすみやかに交換しなければならないことをシステム管理者に通知 するためだけに使用されます。

不良ブロックスキャン

ディスク情報画面で、ディスクを選択してから「*不良ブロックを検出*」をクリックすると、 関連付けられたディスクの不良ブロックスキャンが実行されます。結果は参照のためだけ に提供され、その結果から何らかのアクションが実行されることはありません。

ディスク情報			
𝒞 s.m.a.r.t.	▶ 不良ブロックを検出	● 不	良ブロック検出停止
ディスク	モデル		容量
□ NSR-6S_S	ERIES (4ディスク)		

不良ブロックスキャンは、「不良ブロック検出停止」をクリックすることで終了できます。

ーディスク情報	
V S.M.A.R.T. ⑦ 不良ブロックを検出	💿 不良ブロック検出停止
ディスク モデル	容量
∃ NSR-6S_SERIES (4ディスク)	

4.1.2 RAID 情報

ストレージメニューから *RAID 情報*項目を選択すると、RAID 情報画面が表示されます。 この画面には、現在、本製品に存在する RAID ボリュームの一覧が表示されます。この 画面から、RAID ボリュームの状態やデータに割り当てられた容量に関する情報を取得で きます。

C C RAID情報							×	
④新!	現作成 🍪	編集 🎼	ク ローバルホットスペ					
	マスター RAID	ID	RAID レベル	状態	使用 ディスク	総容量	データ 容量	
۲	*	RAID	6	正常	3,4,2,1	2772 GB	2 GB / 2761.1 GB	

●RAID 情報

項目	説明
マスター RAID	マスター RAID ボリュームとして現在指定されている RAID ボリューム
ID	現在の RAID ボリュームの ID 注 : すべての RAID ID は一意になります。
RAID レベル	現在の RAID 設定が表示されます。出荷時は RAID6 に設定されています。
状態	 RAID の状態を表示します。 正常:正常動作しています。 デグレート:ディスクに障害が発生しています。データにアクセスはできますが、RAID 構成が不完全な状態です。故障したディスクを交換してください。 損傷:RAID が壊れた状態です。データにアクセスはできません。 N/A:RAID ボリュームを認識していません。暗号化した RAID を作成している場合は、暗号化キーが保存されている USB メモリを装着し再起動してください。
使用ディスク	現在の RAID ボリュームの作成に使用されているハードディスク スペアディスクが設定されている場合、スペアディスクとして設定さ れたディスクは灰色で表示されます。
総容量	現在の RAID の総容量
データ容量	使用されている容量と、ユーザーデータにより使用可能な合計容量 を示します。

RAID レベル

ストレージボリュームは JBOD、RAID 0、RAID 1、RAID10、RAID5、RAID6 として設定 できます。

RAID 設定は通常、デバイスを最初に設定するときにのみ必要です。次は各 RAID 設定の 簡単な説明です。詳しくは補足 C をご参照ください。

●RAID レベル

レベル	説明
JBOD	ストレージボリュームは、RAID サポートのない単体の HDD です。 JBOD に必要なディスクは最低 1 台です。
RAID 0	データストライピングを実行しますが、冗長化はありません。パフォーマンスは改善されますが、データの安全性は変わりません。 RAID 0 には最低 2 台のディスクが必要です。
RAID 1	ディスクのミラーリングを実行します。シングルディスクの読込速度が2倍になります。ただし、書込速度は同じです。RAID1には最低2台のディスクが必要です。
RAID 10	ミラーリングを実行した構成で、ストライピングを実行します。 RAID 1 の冗長性と、RAID0 のパフォーマンス改善をもちます。 RAID10 には最低 4 台のディスクが必要です。
RAID 5	データとパリティを分散して書き込みます。 RAID 5 には最低 3 台のディスクが必要です。 ディスクが 1 台故障しても構成を維持することができます。
RAID 6	データと2つのパリティを分散して書き込みます。 RAID6 は最低4台のディスクが必要です。 ディスクが2台故障しても構成を維持することができます。

RAID 削除

クリックすると、RAID ボリュームが削除されます。選択した RAID ボリュームで作成され たすべてのユーザーデータも削除されます。 RAID ボリュームの削除は以下の手順で行ないます。

- RAID 情報画面でラジオボタンをクリックして RAID ボリュームを選択し、編集をクリックして RAID 構成画面を開きます。
- 2 RAID 構成画面で、RAID 削除をクリックします。
- 3 確認画面が表示されます。「RAID 削除」作業を完了するには、正しい大文字 / 小文 字で「Yes」を入力する必要があります。

ID構成	作成 1 %					
AID情報	拡張					
ディ	スク番号	モデル	容量	ন	「良ブロック	スペア
🗆 NS	R-6S_SE	RIES (4ディスク)				
1		WDC WD20EFRX-68E	1,863 GB			
2		WDC WD20EFRX-68E	1,863 GB			
3		WDC WD20EFRX-68E	1,863 GB			
4		WDC WD20EFRX-68E	1,863 GB			
AID ID:		RAIDO (0~9, a	~z, A~Zが使えます。)	RAIDレベル:	RAID 6	
				ストライブサイズ(KB): 64	
				ファイルシステム:	EXT4	
				暗号化:	1.721.1	



RAID を削除すると、現在の RAID ボリュームのすべてのデータが破棄されます。破棄されたデータは修復 できません。

RAID の作成

RAID 情報画面で、新規作成ボタンを押し、RAID ボリューム作成画面に進みます。RAID のディスク情報とステータスに加えて、この画面では RAID 構成を設定できます。 RAID ボリューム作成を使用して、ストライプサイズを選択し、RAID ディスクまたはスペア ディスクを選択します。 RAID ボリュームを作成するには、以下の手順で行ないます。

① RAID 情報画面で、*新規作成*をクリックします。

RAIDボリューム作成						
・ディスクリスト システムハードディスクのリスト	7 √ ⊒ NSR-6	モデル 55_SERIES (4ディスク) WDC WD20EFRX-6	容量 1,863 GB	不良ブロック	利用	2~7
	2 3	WDC WD20EFRX-6 WDC WD20EFRX-6	1,863 GB 1,863 GB			
2 RAIDLベル選択		WE WEEK	1,000 00			
 RAIDプロパティセットアップ RAIDシステムセットアップ 	説明: ディスクロン	7トロコナ そのフテータフ	ン伸田母と出ったってトー	- 山湾みいードディフクガ	ň→転幸∓	
 ⑤ RAIDボリューム作成の確認 ⑥ 最終確認 				линея — 13 ч.Хл	r. 149801	
				<u></u>	*^	キャンセル

2 RAID ボリューム作成画面で、RAID を構成しようとするディスクに対し、利用可能の チェックボックスにチェックを入れて次へをクリックします。

「スペア」にチェックを入れると故障時に自動的に RAID 構成の復旧を行うスペアドライブに設定します。(RAID1、RAID5のみ)



3 RAID レベルを指定します。

―それぞれの詳細は補足C「RAIDの基本」を参照してください。



④ この RAID ボリュームをマスター RAID ボリュームにする場合、マスター RAID チェック ボックスにチェックを入れます。



RAID ボリュームが複数あるとき、1つの RAID ボリュームをマスター RAID に設定する必要があります。 マスター RAID にはシステムに必要なデータが保存されます。

5 暗号化

暗号化を有効にするとデータ領域が AES128 bit で暗号化され、ハードディスクを本製 品以外の機器に接続してもデータが読み出されることがありません。また、データを 読み出す際には USB メモリに保存された暗号化キーが必要になりますので、ハード ディスクのみを別の本製品に接続しても読み出されることはありません。

本機能を利用するためには、暗号化キーを保存するための USB メモリを予め本体の USB ポートに接続しておく必要があります。

暗号化キーを保存した USB メモリは本体起動時にのみ必要となり、起動完了後は取り 外すことが出来ます。

🜀 クイック RAID

---新品のハードディスクが搭載されている場合、クイック RAID を有効にすると、 RAID 作成時間が短縮されます。

RAIDボリューム作成		×
① ディスクリスト	RAID ID: RAIDO	
② RAIDレベル選択	 マスターRAID - 再記動後、有効になります。 ■ 暗号化 ペスロット 	
RAIDプロパティセットアップ 必要に応じて、プロパティを避択します。	1700-F: 1707-Fを再入力: □ クイックRAID	
	3週期: RAID DI: 0~9、a~z. A~20)文字が使用できますが、必須で重視させることはできません。 マスターRAID: オブションです。 目着作に: オブションですが、バスワードは1~15(文字)に取めてください。 クイックRaid: オブションです、ハードディスク内にレイーティションがない場合、この設定を有効にするとRAID件 時間短点値でます。	:0 1 ,
AIDシステムセットアップ		



「クイック RAID」設定は、ハードディスクが新品であり、何もデータが保存されていない場合にのみ使用 することをお奨めします。 ストライプサイズを指定します。64K がデフォルト設定です。
 3 この RAID ボリュームに設定するファイルシステムを選択します。

RAIDボリューム作成					×
① ディスクリスト	ストライプサイズ (KB):	64 ¥			
RAIDレベル選択	ファイルシステム:	EXT4			
(3) RAIDプロパティセットアップ	記 相用:				
ARAIDシステムセットアップ	ストライブサイズ(M 早く要求する場合)	(B): RAIDストレージの名 こ便利です。	ミディスクドライブに使用	します。処理デバイスが [、]	データアクセスをより
作成されるRAIDボリュームに対してスト ライブサイズ(適用可能な場合)とファイルシステ ムタイブを選択します。					
5 RAIDボリューム作成の確認					
6 最終確認					
			(前に 次^	キャンセル

IDボリューム作成			
1 ディスクリスト	RAIDボリューム作成の確認		
	項目	値	
2) RAIDレベル選択	ディスクリスト	2,3	
	RAIDレベル	RAID 0	
3 RAIDプロバティセットアップ	RAID ID	RAIDO	
_	クイックRAID	しない	
4) RAIDシステムセットアップ	ストライブサイズ(KB)	64 KB	
	ファイルシステム	EXT4	
RAIDボリューム作成の確認	マスターRAID	する	
- 酸金肉肉に問題がないか確認します	暗号化	しない	
6 最終確認			

9 送信を押して、RAID ストレージボリュームを作成します。

RAID ボリュームを作成するには はい をクリックします。終了 をクリックして、RAID ボリュームの作成を開始します。

RAID構成 RAID が作成されると、現在のすへ	× マエのアクティブなサービスが停止されます。RAID を今作成しますか? 「はい」 しいえ
RAIDボリューム作成	
 ディスクリスト 	RAIDボリューム作成は【終了】ボタンを押した後に開始します。作成が完了するまで、アクティブな サードフはすべて倚止されます。
C RAIDL~小道抚	
RAIDプロ/ディセットアップ	
RAID>ZFLtzyh7yj	
● RAID#Uューム作成の確認	
6 最終確認 RAIDポリュームの作成を開始します。	
	(終7

MEMO

ハードディスクのサイズや RAID モードによっては、RAID ボリュームの作成に時間がかかる場合があります。 一般的には、「RAID Building (RAID 構築)」により RAID ボリュームの構築が終わった後で、データボリュー ムの利用が可能になります。

RAID の編集

RAID 情報画面で*編集*ボタンを押すと、**編集**画面に進みます。 **RAID 構成**画面で、RAID ID を変更できます。

00							R	AID情報
③新規作成 🌼編集		80 T	ローバルホットスイ	×۶				
	マス RAII	ター)	ID		RAID レベル	状態	ž.	使用 ディスク
۲	*		RAID		5	正治	常	3,4,2,1

ノイ人ン世々	き モデル	容量	不良ブロッ	ク	スペア
NSR-MST	_SERIES (2ディスク)				
	WDC WD30EFRX-68E	2,795 GB			
2	WDC WD30EFRX-68E	2,795 GB	スキャンして	ています。1%	
ID:	RAIDO (0~9, 4	avz, A~Zが使えます。)	AIDレベル: R ストライブサイズ(KR): 6	AID 1 4	
			ファイルシステム: F	, хта	
		1	暗号化: 1	tali	
J RAIDA	<u>**</u>		7		
48 - 84				thtt DAT)を今作成しま
構成 R.A	ID が作成されると、現在	このすべてのアクティン	がなサービスが停止	C1 (2, 9 6 NAIL	
構成 RA	ID が作成されると、現右		なサービスが停止	C1 (& 9 6 NAIL	
構成 RA	ID が作成されると、現存 R AII		がなサービスが停止 いいえ 7		

4.1.3 ディスク障害からの復旧

HDD ユニットが故障するとビープ音が鳴り続け、次のようにランプが点滅します。 HDD ユニットを交換する前に必ずご確認ください。



・ HDD1 ランプ、HDD2 ランプ、HDD3 ランプ、HDD4 ランプ 橙色点滅している番号の HDD ユニットが故障しています。

交換用 HDD ユニットは、故障したものと同容量以上のものを使用してください。 交換作業の際は、静電防止用リストストラップを身につけるか、身近な金属に手を触れるなどして身体の 静電気を取り除いてから行ってください。 本製品は精密機器です。落としたり衝撃を与えることが無いよう慎重に作業を行ってください。

構成している RAID モードおよび本製品の電源状態により操作方法が異なります。



※ RAID10 もしくは RAID6 構成時において、HDD が 2 台故障したときは、「手順 2」で交換を行ってください。

<u>手順1</u> RAID1、RAID10、RAID5、RAID6構成で、電源オンの状態で交換する場合

※ RAID5 でスペアドライブ、グローバルホットスペアを設定している場合を除く

本製品はホットスワップに対応しています。ここでは電源オンの状態での HDD ユニット 交換手順を説明します。

- 1 橙色点滅している番号の HDD ユニットを取り外します。
- 2 付属のキーを使って、セキュリティロックを解除します。



- **3** ツメを指先で押し上げます。
- ④ レバーを引き上げます。
 - ・HDD ユニットが少し前にせり出します。



5 レバー部分を持ちながら、HDD ユニットを半分ほど手前に引き出します。

このとき、製品本体の上部を手で押さえながら引き出すと安定して引き出せます。



⑥ HDD ユニット本体をしっかりと持ちながら取り出します。



- ・レバーを持ったまま最後まで引き出そうとするとレバーが破損する恐れがあります。 HDD ユニット本体をお持ちください。
- ・HDD ユニットは重量がありますので、HDD ベイから引き出したときに、落下させて 衝撃を与えないようにしっかり持ってください。
- ⑦ 別売の HDD ユニットを用意します。
- ⑧ レバーを引き上げた状態で、HDD ユニットを HDD ベイに差し込みます。
- シバー先端の突起が HDD ベイに隠れるところまで押し込んだら、レバーの下方を押しながら HDD ユニットをセットします。



・HDDユニットをNAS本体に取り付ける際は、 しっかり奥まで押し込んで下さい。奥まで押し込まれて いないと、HDDが正しく認識されない場合があります。 カチッと音がしてレバーがロックされた後、必ずNAS本 体を押さえて、HDDユニットを後方へ強く押し込んで 下さい。

・最後にカチッとレバーがロックされることを確認します。

🔟 付属のキーを使って、セキュリティロックを閉めます。



HDD ランプが橙色点滅から白色点灯に変わり、ビープ音が停止します。自動で RAID の復旧が開始されます。

手順2 RAID1、RAID10、RAID5、RAID6構成で、電源オフの状態で交換する場合
 ※ RAID5 でスペアドライブ、グローバルホットスペアを設定している場合を除く
 ここでは電源オフの状態での HDD ユニット交換手順を説明します。
 1 電源をオフします。
 2 付属のキーを使って、セキュリティロックを解除します。

- 3 ツメを指先で押し上げます。
- ④ レバーを引き上げます。
 - ・HDD ユニットが少し前にせり出します。



- 5 レバー部分を持ちながら、HDD ユニットを半分ほど手前に引き出します。
 - このとき、製品本体の上部を手で押さえながら引き出すと安定して引き出せます。



⑥ HDD ユニット本体をしっかりと持ちながら取り出します。



- ・レバーを持ったまま最後まで引き出そうとするとレバーが破損する恐れがあります。 HDD ユニット本体をお持ちください。
- ・HDD ユニットは重量がありますので、HDD ベイから引き出したときに、落下させて 衝撃を与えないようにしっかり持ってください。

- ⑦ 別売の HDD ユニットを用意します。
- ⑧ レバーを引き上げた状態で、HDD ユニットを HDD ベイに差し込みます。
- シレバー先端の突起が HDD ベイに隠れるところまで押し込んだら、レバーの下方を押しながら HDD ユニットをセットします。



・HDDユニットをNAS本体に取り付ける際は、 しっかり奥まで押し込んで下さい。奥まで押し込まれて いないと、HDDが正しく認識されない場合があります。 カチッと音がしてレバーがロックされた後、必ずNAS本 体を押さえて、HDDユニットを後方へ強く押し込んで 下さい。

- ・最後にカチッとレバーがロックされることを確認します。
- 付属のキーを使って、セキュリティロックを閉めます。
- 🕕 電源をオンします。

PAID株式

管理画面から RAID 情報を表示し、状態がデグレードとなっていることを確認し、編集 をクリックします。

••			RAI	D情報			×
○新規作成	🍪 編集 🍪 🤣	「ローバルホットスペア					
マス RAII	^{д—} в	RAID レベル	状態	使用 ディスク	総容量	データ 容量	
• *	RAID	1	デグレード	2	1840.5 GB	2 GB / 1833.3 GB	

3 スペアにチェックを入れ、適用をクリックします。

ディスク番号	モデル	容量	不良	ブロック	スペア
□ NSR-6S_SE	RIES (4ディスク)				
1	WDC WD20EFRX-68E	1,863 GB			
2	WDC WD20EFRX-68E	1,863 GB			
3	WDC WD20EFRX-68E	1,863 GB			
4	WDC WD20EFRX-68E	1,863 GB			
D ID:	RAID0 (0~9, ar	~z, A~Zが使えます。)	RAIDLベル:	RAID 6	
D ID:	RAID0 (0~9, a	~z, A~Zが使えます。)	RAIDレベル: ストライブサイズ(KB)	RAID 6 : 64	
D ID:	RAIDO (0~9, a	~z, A~Zʃǐ使元ます。)	RAIDレベル: ストライブサイズ(KB) ファイルシステム:	RAID 6 : 64 EXT4	

14 はいをクリックします。



15 OK をクリックします。



Image: Ball Ball の復旧が開始されます。

00				RAI	D情報		*
	規作成 🎈	🏈 編集 🎲	グローバルホットスペリ	7			
	マスター RAID	ID	RAIDレベル	状態	使用 ディスク	総容量	データ 容量
۲	*	RAID	5	復旧中: 1.2%	2,3,4	3681 GB	2 GB / 3666.5 GB
RAID	"熊":"谢旧曰	P: 1.2%					

手順3 RAID1、RAID5でスペアドライブ、グローバルホットスペアを設定していた場合

自動的に RAID の復旧が開始されます。

故障した HDD ユニットを交換してください。HDD ユニットの交換は電源オンの状態でも オフの状態でも行えます。

また、復旧中でも交換できますが、RAID 状態が「復旧中」のときは設定ができません。 RAID 状態が「正常」になってから、スペアドライブまたはグローバルホットスペアの設 定を行ってください。

手順4 RAIDO、JBODの場合

故障した HDD ユニットは電源オンの状態でもオフの状態でも交換できます。 ただし RAIDO・JBOD で HDD ユニットが故障した場合、RAID ボリュームの状態は損傷と なり、HDD ユニット交換を行ってもデータを復旧させることはできません。 損傷状態のとき、RAID 情報画面から RAID ボリュームを削除することはできませんが、 電源をオフまたは再起動することで RAID ボリュームが削除された状態になりますので、 新規に RAID ボリュームを作成しなおしてください。



iSCSI は以下の手順で設定を行います。

- 1. NAS で iSCSI ターゲットボリュームを作成する
- 2. 接続する PC で iSCSI イニシェーターの設定をする
- 3. 接続されたドライブのフォーマットを行う。

4.2.1 iSCSI のボリュームを作成する

1 ストレージの iSCSI を選択します。

00				コントロールパネル	l			//*
システム	管理							Ê
		27-97	シ ステム ログ	システムログ マネジメント	システムの時間設定	くうしています。 メール通知	- <i>باور ر</i> یر	
パスワ・	<u>し</u> -ドの変更	toonfig 設定保存·復元	設定の初期化	() シャットダウン	ファイルシステム チェック	Wake-On-LAN	SNMP	
ب رج	€ +ワ−ク	しいまた ハードウェア情報	ビー ユーザーアクセス ログ	し デュアル電源				
ストレー ディン	ジ 入力情報	FAID 情報	iscsi					
ファイル	共有/権限 -							•

2 iSCSIの項目を「**有効**」にし「*適用*」をクリックします。

0	•					iSCSI			×
—i5	SCSI RAID情報	<u>R</u>							Â
	マスター RAID	ID	RAID	状態	使用 ディスク	総容量	データ 容量	ファイルシ	
	*	RAID	6	正常	1,2,3,4	3681	2 GB / 3666.5 GB	ext4	
	iSCSI时,	5	_						
	iSCSI:		◎ 有効	C)無効				E
	🔲 有効	SNS							
	iSNS IP:	サーバー							
	通用								
	iSCSI/2-	ゲット							
	iSCSI尔	- ゲット							
	iscst								
	🗿 18 hr	🎲 本東	E 🎲 I¥#						
	名前			•	状態				

114-				/+ m				
RAID	ID	RAID	状態	使用 ディスク	総容量	テーダ	ファイルシ	
*	RAID	6	正常	1,2,3,4	3681	2 GB / 3666.5 GB	ext4	
scentra								
acardit								
ISCSI:	(有効		無効				
同有如何								
ISNS H								
IP:								
	_							
<u> </u>								
SCSIA	ゲット ――							
SCSIター?	ゲット							
SCSI&	ゲット							

3 iSCSI ターゲットの「追加」をクリックして、iSCSI ターゲットを作成します。

4 必要項目を入力し iSCSI ターゲットを作成します。

ISCSI		×
ーiSCSIターゲットのボリューム	作成	_
iSCSIターゲットボリューム:		
ターゲット名:	制限:(0~9, a~z,-)	
iqn_年:	2014 ¥	
iqn_月:	12 💌	
認証:	الله الله الله الله الله الله الله الله	
ユーザー名:	荆限:(0~9, a~z, A~Z)	
パスワード:	制限:(0~9, a~z, A~Z,長さは12~16)	
パスワードを再入力:		
	III 相互CHAP	
ユーザー名:	制限:(0~9, a~z, A~Z)	
パスワード・	制限:(0~9, a~z, A~Z,長さは12~16)	
パスワードを再入力:		
LUN作成		
RAID ID:	RAID	
LUN割り当て:	◎ シンプロビジョエング 🛛 ◎ 即時割り当て	
LUN名:	制限:(0~9, a~z,-)	
未使用:	3649 GB	
割地当て		
LUN ID:		
iSCSIフロックサイス:	512 バホ(旧バージョン) 🎽	
- 説明		
iSCSI ブロックサイズおよびiSC	SI/CRCチェックサムを設定します。 ブロックサイズの デフォルトは512バイトです。	
Windows XPで2TBを超える容響	動を設定する場合は、[4キロバイト]のブロックサイズを使用してくたおい。 には「512-14-4-1 のブロックサイズを使用してくたかい	
	ela (ma / min) ovi el vy v nivelamo (//280%	
OK		

次は各項目の説明です。

iSCSI ターゲットのボリューム作成

項目	説明
ターゲット名	0~9,a~z,-の文字を組み合わせて入力します。
iqn_年	iqn に設定する年を選択します。
iqn_月	iqn [*] に設定する月を選択します。 ※ iqn: iSCSI ターゲットの識別子で、「iqn. 年 - 月. ドメイン名: 任 意の名前」という命名規則があります。
認証	iSCSI ターゲットにアクセス制限を設定する場合は「CHAP」を選択 します。iSCSI イニシエーターを設定する際に、ここで入力したユー ザー名とパスワードを入力してください。相互に認証を行う場合は 相互 CHAP にチェックを入れてください。

LUN 作成

項目	説明
LUN 割り当て	シンプロビショニング:設定した容量を仮想的に割当てます。物理 的に確保する容量は設定した容量より小さい容量を確保するため、 NASを効率よく使用できます。 即時割り当て:設定された容量を実際に割当てます。
LUN 名	0~9,a~z,-の文字を組み合わせて入力します。
未使用	LUN に設定可能な容量を表示しています。
割り当て	LUN に割り当てる容量を指定します。
LUN ID	LUN の ID を選択します。
iSCSI ブロックサイズ	LUN のブロックサイズを選択します。

4.2.2 PC に接続する

※ XP の場合は、イニシエーターのインストールが必要になります。 Microsoft から "Microsoft iSCSI Software Initiator" をダウンロードしてインストールしてく ださい。Windows7 の例で説明します。

1 コントロールパネルを開きます。

2 検索ボックスに「管理ツール」と入力し「管理ツール」を選択します。



3 iSCSI イニシェーターをクリックします。 iSCSI が実行されていませんと表示されたときは、「はい」を押してください。

						x
	ール パネル 🔸 システムとセキュリティ 🕨 管理	里ツール	▼ 4 ₇	管理ツールの検索		۶
整理 ▼ ■■ 開く					800 -	0
🖕 お気に入り	名前	更新日時	種類	サイズ		
🚺 ダウンロード	🔝 iSCSI イニシエーター	2009/07/14 13:41	ショートカット	2 KB		
■ デスクトップ	Windows PowerSneil Modules Windows メモリ診断	2009/07/14 13:52	ショートカット	3 KB 2 KB		
◎ 最近表示した場所	え イベント ビューアー	2009/07/14 13:42	ショートカット	2 KB		
🍃 ライブラリ	オンピューターの管理 オンパーネント サービス	2009/07/14 13:41 2009/07/14 13:46	ショートカット ショートカット	2 KB 2 KB		
📑 ドキュメント	サービス	2009/07/14 13:41	ショートカット	2 KB		
■ ピクチャ	2 システム構成	2009/07/14 13:41	ショートカット	2 KB		
19 ビデオ	度 セキュリティか強化された Windows	2009/07/14 13:41	ショートカット	2 KB		
	図 データ ソース (ODBC)	2009/07/14 13:42	ショートカット	2 KB		
■ コンピューター		2009/07/14 13:41	ショートカット	2 KB		
A ローカル ディスク (🚵 ローカル セキュリティ ポリシー 🄝 印刷の管理	2014/02/04 11:14 2014/02/04 11:14	ショートカット ショートカット	2 KB 2 KB		
🗣 ネットワーク						
iSCSI イニシェ ショートカット	エーター 更新日時: 2009/07/14 13:41 作成 サイズ: 1.24 KB	戊日時: 2009/07/14 13	:41			

- 4
- 「iSCSI イニシェーターのプロパティ」画面で「探索」タブをクリックし、「ポータルの検索」 を押して iSCSI ターゲットに設定した NAS の IP アドレスを入力します。

iSCSI イニシエータ	ーのプロパティ			2
ターゲット 探索 ;	お気に入りのターゲット	ボリュームとデバイス RAD	DIUS 構成	
- ターゲット ポータル				
ターゲットを検索	するポータル(工):		最新の情報に更新(E)	
アドレス	ポート	アダプター	IP アドレス	
– – – – – – – – – –		5.1 조선국·1 · 51 · 51 · 51 · 51		1
<u> </u>	レを追加するには、レホー	タルの探索」をクリックします。	。 小一幼儿の抹茶(<u>D</u>	I.
ターゲット ポータ, クリックします。	↓を削除する(こは、上でフ	アドレスを選択して [削除] マ	を 削除(<u>R</u>)	
	ræ			
タークット ハータルの多	にない。	ポートポーちみ カレア(だぶ)、		
7570 9 201 9 70 10 7 1	· /// #/2/4 // 100 / 10 / 10 #0.	M 118752701001/2006		
ターゲット ポータルの探索(す。	:関する既定の設定を変更す	するには、 [詳細設定] をクリックし	<i>,</i> #	
IP アドレスまたは DNS タ	т: +	ート (明宗)(友(† 9360)(日).		
	3	260		
		OK(0) ********		
		000 1 77/000		

※ iSCSI ターゲットを作成する際に、認証: CHAP、相互 CHAP を有効にしていた場合「構成」タブで以下に入力が必要です。

iSCSI イニシエーターのプロパティ	—
ターゲット 探索 お気に入りのターゲット ボリュームとデバイス RADIUS	構成
この構成設定はグローバル設定なので、イニシェーターの今後の接続にも影響	Lます。
既存の接続はすべて継続して機能しますが、システムの再起動時、またはイニー の再接続の試行時に、失敗する可能性があります。	シエーターによるターゲットへ
ターゲットに接続する際、接続の詳細の設定機能を使用すると、特定の接続 とができます。	は対して個別の制御を行うこ
イニシェーター名:	
iqn.1991-05.com.microsoft:pc-kaniek.elecom.co.jp	
イニシェーター名を変更するには、「変更」 をクリックします。	変更(<u>H</u>) 1
相互 CHAP 用にイニシエーター CHAP シークレットを設定するには、 [CHAP] をクリックします。	CHAP(<u>P</u>) 2
イニシエーター用の IPsec トンネル モード アドレスをセットアップするには、 [IPsec] をクリックします。	IPsec([)
● イニシエーター名:相互 CHAP に	入力したユーザー

2 CHAP シークレット:相互 CHAP のパスワード

5 「ターゲット」タブを押します。検出されたターゲット欄に設定した iSCSI のボリュームが 表示されますので、接続したい iSCSI ターゲットを選択し、「接続」をクリックします。

SCSI イニシエーターのプロパティ	×
ターゲット 探索 お気に入りのターゲット ボリュームとデバイス RADIUS	構成
- クイック接続 基本接続を使用してターゲットを検出し、ログオンするには、ターゲットの IP ア し、じイック接続] をカリックします。	ドレスまたは DNS 名を入力
ターゲット(<u>T</u>):	クイック接続(<u>Q</u>)
検出されたターゲット(9)	
	最新の情報に更新(R)
名前 北	犬熊
	接続(<u>N</u>)
クリックします。	切断(D)
クリックします。 クリックします。 セッションの構成など、ターゲットのプロパティを確認するには、ターゲットを選 択して [プロパティ]をクリックします。	切断(<u>D</u>) プロパティ(P)

6 パソコン起動時に自動的に接続する場合は、「この接続をお気に入りのターゲットの一覧 に追加する」にチェックを入れます。



※ iSCSI ターゲットを作成する際に、認証:CHAP を有効にしていた場合「詳細設定」を クリックします。「CHAP ログオンを有効にする」にチェックを入れ、以下の入力をします。

接待方法		
ローカル アダプター(1)	既定値	•
イニシェーター IP(D)	既定値	
ターゲット ポータル IPI		▼
- CRC / チェックサム		
🗐 データ ダイジェスト	D) 🕅	へッダー ダイジェスト(H)
CHAP を使用すると、 す。	ターゲットとイニシエーター	との間の認証を行うことにより、接続のセキュリティが確保されま
CHAP を使用すると、 す。 CHAP を使用するにに 名前およびシークレッ ります。	ターゲットとイニシエーター 、このイニシエーターのター を指定します。特に指定	との間の起意証を行うことにより、接続のセキュリティが確保されま - ゲット上に構成されている名前および OHAP シークレットと同じ ムムい限り、ユーザー名は玩定でシステムのイニシエーター名にな
CHAP を使用すると、 す。 CHAP を使用するに(名前およびシークレッ) ります。 名前(<u>N</u>):	ターゲットとイニシエーター 、このイニシエーターのター を指定します。特に指定 <u>身csi2</u>	との間の認証を行うことにより、接続のセキュリティが確保されま ・ゲット上に構成されている名前および CHAP シークレットと同じ しない限り、ユーザー名は既定でシステムのイニシェーター名にな
CHAP を使用すると、 す。 CHAP を使用すると、 名前わよびシークレッ ります。 名前(<u>N</u>): ターゲット シークレット	ターゲットとイニシエーター 、このイニシエーターのター を指定します。特に指定 scsi2]): ●●●●●●●	との間の認証を行うことにより、接続のセキュリティが確保されま - ゲット上に構成されている名前および CHAP シークレットと同じ しない限り、ユーザー名は既定でリステムのイニシェーター名にな
CHAP を使用するに、 す。 CHAP を使用するに、 名前しい。 カーゲット シークレット 日本 ごひ起っの実行 相互 CHAP を使用: 用します。 RADIUS を使用し RADIUS を使用し	 マーグットとイニシエーター マーク・ロット・マーのター を指定します。特に指定 (bcsi2) (bcsi2) (cd、構成ページでイ2 (cd、構成ページでイ2 (cd・「構成ページでイ2 (cd・「構成ページでイ2 	との間の認証を行うことにより、接続のセキュリティが確保されま - ゲット上に構成されている会前および CHAP シークレットと同じ しない取り、ユーザー名は既定でシステムのイニシエーター名にな シェーターのシークレットを指定するか、または RADIUS を使 iを生成する(U) 認証する(R)

2 ターゲット シークレット: CHAP のパスワード



「OK」を押すと、検出されたターゲットの状態欄に「接続完了」と表示されます。



8 PC にドライブとして認識されました。 ローカルドライブと同様にフォーマットを行ってくだ さい。

4.2.3 接続されたドライブのフォーマットを行う

iSCSI 接続されたドライブは USB 等で接続したドライブと同様に扱えます。 未割当て領域として認識されていますので、フォーマットを実行してください。



2 「コンピューターの管理」を選択し、「ディスクの管理」を選択すると、「ディスクの初期化」 が表示されますので、「OK」をクリックしてください。

	ール バネル 🔸 システムとセキュリティ 🕨 管明	ミツール	✓ 47 管理:	 ユンピューターの管理 ファイル(F) 操作(A) 表示(V) ヘルプ(H) 	
整理 ▼ ■ 開く				(= ->) 2 🗊 🛛 🗊 🗗 🗙 📽 🚔 🔍 😼	
☆ お気に入り ダウンロード デスクトップ	名前 (記) iSCSI イニシエーター Windows PowerShell Modules	更新日時 2009/07/14 13:41 2009/07/14 13:52	種類 ショートカット ショートカット	 オンピューターの管理(ローナ) ポリューム レイアウト 相 パ システム ツール ○ タスク スグシューラ ○ タスク スグシューラ ○ システム ヴシューラ 	類 ファイル システム 状態 ニーシック NTFS 正常(ブート, ページ ファイル ニーシック NTFS 正常(システム, アクティブ, フ
3 最近表示した場所 ⇒ ライブラリ	展 Windows メモリ診断 同 イベント ビューマー 習 コンピューターの管理	2009/07/14 13:41 2000/07/14 13:42 2009/07/14 13:41	ショートカット ショートカット ショートカット	 ▶ 図 4へントビューアー ▶ 数 共有フォルダー ▶ 数 ローカル ユーザーとグ ▶ (の) パフォーマンス 	x N
 ドキュメント ビクチャ ビデオ 	 ● コンパーネンド リービス ● サービス ● システム構成 ● セキュリティが強化された Windows 	2009/07/14 13:48 2009/07/14 13:41 2009/07/14 13:41 2009/07/14 13:41	ショートカット ショートカット ショートカット ショートカット	 スパイスマネージャー ・ジャー ・ジャー ・ジャーがア! ・ディスクの管理 ・ディスクの選択(S) ・・ジャーがア! ・ディスクの選択(S) ・・ジャーがア! ・ディンの遅れ(S) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	セスできるようにするにはディスクを打測用とする必要がありま
♪ ミュージック ■ コンピューター ■ ローカル ディフクレ	 ※ タスク スケジューラ 第 データ ソース (ODBC) ※ パフォーマンス モニター ▲ ローカル セキュリティ ポリシー 	2009/07/14 13:42 2009/07/14 13:41 2009/07/14 13:41 2014/02/04 11:14	ショートカット ショートカット ショートカット ショートカット	▷ 🔂 	
	論: 印刷の管理	2014/02/04 11:14	ショートカット	 びましたマスクスシのパーライ び用Rマイスクラーフトし の日Rマイスクラーフトし の日マイスクラーフトし の日マイスクラーフトし の日マイスクラーフト の日マイスク の日マイスクラーフト の日マイスク の日マイスク の日マイスク の日マイスク の日マイスク の日マイスク の日マイスクラーア の日マイスクラーア の日マイスクラーア の日マイスクラーア の日マイスク の日マーク の日マイスク の日マイスク の日マイスク の日マイスク の の日マイスク の日マイスク の日マーク の日マーク の日マイスク の日マーク の の日マーク の日マーク の の日マーク の の日マーク の日マーク の日マーク の の日マーク の の の	ションスタイルを使用する。 ード(19) テーブル(3) かいのこでは、GPT パーティンコンスタイルが認識されません。この なってンガ まやけ Navium ペーゴのロンピュータンで使用まれ

- 3 未割当てとなっている場所を選択し、右クリックしてください。
- 4 「新しいシンプルボリューム」を選択して、フォーマットを行ってください。

Chapter 5



5.1 バックアップ

本製品でデータのバックアップを行うには、下記の方法があります。

バックアップタスクは最大15個まで登録可能です。

バックアップモード	概要
リモートバックアップ (レプリケーション)	NASを2台用意し、ネットワーク経由でバックアップを行います。
ローカルバックアップ	NAS 内の共有フォルダー間、または USB ポートに接続したデバイ スにバックアップを行います。
Amazon S3	Amazon S3 Service ヘバックアップを行います。
USB ダイレクトコピー	USB ポートに接続したデバイスのデータを NAS にコピーします。

5.1.1 他の NAS にバックアップする

NAS を 2 台用意し、リモートバックアップをすることでデータをバックアップすることができます。リモートバックアップの方法は、以下の 2 種類があります。

●**リモートデータバックアップ**

項目	説明
完全バックアップ	バックアップ元の NAS のすべての共有フォルダーをバックアップ先の NAS にバックアップします。 ^{*1} バックアップ先の NAS に存在しないフォルダーは自動的に作成され ます。 ^{*2}
カスタムバックアップ	共有フォルダーごとにバックアップの設定を行います。

- ※1 USBHDDの内容はバックアップされません。
- ※2 ただし、「バックアップタイプ:リアルタイム」に設定した場合、自動的に作成されるのはバックアップタスクが開始された時のみです。バックアップタスク開始後に追加された共有フォルダーは自動的に追加されませんので、一度バックアップタスクを停止し、再度開始することで自動的に作成されます。

1 バックアップ先の設定

リモートバックアップを設定するために、まずバックアップ先の NAS に Rsync 設定を行います。

バックアップ先の NAS で Rsync を有効化する

バックアップ先に設定する NAS の管理画面にログインします。 バックアップメニューのバックアップ先の設定を選択します。

(0	バックア	ップ先の設定
	Rsyncターグットサ ーバー:	◎ 有効	◎ 無効
	ユーザー名:	admi	
	バスワード:	••••	
	暗号化対応:	◎ 有効	◎ 無効
	許可済みのIP 1:		
	許可済みのIP 2:		
	許可済みのIP 3:		
	バブリックキー(オブション):	アップロードするファイルを運	耕してください。 📃
	プライベートキー(オブション <mark>)</mark> :	アップロードするファイルを達	訳してください。
	通用 デフォルトキーをリストア	<u>+−のダウンロ−ド</u>	

1 バックアップ先の設定を有効にします。

2 ユーザー名とパスワード (NAS のユーザー名やパスワードと異なります)を追加します。

- ・ユーザー名に使用可能な文字 半角英数字および以下の記号。長さ1~64文字。!#\$%&()-~^{}._
- パスワードに使用可能な文字
 半角英数字および以下の記号。長さ4~16文字。 []@%/
- 3 *適用*を選択します。

MEMO バックアップ元の NAS から、バックアップ先の NAS として設定するとき、このユーザー名とパスワードが 必要になります。

以上で、バックアップ先の NAS の設定は完了です。

2 バックアップタスク(リモートバックアップ)

バックアップ元の NAS でバックアップタスクとスケジュールを設定する

バックアップ元の NAS の管理画面にログインします。 バックアップメニューのバックアップタスクをクリックします。 バックアップタスク機能一覧から、*追加*を選択します。

••			バックアップタスク				×
📀 追加 🎲 編集 侯)削除 🕞 開始 🔳 停	止 🕙 復旧 🕓 ログ				🕙 NAS設定の復	[18
タスク名	ソースパス	ソースフォルダ	ターゲットパス	前回実行時間	バックアップタイプ	ステータス	

●バックアップタスク(リモートデータバックアップ)

項目	説明			
追加	新しいタスクを追加します。			
編集	選択したタスクを編集します。			
削除	選択したタスクを削除します			
開始	関連するタスクがスケジュールで設定されているが直ちに開始した い場合、クリックすると直ちにタスクを開始します。			
停止	選択した実行中タスクを停止します。または、タスクがリアルタイ ムで設定されている場合、実行中のプロセスが停止します。「開始」 をクリックすると、リアルタイム操作が再開します。			
復旧	選択したタスクに設定されたバックアップ先から、バックアップ元へ データを復旧します。			
ログ	クリックすると、プロセスの詳細に関連するタスクが表示されます。			
NAS 設定の復旧	クリックすると、選択したバックアップ先からバックアップ元にシス テム設定が復旧されます。詳細は、P98を参照してください。			

データバックアップ設定ウィザードが次のように表示されたら、**リモートバックアップ**をク リックします。



3つの異なる選択が表示され、選択できるようになります。



完全バックアップ

完全バックアップをクリックすると、次のように設定画面が表示されます。 リモートターゲット IP (宛先)とポート (このポートがすでに使用されている場合のみ変更する必要があります)を入力します。

暗号化が必要な場合、オンにしてください。バックアップ先も暗号化を有効にしていることを確認してください。

「1. バックアップ先の設定」で設定したユーザー名とパスワードを入力してください。

リモートバックアップ > 完全	バックアップ				ステータン
	リモートターゲット: SSHによる暗号化: アカウント: パスワード: 接続テスト	172.1.1.1 (a) // test 	● オン ● オン	⊦: <mark>873</mark>	
				展る	取消

設定が完了したら、接続テストをクリックしてください。

接続が正常に構築されると、**接続テスト合格!**が表示されます。それ以外の場合、失敗 が表示されます。

リモートパックアップ > 完全	ミバックアップ	学的校 的		11,027,00	212 27-3
	リモートターゲット: SSHによる暗号化: アカウント: パスワード:	172.1.1.1 ● オフ test ••••	・ のオン	⊦: <mark>873 </mark>	
	接続テスト合格リンへ	をクリックして続行し	してください。		
				(次	」 取消

次へをクリックすると、詳細設定が表示されます。

NO1 -	タスク名:		
	バックアップタイプ:	 リアルタイム 	◎ スケジュール
	同期タイブ:	• 同期	◎ 増分
	圧縮:	 すフ 	◎ オン
	NAS設定のバックアッ ブ:	オフ	<mark>©</mark> オン
	部分ファイルの再開:		◎ オン
	直接データをアップデ ートする。:		◎ オン
	まばらなファイルの処 理:	v	⊘ オン
	ACL設定の維持:	 オフ 	◎ オン
	ログ場所:	_NAS_Media 🛩	
	速度制限:	0 KB/Sec(0から無制	限までを設定する。)
	タイムアウト制限:	600 Sec	

必要なすべての詳細を入力し、パラメータを選択します。

●Rsync バックアップタスクの追加

項目	説明
タスク名	タスク一覧にこのタスクが表示されます。
バックアップタイプ	リアルタイム: バックアップ元からバックアップ先にフォルダー / ファイルを直ちに バックアップします。 スケジュール: タスクはスケジュールに従ってのみ開始します。
同期タイプ	同期: バックアップ元とバックアップ先を完全に一致させます。ファイルが バックアップ元で削除または追加されると、そのファイルがバック アップ先で削除または追加されます。 増分: バックアップ元とバックアップ先を一致させ、古いファイルをすべて 維持します。ファイルがバックアップ元で追加されたらバックアップ 先でもそのファイルを追加します。ただし、ファイルがバックアップ 元で削除されてもバックアップ先ではそのファイルは削除しません。
圧縮	このオプションにチェックを入れると、宛先のマシンに送信するとき にファイルデータが圧縮されます。圧縮により、転送するデータの 量が減ります。接続が遅い場合に役立ちます。
NAS 設定のバックアップ	これを有効にすると、バックアップ先のNASの指定されたパスにバッ クアップ元のNASのシステム設定がバックアップされます。
部分ファイルの再開	ファイルの転送が途中で中断された場合でも再開できるようにしま す。
直接データをアップデートする	ファイルの一部分が変更された場合、ファイル全体を転送するので はなく、バックアップ先のファイルを直接書き換えて転送量を減らし ます。
まばらなファイルの処理	バックアップ先で占めるスペースが少なくなるように、スパースファ イルの効率的処理を試行します。

項目	説明
ACL 設定の維持	データ自体だけでなく関連するフォルダー / ファイルのあるアクセス 制限 (ACL) の設定もバックアップします。
ログ場所	タスクが実行されるとき、ログ詳細を保存するフォルダーを選択し ます。
速度制限	データバックアップ操作用のバンド幅制御を入力します。
タイムアウト制限	バックアップ元とバックアップ先で接続を行う際の、タイムアウトを 設定します。
スケジュール有効化	バックアップが「スケジュール」として設定されている場合、関連 する期間と時間を入力してください。

MEMO

バックアップタイプを「リアルタイム」、同期タイプを「同期」に設定することで全ての共有フォルダーの レプリケーションをすることができます。

完了をクリックすると、次のように、一覧にバックアップタスクが表示されます。

• •				バックフ	マップタスク	,		
③追加 🤞	編集 🤤 🛱	₩余 🕞 開始	⑧ 停止	④復旧	(9 05	1		€NAS設定の復旧
タスク名	ソースパ	ス ソージ	スフォルダ	ターゲット	パス	前回実行時間	バックアップタイプ	ステータス
∃ カテゴリ: rem	iote (1)							
fullbackup01		*		172.1.1	1:/		リアルタイム	処理



バックアップ先の NAS にユーザーがアクセスできないように設定するには、ネットワークサービスメニュー で、「AFP」、「NFS」、「SMB/CIFS」、「FTP」を無効に設定してください。

各サービスの動作状況はシステム管理メニューの「ステータス」をクリックして確認してください。

カスタムバックアップ

共有フォルダーごとにバックアップの設定を行います。

● リモートターゲット IP (宛先)とポート (このポートがすでに使用されている場合の み変更する必要があります)を入力します。暗号化が必要な場合、オンにしてください。バックアップ先も暗号化を有効にしていることを確認してください。

「1. バックアップ先の設定」で設定したユーザー名とパスワードを入力してください。 バックアップ元からバックアップに使用するバックアップ先の共有フォルダー名を入力 します。サブフォルダーは空白のままにすることができます。

リモートバックアップ > カス	タムバックアップ	がいりえ、前回実行	時間 パックアップ	タイラーステータン
	リモートターゲット: SSHによる暗号化: アカウント: パスワード: ターゲットフォルダ: 接続テスト 接続テスト合格! 次へを	172.1.1.1 ⑦ オフ ⑦ 1 test ••••• ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	、ポート: 873 オン まい。	
			<u>次</u>	」 取消

 バックアップする共有フォルダーを選択します。右上のチェックボックスから「Select All」をクリックすると全てのフォルダーが選択されます。

 注意:フォルダを入力する強調表示された行をクリックする。
バックアップするフォルダを選択する。 🔲 Select All
親フォルダに戻る 「「」NAS Madia
In NAS_Public
🗐 🕅 naswebsite
USBCopy
展るの取消

3 次へをクリックすると、詳細設定が表示されます。これらの設定は「完全バックアップ」 の設定と同じです

NOI.	タスク名:	custumbackup				
	バックアップタイプ:	● リアルタイム	🔘 スケジュール			
	同期タイプ:	◎ 同期	◎ 増分			
	圧縮:	<mark>ම</mark> オフ	◎ オン			
	NAS設定のバックアッ プ:	<mark>ම</mark> オフ	◎ オン			
	部分ファイルの再開:	 オフ 	◎オン			
	直接データをアップデ ートする。:	● オフ	◎ オン			
	まばらなファイルの処 理:		◎ オン			
	ACL設定の維持:	 オフ 	◎ オン			
	ログ場所:	· · · ·				
	速度制限:	0 KB/Sec(0から無制限までを設定する。)				
	タイムアウト制限:	600 Sec				

④ 完了をクリックすると、次のように一覧にバックアップタスクが表示されます。

••			バックアップタスク			×
②追加 🎲編集 🧲)削除 🕟 開始 💽 停	止 🕙 復旧 🐚 ログ				🕙 NAS設定の復旧
タスク名	ソースパス	ソースフォルダ	ターゲットバス	前回実行時間	バックアップタイプ	ステータス
ョ カテゴリ: remote (1)						
custombackup	RAID	NAS_Public	192.168.1.114:/		スケジュール(毎日)	



バックアップ先の NAS にユーザーがアクセスできないように設定するには、ネットワークサービスメニュー で、「AFP」、「NFS」、「SMB/CIFS」、「FTP」を無効に設定してください。 各サービスの動作状況はシステム管理メニューの「ステータス」をクリックして確認してください。
iSCSI バックアップ

iSCSI ボリュームを他の NAS にバックアップします。

● リモートターゲット欄にバックアップ先の NAS の IP アドレスを入力してください。暗号化を行う場合は、SSH による暗号化をオンにしてください。バックアップ先の NAS も暗号化を有効にしていることを確認してください。バックアップ先の設定で設定したユーザー名とパスワードを入力してください。ターゲットフォルダーには、バックアップを行うバックアップ先の NAS のフォルダー名を設定してください。

リモートバックアップ > iSC	SUバックアップ	ゲットバス 前回実行時間	間 バックアップ:	マイゴ ステータン
	リモートターゲット: SSHによる暗号化: アカウント: パスワード: ターゲットフォルダ: 接続テスト	● オフ ○ オン	ボート: <u>873</u> 。2	
			戻る	取消

2 設定が完了したら、接続テストを押してください。接続テストが合格すると「次へ」が 表示されます。

3 バックアップを行う iSCSI ボリュームを選択して下さい。

④ 次へを押すと以下の画面が表示されます。

リモートバックアップ > iSC	SIバックアップ	・ゲットバス 前回実行時間 バックアップタイプ ステータ
	タスク名: ログ場所: 速度制限: タイムアウト制限: ママスケジュール	USBCopy Y 0 KB/Sec(0から無制限までを設定する。) 600 Sec 有効化
	時間: スケジュール:	00 ¥:00 ¥ ⑦每月 ◎每日 00 ¥ 月曜日 ¥

次は各項目の説明です。

項目	説明
タスク名	タスク一覧にこの名称が表示されます。
ログ場所	タスクの実行ログを保存するフォルダーを指定します。
速度制限	バックアップタスクで使用する速度を設定できます。
タイムアウト制限	バックアプ元とバックアップ先で接続を行う場合のタイムアウト時間 を設定できます。

項目	説明
スケジュール有効化	クリックして有効にします。チェックが入っていない場合、タスクー 覧でタスクを選択し「開始」をクリックしない限りタスクは開始しま せん。
時間	バックアップを開始する時間を指定します。
スケジュール	毎日、毎週、または毎月を選択できます。

⑤ 完了を押すと設定が完了し、一覧にタスクが表示されます。

00			バックアップタン	マク		*
②追加 🌼編集	と 🤤 削除 🅟 開始 💽 作	亨止 🕙 復旧 🐚 ログ				€NAS設定の復旧
タスク名	ソースバス	ソースフォルダ	ターゲットパス	前回実行時間	バックアップタイプ	ステータス
∃カテゴリ: rem	ote (1)					
test		iSCSI_iscsi	192.168.10.106		スケジュール(毎日)	

NAS の復元方法

バックアップ元の NAS に障害が発生した場合、以下の方法で復旧を行います。

1 バックアップ先の NAS をメインに変更する場合

バックアップ元の NAS に障害が発生した場合、以下の手順で対処を行います。

- ・ バックアップ元の NAS を LAN ケーブルを抜くなどして、ネットワークから切り離してく ださい。
- ・ バックアップ先の NAS にバックアップ元の NAS の設定を復元します。
- InteligentNAS を起動し、バックアップ先の NAS の管理画面を開きます。

2 システム設定の保存と復元を参照し、システム設定を復元します。

InteligentNAS で再スキャンを行い、管理画面を開きます。

④ ユーザー / グループの保存と復元を参照しユーザーとグループの設定を復元します。

- う
 フォルダーにアクセスコントロールを設定していた場合、アクセス制限設定の保存 / 復 元を参照し、ACLを復元します。
- ※以上で、バックアップ先の NAS をバックアップ元の NAS に入れ替える作業は完了です。 障害が発生した NAS を復旧させた後、新たにレプリケーションを設定してください。

2新しい NAS にバックアップデータを復元する場合

システム設定をまったく新しいユニットに復旧する必要がある場合、この機能が役に立ちます。

 完全バックアップまたはカスタムバックアップに新しいバックアップタスクを追加し、次のようにオプション NAS 設定のバックアップを有効にしているとき、バックアップ元の NAS のシステム設定はタスクが実行されるたびにバックアップ先の NAS の指定されたパスにバックアップされます。

リモートバックアップ > 完全	バックアップ	ありない。前	国産商時間 バックアップタイプ ステージ
\$c	タスク名:	Fullbackup	
	バックアップタイプ:	 リアルタイム 	◎ スケジュール
	同期タイプ:	◎ 同期	◎ 増分
	圧縮:	すフ	<u> の オン </u>
	NAS設定のバックアッ プ:	© オフ	◎ オン
	部分ファイルの再開:	 オフ 	◎ オン
	直接データをアップ デートする。:	◎ オフ	© オン
	まばらなファイルの処 理:	● オフ	◎オン
	ACL設定の維持:	オフ	◎ オン
	ログ場所:	_NAS_Media	
	速度制限:	O KB/Sec(C	から無制限までを設定する。)
	タイムアウト制限:	600 Sec	
			夏る 完了 取消

2 NAS 設定の復旧をクリックすると、次の画面が表示されます。システム設定がバックアップされたバックアップ先の NAS の IP アドレス、および必要な認証情報を入力します。 接続テストを実行します。

00				バックアップタス	7			
🚺 😳 追加 🛭 🍪 編	集 🤤 削除 🤇	🖻 開始 🌘	停止 🕙 復旧 🕻	9 ag			🕙 NAS設定の)復旧
タスク名	ソースパフ	۲ (¹	ノースフォルダ	ターゲットパス	前回実行時間	バックアップタイプ	ステータス	
完全バックアップ	у я 7 , (モートターゲ SHIこよる暗発 7カウント: 行スワード: 接続テスト	*ット: 172.1. 予化: ④オフ test	1.1 ② オン	ポート: <u>873</u>	43 75-92		
					展る	取消		

3 次へをクリックすると、次のような画面が表示されます。画面には、利用可能なシステム設定のバックアップファイルが一覧表示されます。機能するファイルを選択し、次へをクリックします。バックアップファイルから復旧する前に、現在のシステム設定をダウンロードすることもできます。

注意 設定を復日するとすべての設定がリセットされます。下のボタンをクリックすれば、現 在の設定ファイルをダウンロードできます。次に復日する設定を一覧から選択します。 ダウンロード 設定ファイル一覧		
名前 NSR-MSxT2BLB_00:14:FD:35:00:57	日付 2014/04/15 10:56:01	

④ 次へをクリックすると、次のような画面が表示されます。左側には、バックアップされた RAID 設定が表示されます。右側には、復旧先の RAID ボリュームが表示されます。

	- バックアップフォルダ - RAIDで 以下の一覧 は設定ファイルのRAI 設定を変更できます。	アッビング D設定を示しています。右の列をクリックする	ちだけで
E	設定ファイルのRAID設定	RAID	
	RAIDpm	RAIDpm	
	+由在海口24(

RAID ボリュームの右側をクリックすると復旧先の RAID ボリュームを選択できます。 完了を押すとバックアップされた RAID 設定が復旧されます。

データバックアップウィザー	-スフォルダ ターゲットバス	前回実行時間 バックアップタイプ ステー	-3
	ー バックアップフォルダ - RAID 以下の一覧は設定ファイルのRA 設定を変更できます。	マッピング AID設定を示しています。右の列をクリックするだけで	
	設定ファイルのRAID設定	RAID	
	RAID01	RAIDa	
		RAIDa	
	接続復旧後にシ	/ステムを再起動する必要があります。	
		展る 完了 取消	

バックアップデータの復旧

バックアップタスクを使用して、バックアップしたデータを復旧できます。 タスク一覧からタスクを選択し、機能バーから**復旧**をクリックします。 バックアップ先のデータがバックアップ元に復元されます。

••	バックアップタスク						
②追加 🎲編集	⊖削除 開始 ◉ í	停止 🕙 復旧 🔞 ログ				🕙 NAS設定の復	
タスク名	ソースバス	ソースフォルダ	ターゲットバス	前回実行時間	バックアップタイプ	ステータス	
ヨ カテゴリ: remote	(1)						
custombackup	RAID	NAS_Public	192.168.1.114:/		スケジュール (毎日)		

5.1.2 外付けハードディスクを使用する

NAS 内の共有フォルダー間および NAS に接続されたデバイス間でバックアップを行います。

00			バックアップタ	スク			///×
②追加 췛編	集 🤤 削除 🕟 開始 重	停止 🕙 復旧 🕓 ログ	1			●NAS設定	定の復旧
タスク名	ソースパス	ソースフォルダ	ターゲットバス	前回実行時間	バックアップタイプ	ステータス	

●バックアップタスク

項目	説明			
追加	新しいタスクを追加します。			
編集	選択したタスクを編集します。			
削除	選択したタスクを削除します。			
開始	開始をクリックしてスケジュールされたバックアップを直ちに開始し ます。			
停止	実行中の関連するタスクが停止します。また、タスクがリアルタイム で設定されている場合 「停止」をクリックして実行中のプロセスを終了することもできます。 「開始」をクリックすると、リアルタイム操作が再開します。			
復旧	選択したタスクでバックアップ先からバックアップ元へデータを復旧 します。			
ログ	クリックすると、プロセスの詳細に関連するタスクが表示されます。			
NAS 設定の復旧	クリックすると、選択したバックアップ先の NAS からバックアップ元の NAS にシステム設定が復旧されます。			

バックアップタスク機能一覧から、追加を選択します。次のようにデータバックアップ設定 ウィザードが表示されたら、ローカルバックアップをクリックします。



ローカルバックアップには以下の6種類があります。





●**ローカルバックアップ**

項目	説明
インポート	USB ディスクからフォルダー単位で NAS にデータをコピーします。 コピーしたフォルダーは共有フォルダーとして設定されます。
コピー	フォルダー単位のコピーを行ないます。
リアルタイムバックアップ	バックアップ元のデータが変更された場合、直ちにバックアップ先と同 期を行ないます。
スケジュールバックアップ	設定したスケジュールに従ってバックアップを実行します。
iSCSI バックアップ	iSCSI ボリュームを NAS の共有フォルダー、または NAS に接続され たデバイスにバックアップします。
iSCSI インポート	iSCSI ボリュームを NAS にインポートします。

1 インポート:「インポート」をクリックすると、次のような画面が表示されます。

USB ディスクからフォルダー単位で NAS にコピーします。コピーしたフォルダーは共有フォ ルダーとして設定されます。

システムに USB ディスクなどの外部デバイスが接続されている場合、ソース欄に一覧表示されます。

ローカルバックアッチ > インオ	K-F ellow - Solard -	
	Sony_Storage Media1	RAIDpm
	・ノースフォルダ芳灌和、でください。	
	S ASANS CALCUS	展る 取消

関連する外部デバイスをクリックすると、含まれるフォルダーが一覧表示されます。 NAS にインポートするフォルダーを選択し、ターゲット欄に一覧表示された利用可能な RAID ボリュームを選択します。

	ソース 🗖 Select All		ターゲット
	🍱 親フォルダに戻る	^	RAIDpm
-			
	リーフフォルダ素運搬にてください	<u> </u>	

フォルダーを選択した後に、「次へ」を押すとターゲットに指定したボリュームにインポートします。

ر ۲ < ۲ و ۲ و ۲ و ۲ سرار –۱	ドート ソース 「Select All	
		RAIDpm
		戻る 次 取消

次に、ドロップダウンリストからパスを選択しログを保存します。また、インポート後これ らの選択したフォルダーにアクセス制限をする場合は「オフ」にしてください。

	・ボート 一般に公開する: ログ場所:	● オフ NAS_Media NAS_Media NAS_Public naswebsite USBCopy USBHDD		7 27-3
L			展るの次(取消

注意を読み、チェックボックスにチェックを入れます。共有名がすでに使用されている場合、 インポート名は「既存の共有名 -1」に自動的に変わります。

例えば、RAID ボリューム「RAID」のフォルダーにすでに「Share」という名前が使用されている場合、インポートフォルダーは「Share-1」と名前が変わります。

10-11	告知
	 システムバックアップを実行すると、同じディレクトリの宛先ファイルが上書きされる か、削除されます。バックアップを実行する前に確認してください。
	2. 宛先バス名が異なる一連のタスクに存在します。それ自体または他のタスクを正常 に実行できません。
	 システムファイルの宛先またはソースは削除できません。削除すると、タスクを正常 に実行できません。
	 データ範囲エラーを回避するために重視する宛先ディレクトリ名が自動的に一覧表示されます。
	☑ 同意します。

完了をクリックすると、次のように一覧にタスクが表示されます。

0	バックアップタスク						
📀 追加 🎲 編集	🥥 削除 🕟 開始	🖲 停止 🕙 復旧 🔇) DØ			🕙 NAS設定の復旧	
タスク名	ソースパス	ソースフォルダ	ターゲットバス	前回実行時間	バックアップタイプ	ステータス	
∃ カテゴリ: local ())						
import	See Served	Read and Siller	in the second		インポート	処理	
ヨカテゴリ: remote	(2)						
custumbackup	RAIDpm	naswebsite, USBCc	172.1.1.1:/	2014/04/14 19:	リアルタイム	処理	
Fullbackup		*	172.1.1.1:/	2014/04/15 10:	リアルタイム	処理	

作成したタスクから2つの新しい共有フォルダーが作成されます。

••	共有	有フォルク	<i>i</i> —			×
💿 追加 🛛 🎲 編集 🛛 🥥 削除 🛛 💆 NFS 🛛 🖏 Samba	ACL					
フォルダ名 »	RAID ID	ファイ	パブリック	パブリック	說明	
	RAIDpm	ext4	ext4	no		
Discrete American America American American A	RAIDpm	ext4	ext4	yes		
Disecopy	RAIDpm	ext4	ext4	yes		
D 💭 USBHDD	RAIDpm	ext4	ext4	yes	Used for extern	
DNAS_Media	RAIDpm	ext4	ext4	yes		
	RAIDpm	ext4	ext4	no		
D aswebsite	RAIDpm	ext4	ext4	yes		

2 コピー:「コピー」をクリックすると、この画面が表示されます。

フォルダー単位のコピーを行います。以下の3種類の方法があります。

- 1 共有フォルダー間でのコピー
- 2 共有フォルダーから USB ディスク
- 3 USB ディスクから共有フォルダー

3 つの異なるオプション、つまり RAID フォルダーから RAID フォルダへー、RAID フォルダー から外部デバイスへ、外部デバイスから RAID フォルダーへを選択できます。



RAID フォルダーから RAID フォルダーへ



RAID フォルダーから外部デバイスへ

- > RAIDフォルタから外部テノ ソース 電 RAIDpm	11スへ ターゲット

外部デバイスから RAID フォルダーへ



ソース欄でコピー元を選択し、ターゲット欄でコピー先を指定します。「次へ」をクリック するとコピーを開始します。

	ソース 🗖 Select All	ターゲット
	🎯 親フォルダに戻る	□ 親フォルダに戻る
EA		
-	🥶 🗉 na ana ja	O
	NAS_Media	0 in in the .
		C 11.00
	aswebsite	🗧 🖉 nga mangan.
	USBCopy	, a • • • • •
		0

現フォルダに戻る 見つまルダに戻る 見つまルダに戻る しののののののののののののののののののののののののののののののののの	NO.	ソース 🗖 Select All	ターゲット
Image: Second secon		🎑 親フォルダに戻る	A 19 - A
Image: Constrained and the second and th			0
Image: Image			Cinter Inter-
Image: Image: NAS_Public Image: Im		NAS_Media	0
Image: Constraint of the second of the se		NAS_Public	
		aswebsite	🧧 o
		USBCopy	C 14.000 1 100 -
			o Drimbre.

同期タイプとして増分または同期から選択し、ドロップダウンリスト一覧からログパスを 選択します。

ローカルバックアップ > コピ	ー>RAIDフォル	ダから外部デバイスへ	権行時間 パックアックシ	(ゴ. ステージ
	同期タイブ: ログ場所:	● 增分 _NAS_Media _NAS_Public naswebsite USBHDD	 同期 	
			展る 次	取消

●RAID フォルダーから外部デバイスへ

項目	説明
同期タイプ	同期:
	コピー元とコピー先を完全に一致させます。 ファイルがコピー元で
	削除または追加されると、そのファイルがコピー先で削除または追
	加されます。
	增分:
	コピー元とコピー先を一致させ、古いファイルをすべて維持します。
	ファイルがコピー元で追加されたらコピー先でもそのファイルを追
	加します。ただし、ファイルがコピー元で削除されてもコピー先で
	はそのファイルは削除しません。

注意を読み、「同意します」にチェックを入れて完了します。

¥	告知
	1.システムバックアップを実行すると、同じディレクトリの宛先ファイルが上書きされる か、削除されます。バックアップを実行する前に確認してください。
	2. 宛先バス名が異なる一連のタスクに存在します。それ自体または他のタスクを正常 に実行できません。
	3. システムファイルの宛先またはソースは削除できません。削除すると、タスクを正常 に実行できません。
	 データ範囲エラーを回避するために重複する宛先ディレクトリ名が自動的に一覧表示されます。
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·

タスクを作成したデータガードのタスク一覧が表示されます。

• •			バックアップタス	ל		
📀 追加 🎲 編集	🥥 削除 🕟 開始	🖲 停止 🕙 復旧 🔇) DØ			🧐 NAS設定の復旧
タスク名	ソースパス	ソースフォルダ	ターゲットバス	前回実行時間	バックアップタイプ	ステータス
ヨカテゴリ: local ()	0					
import	Section and the	Please and the	Solders	2014/04/15 11:	インポート	完了
сору	RAIDpm	International John State	tions, the spectra		コピー	処理
ヨカテゴリ: remote	(2)					
custumbackup	RAIDpm	naswebsite, USBCc	172.1.1.1:/	2014/04/14 19:	リアルタイム	処理
Fullbackup		*	172.1.1.1:/	2014/04/15 10:	リアルタイム	処理

3 リアルタイムバックアップ:「リアルタイムバックアップ」をクリックすると、この画面が表示 されます。

バックアップ元に加えられた変更は、直ちにバックアップ先に反映されます。以下の2種類の方法があります。

- 1 共有フォルダー間でのバックアップ
- 2 共有フォルダーから USB ディスクへのバックアップ

ローカルバックアップ > リ	アルタイムバックアップ	
	•	RAIDフォルダ -> RAIDフォルダ 単一宛先フォルダにコピーする複数のフォルダを選 択する
		RAIDフォルダ -> 外部デバイス 単一外部デバイスにコピーする複数のフォルダを選 択する
		戻る 取消

フォルダーからフォルダーへ、フォルダーから USB ディスクへの 2 つの異なるオプション から選択できます。

ソース欄でバックアップ元を、ターゲット欄でバックアップ先を指定し、「次へ」をクリック します。

NP a	ソース	ターゲット
	🏹 親フォルダに戻る	◎ 親フォルダに戻る
	0	
	0	Caran (1995-191)
	🥘 🔘 _NAS_Media	O_NAS_Media
	I NAS_Public	
	🕘 🔘 naswebsite	endersteine
	USBCopy	USBCopy
	U	

次に、タスク名と関連する設定を入力します。

¥c	タスク名:	realtimeback		^
	同期タイプ:	• 增分	◎同期	
	シンボリックリンクの バックアップ:	◎ オフ	⑦ オン	
	ログ場所:	Manual 🚩		
	ロファイルサイズ GB ファイルタイプ空 Document Other	♥ ★ ~ GB B Picture ■ V	rideo 🔲 Music	
	 院外するファイル Document Other 	タイブ ■ Picture ■ N	lideo 🔲 Music	

項目	説明
タスク名	タスク名を入力します。長さは4~12文字の範囲に制限されます。
同期タイプ	 同期: バックアップ元とバックアップ先を完全に一致させます。ファイルがバックアップ元で削除または追加されると、そのファイルがバックアップ先で削除または追加されます。 増分: バックアップ元とバックアップ先を一致させ、古いファイルをすべて維持します。ファイルがバックアップ元で追加されたらバックアップ 先でもそのファイルを追加します。ただし、ファイルがバックアップ元で削除されてもバックアップ先ではそのファイルは削除しません。
シンボリックリンクのバックアップ	ソースに含まれるシンボリックリンクのバックアップを選択します。
フィルター	 フィルターは、特定の条件に従ってバックアップを行うように設定できます。 フィルターが設定されていない場合は、選択したフォルダーの全てのデータをバックアップします。 ファイルサイズ:バックアップ対象となるファイルのサイズを指定します。 設定された範囲内のファイルサイズのファイルが保存されます。最小サイズまたは最大サイズのみを指定することもできます。 ファイルタイプの包含:指定した形式のファイルのみバックアップを行います。 ファイルタイプの除外:指定した形式のファイルはバックアップを行います。 Document に含まれるファイル形式:doc、xls、pdf、docx、xlsx、txt、ppt、ptx、html、htm Picture に含まれるファイル形式:jpg、bmp、tif、png、pbm、tga、xar、xbm Video に含まれるファイル形式:avi、mpg、mp4、mkv、fli、flv、rm、ram Music に含まれるファイル形式:mp3、wav、wma、acc、dss、msv、dvf、m4p、3gp、amr、awb Other では、任意の形式を指定できます。

タスクを作成したデータガードのタスク一覧が表示されます。停止ボタンを押すまで、タ スクステータスには**処理**と表示されます。

展る 完了 取消

•••			バックアップタス	7		
📀 追加 🎲 編集	🤤 削除 🕟 開始	🖲 停止 🕙 復旧 🔇) DØ			🥙 NAS設定の復旧
タスク名	ソースバス	ソースフォルダ	ターゲットバス	前回実行時間	バックアップタイプ	ステータス
∃カテゴリ: local (3)	0					
import	here diverge the	Pleasa and the	Trailing .	2014/04/15 11:	インポート	完了
сору	RAIDpm	and state participations	المتحجب والمترج	2014/04/15 11:	⊐Ľ-	完了
realtimeback	RAIDpm	NAS_Public	RAIDpm/naswebsit		リアルタイム	処理
ヨカテゴリ: remote	(2)					
custumbackup	RAIDpm	naswebsite, USBCc	172.1.1.1:/	2014/04/14 19:	リアルタイム	処理
Fullbackup		*	172.1.1.1:/	2014/04/15 10:	リアルタイム	処理



ステータスが処理のときはタスクの編集ができません。編集を行うときは停止を押してタスクを終了させて から編集を行ってください。編集完了後、開始を押してください。

MEMO

USB ディスクをユーザーからアクセスできないようにするには、以下の設定を行なってください。

- 1. 管理画面のファイル共有 / 権限メニューから「共有フォルダー」を選択
- 2. [USBHDD] フォルダーを選択し、「編集」で「Public = No」に設定
- 3. [USBHDD] フォルダーを選択し、「ACL」でアクセスさせたくないユーザー / グループを「拒否」に設 定する

4 スケジュールバックアップ:「スケジュールバックアップ」をクリックすると、この画面が表示 されます。RAID フォルダーから RAID フォルダーへ、RAID フォルダーから USB ディスクへ の 2 つの異なるオプションから選択できます。

設定されたスケジュールに従ってバックアップを実行します。以下の2種類の方法があり ます。

1 共有フォルダー間でのバックアップ

2 共有フォルダーから USB ディスクへのバックアップ



ソース欄でバックアップ元を選択し、ターゲット欄でバックアップ先を選択します。 「次へ」をクリックします。

Sici.	ソース 🗖 Select All	ターゲット
	泽 親フォルダに戻る	🦓 親フォルダに戻る
B		e
-	🥶 🗆 🚥 100-100-	C Hong, Ind
	🕘 🕅 _NAS_Media	
	MAS_Public	J •
	aswebsite	0 - 10 . I.
	USBCopy	0
	11470	0 10 10 m .

ローカルバックアップ > ス	ケジュールバックアップ	プ > RAIDフォルダから外部デバイスへ
Ør	タスク名:	shdback
	サブフォルダ作成:	 ● 作成(タスク名として命名) ● 作成(タスク名として命名)
	同期タイプ:	 ● 作成しない(y=-) ットに Exp(y=y) / (y=-) ● 増分 ● 同期 ● 履歴
	バージョン:	1
	ログ場所:	_NAS_Media
	── 🗹 スケジュール有	效化
	時間:	
	X771 W.	
		(戻る) (次) 取消

項目	説明
タスク名	タスク名を入力します。長さは4~12文字の範囲に制限されます。
サブフォルダーの作成	サブフォルダーの作成を選択した場合、フォルダー名としてタスク名 を使用すると、その下にバックアップが作成されます。または、宛 先としてバックアップを同じレベルにコピーします。
同期タイプ	 同期: バックアップ元とバックアップ先を完全に一致させます。ファイルが バックアップ元で削除または追加されると、そのファイルがバック アップ先で削除または追加されます。 増分: バックアップ元とバックアップ先を一致させ、古いファイルをすべて 維持します。ファイルがバックアップ元で追加されたらバックアップ 先でもそのファイルを追加します。ただし、ファイルがバックアップ 元で削除されてもバックアップ先ではそのファイルは削除しません。 履歴: TimeMachine やスナップショットのように、ある時点のバックアップ を参照することができます。 ※ローカルバックアップのスケジュールバックアップのみの機能です。
バージョン	履歴バックアップの履歴管理数を1~100まで指定できます。
ログ場所	タスクログが保存されるドロップダウンリストから選択します。
スケジュールの有効化	クリックして有効にします。チェックが入っていない場合、関連する タスクー覧でタスクを選択し「開始」をクリックしない限りタスクは 開始しません。
時間	バックアップを開始する時間を指定します。
スケジュール	毎日、毎週、または毎月を選択できます。

次に、タスク名と関連する設定を入力します。

Sc	告知
	 1. システムバックアップを実行すると、同じディレクトリの宛先ファイルが上書きされる か、削除されます。バックアップを実行する前に確認してください。 2. 宛先バス名が異なる一連のタスクに存在します。それ自体または他のタスクを正常 に実行できません。 3. システムファイルの宛先またはシースは削除できません。削除すると、タスクを正常 に実行できません。 4. データ範囲エラーを回避するために重視する宛先ディレクトリ名が自動的に一覧表示されます。 ⑦ 同意します。

注意を読み、「同意します」にチェックを入れて完了します。

タスクを作成したデータガードのタスク一覧が表示されます。

• •			バックアップタスク			*
📀 追加 🎲 編集	🤤 削除 🕟 開始 (🖲 停止 🕙 復旧 🔇) DØ			🕙 NAS設定の復旧
タスク名	ソースパス	ソースフォルダ	ターゲットバス	前回実行時間	バックアップタイプ	ステータス
□ カテゴリ: local (#	5					
import	See. Surger Ver.	Read while the	RAIDpm	2014/04/15 11:	インポート	完了
сору	RAIDpm	with the states	here alter up the	2014/04/15 11:		完了
realtimeback	RAIDpm	NAS_Public	RAIDpm/naswebsit	2014/04/15 11:	リアルタイム	処理
shdback	RAIDpm	Manual	here, phones the		スケジュール(毎	
shdback1	RAIDpm	Manual	ben Blong-Her		スケジュール(毎	
ヨカテゴリ: remote	(2)					
custumbackup	RAIDpm	naswebsite, USBCc	172.1.1.1:/	2014/04/14 19:	リアルタイム	処理
Fullbackup		*	172.1.1.1:/	2014/04/15 10:	リアルタイム	処理



MEMO

USB ディスクに一般ユーザーからアクセスできないようにするには、以下の設定を行なってください。

- 1. 管理画面のファイル共有 / 権限メニューから「共有フォルダー」を選択
- 2. [USBHDD] フォルダーを選択し、「編集」で「Public = No」に設定
- 3. [USBHDD] フォルダーを選択し、「ACL」でアクセスさせたくないユーザー / グループを「拒否」に設定する

5 iSCSI バックアップ : iSCSI バックアップには、以下の 2 種類があります。



iSCSI → RAID フォルダー: iSCSI ボリュームを共有フォルダーにバックアップを行います。 iSCSI →外部デバイス: iSCSI ボリュームを USB ディスクにバックアップを行います。

 ソース欄でバックアップを行う iSCSI ボリュームを選択し、ターゲット欄でバックアップ 先を選択し、「次へ」をクリックします。

2次にタスク名とログのバックアップ先を入力します。

ローカルバックアップ > iS	CSIバックアップ > is	SCSIからRAIDフォルダへ	バックアップタイプ	ステータ
	タスク名: ログ場所:	USBCopy Y		
		民る][2 IA

項目	説明
タスク名	タスク一覧にこの名称が表示されます。
ログ場所	タスクの実行ログを保存するフォルダーを指定します。

3 注意を読み、「同意します」にチェックを入れて完了します。



6

iSCSI インポート:iSCSI インポートには、以下の 2 種類があります。



RAID フォルダー→ RAID: バックアップされた iSCSI ボリュームをインポートします。 外部デバイス→ RAID: USB ディスクにバックアップされている iSCSI ボリュームをインポートします。 ソース欄でインポート元の iSCSI ボリュームを、ターゲット欄でインポート先を選択し、 「次へ」をクリックします。

ローカルバックアップ > iS	CSIインボート > RAIDフォルダからRAI	IDフォルダへ ハックアップタイプ ステーク
	ソース 译 親フォルダに戻る UOG_Data_Guard	ターゲット RAID
		- 戻る 次 取消

2 次にログのバックアップ先を選択します。

ローカルバックアップ > iS	CSIインボート > R	AIDフォルダからRAIDフォルタ	IN 150070	フタイプ ステータ
	口グ場所:	USBCopy Y		
		戻る	<u> </u>	R R R

項目	説明
ログ場所	タスクの実行ログを保存するフォルダーを指定します。

3 注意を読み、「同意します」にチェックを入れて完了します。

ローカルバックアップ > iS	CSIインボート > RAIDフォルダからRAIDフォルダへ
	 告知 システムパックアップを実行すると、同じディレクトリの宛先ファイルが上書きされるか、削除されます、パックアップを実行する前に確認してくたさい、 宛先パス名が異なる→違のタスクに存在します。それ自体または他のタスクを正常に実行できません。 システムファイルの宛先またはソースは削除できません。削除すると、タスクを正常に実行できません。 システムファイルの宛先またはソースは削除できません。削除すると、タスクを正常に実行できません。 テム党範囲エラーを回避するために重複する宛先ディレクトリ名が自動的に一覧表示されます。 屍屋管理パックアップのターゲットはローカルである必要があります。また、外付けデライブの場合はFAT32でフォーマナしたHDDを使用しないでくたさい。 重複フォルダー覧 発端のフォルダー覧 発端のフォルダー覧 アオーク アメーク <!--</th-->
	(長る)[完了][取賞]

5.1.3 Amazon S3 機能と連携する

Amazon が運営する Amazon S3(Amazon Simple Storage Service) に本製品のフォルダーを連携させ、該当フォルダーの内容を Amazon S3 にバックアップすることができます。

1 バックアップメニューから、Amazon S3 アイコンをクリックします。



2 データバックアップウィザード画面が表示されますので、Amazon S3 をクリックします。



3 Amazon S3 の設定画面が表示されます。Amazon S3 のアカウント作成時に登録 した**アクセスキー ID、シークレットアクセスキー、バケット名**を入力し、「*接続テスト*」 を押してください。



次は各項目の説明です。

項目	説明
Access Key ID	Amazon S3 のアクセスキー ID を入力します。
Secret Access Key	Amazon S3 のシークレットアクセスキーを入力します。
Bucket	バケット名を入力します。
[接続テスト]	設定した内容で接続テストを行います。



接続テストが成功すると、「次へ」ボタンが表示されます。「次へ」をクリックして ください。



5 NAS に作成されている RAID ID が表示されます。バックアップしたいフォルダーが ある RAID ID を選択してください。



nazon S3	ハースフォルダ ターヴットバス 前回実行時間 バックア	リゴタイナ ステータブ	
Siai .	注意:フォルダを入力する強調表示された行をクリックする。	<u>^</u>	
	バックアップするフォルダを選択する。 🗖 Select All		
	🎑 親フォルダに戻る		
	🤤 🔲 NAS_Public		
-	U_NAS_Media		
	USBCopy		

7 タスク名、同期タイプ、ログ場所、スケジュールを設定し、「完了」 ボタンを押します。

Amazon S3	ノースフォルダ	2ーゲットバス 前回実行時間	バックアップタイナーステータ
	タスク名: 同期タイプ:	S3backup ● 同期	〕增分
	ログ場所: 	NAS_Public ¥ レ有効化	
	時間:	00 🗙 : 00 🗙	
	スケジュール:	〇 毎月 〇 毎週	◎ 毎日
		00 ~ 月曜日 ~	
		戻る	完了 取消

次は各項目の説明です。

項目		説明	
タスク名		タスクー覧に表示されるタスク名です。	
同地ケノプ	同期	バックアップ元とバックアップ先のデータを一致させます。 バックアップ元でファイルが削除されると、 バックアップ先のファイルも削除されます。	
	増分	バックアップ元で追加されたファイルが、バックアップ先に 追加されます。バックアップ元で削除されたファイルは バックアップ先では削除されません。	
ログ場所		バックアップログの保存先を指定します。	
スケジュール有効		チェックを入れると設定した時間にバックアップを行います。 チェックを外した場合、定期的にバックアップを行うことは しません。	

8	タスク	7一覧に	設定し	<i>、たタフ</i>	スクが表	示される	ます。
••			Amazon S3			×	
◎追加 浚編集	副約 () 開始 ()	停止 🚯 復旧 🔞 ログ				NAS設定の復旧	
3,7%	ソースパス	ソースフォルタ	タークットバス	前回美行時間	ハックアッフタイフ	ノナータ人	
S3backup	RAID	_NAS_Media	elecom/test		スケジュール(毎日)		

次は各項目の説明です。

項目	説明
追加	タスクの追加を行います。
編集	タスクの編集を行います。
削除	タスクの削除を行います。
閏 九	選択したタスクを直ちに開始します。
	タスクの実行中は、ステータス欄に「処理」と表示されます。
停止	実行中のタスクを停止します。
復旧	選択したタスクに従って、バックアップ先のデータを バックアップ元に復元します。
ログ	バックアップログを参照することができます。
NAS 設定の復元	バックアップ先から、バックアップ元に NAS の設定を復元します。

5.1.4 USB 機器からデータをコピーする

USB ポートに接続したデバイスから共有フォルダー USB Copy にデータをコピーできます。



2 USB ランプが点灯していることを確認します。

3 USB コピーボタンを押下します。

前面パネル



- 4 USB コピーが開始され、コピー実行中は USB ランプが点滅します。
- 5 USB ランプの点滅が点灯に変わったらコピー完了です。
- 6 コピー完了後は USB メモリ等を取り外すことができます。
- 7 データは共有フォルダーの [USBCopy] に、コピー開始時刻を示す以下の形式でフォルダー が作成されコピーされています。

yyyy-mm-dd-HH-MM-SS

yyyy:年 mm:月 dd:日 HH:時 MM:分 SS:秒

Chapter 6





システム管理は、現在の製品情報、システムステータス、サービスステータス、ログを提供します。

メニューバーには、本製品のさまざまな機能が表示されます。ここから、本製品のステー タスやその他の詳細を参照することができます。

6.1.1 製品情報

システム管理メニューから製品情報を選択すると、製品情報が表示されます。

製造元、製品番号、ファームウェアバージョン、システムの**連続動作時間**情報を参照する ことができます。

NSR-65_SERIES	
製造元:	Elecom
製品番号:	NSR-6S_SERIES
ファームウェアバージョン:	V1.13
連続動作時間:	48 minutes

●製品情報

項目	説明
製造元	システムメーカーの名前が表示されます。
製品番号	システムのモデル番号が表示されます。
ファームウェアバージョン	現在のファームウェアバージョンが表示されます。
連続動作時間	システムの合計実行時間が表示されます。

6.1.2 ステータス

システム管理メニューから、ステータス項目を選択すると、サービスの稼働状態が表示されます。

サービス状態		
AFPステータス:	作動中	
NFSステータス:	ストップ	
SMBステータス:	作動中	
FTPステータス:	作動中	
UPnPステータス:	作動中	
SNMPステータス:	ストップ	
Rsyncステータス:	ストップ	

6.1.3 システムログ

システム管理メニューからシステムログ項目を選択すると、システムログ画面が表示されま す。この画面には、システムの利用履歴と、ディスクステータス、ネットワーク情報、シ ステム起動などの重要なイベント履歴が表示されます。各項目の詳細な説明については 下の表を参照してください。

••	システム ログ	*
10000 🗸 レコード 自動削除 🗸 🎲	表示システム 🗸 レベル 全て 🗸 🔚 🥥 自動更	新なし 🗸
日付時刻	イベント	
2015-06-12 20:06:41	, [NSR-6S_SERIES] : ユーザー admin が 172.16.100.104 からログインしました。	<u>*</u>
2015-06-12 19:09:23	[NSR-6S_SERIES] : [NSR-6S_SERIES] 正常に起動しました。	
2015-06-12 19:04:34	[NSR-6S_SERIES] : [NSR-6S_SERIES]を再起動します。	
2015-06-12 18:55:03	[NSR-6S_SERIES] : System Files already up-to-date. (Error Code: 4)	
2015-06-12 18:51:54	[NSR-6S_SERIES] : System Files installation successful. You must restart your NAS for the chang	jes t
2015-06-12 18:47:04	[NSR-6S_SERIES] : System Files installation successful. You must restart your NAS for the chang	jes t
2015-06-12 18:43:08	[NSR-6S_SERIES] : ユーザー admin が 172.16.100.104 からログインしました。	
2015-06-12 18:41:45	[NSR-6S_SERIES] : [NSR-6S_SERIES] 正常に起動しました。	
2015-06-12 18:37:33	[NSR-6S_SERIES] : [NSR-6S_SERIES]を再起動します。	
2015-06-12 18:34:22	[NSR-6S_SERIES] : ユーザー admin が 172.16.100.104 からログインしました。	
2015-06-12 18:33:12	[NSR-6S_SERIES] : ユーザー admin が 172.16.100.104 からログインしました。	
2015-06-12 18:15:25	[NSR-6S_SERIES] : [NSR-6S_SERIES] 正常に起動しました。	
2015-06-09 11:26:41	[NSR-6S_SERIES] : システム [NSR-6S_SERIES] をシャットダウンします。	
2015-06-09 11:12:40	[NSR-6S_SERIES] : バッチの作成に成功しました。	
2015-06-09 11:10:55	[NSR-6S_SERIES] : バッチの作成に成功しました。	
2015-06-09 11:09:19	[NSR-6S_SERIES] : フォルダー test のACLが変更されました。	
2015-06-09 11:08:56	[NSR-6S_SERIES] : フォルダ[test]が追加されました。	
2015-06-09 11:07:49	[NSR-6S_SERIES] : バッチの作成に成功しました。	
2015-06-09 11:05:20	[NSR-6S_SERIES] : バッチの作成に成功しました。	
2015-06-09 11:04:36	[NSR-6S_SERIES] : バッチの作成に成功しました。	
2015-06-09 11:04:07	[NSR-6S_SERIES]:ユーザー[testtest]が削除されました。	
2015-06-09 11:02:50	[NSR-6S_SERIES] : バッチの作成に成功しました。	-
🛯 🖣 1 🔡 / 6ページ 🕨 🕨	👔 🧬 ページサイズ 50 🔽 表示1 - 50レコード(秒)合計262レ	/コード(秒)

日付時刻	▼ イベント
2015-06-12 20:06:41	\$ Sort Ascending -ザー admin が 172.16.100.104 からログインし
2015-06-12 19:09:23	Z」 Sort Descending SR-6S_SERIES] 正常に起動しました。
2015-06-12 19:04:34	ISR-6S SERIES]を再起動します。
2015-06-12 18:55:03	III Columns III 日付時刻 date. (Error Code: 4)
2015-06-12 18:51:54	[NSR-6S_SERIES] : Sy 🔲 コンピュータ ccessful. You must rest
2015-06-12 18:47:04	[NSR-6S_SERIES] : Sytr ccessful. You must rest
2015-06-12 18:43:08	[NSR-6S_SERIES]: ユ100.104 からログインし
2015-06-12 18:41:45	[NSR-6S_SERIES]: [N 📕 📜 動しました。
2015-06-12 18:37:33	[NSR-65_SERIES]:[/ パクション 加ます。
2015-06-12 18:34:22	[NSR-6S_SERIES] : ユ 🗖 タイプ .100.104 からログインし
2015-06-12 18:33:12	[NSR-65_SERIES] : ユ ☑ イベント .100.104 からログインし
2015-06-12 18:15:25	[NSR-6S_SERIES]: [N 📃 ファイルサイズ 🛛 動しました。
2015-06-09 11:26:41	[NSR-6S_SERIES] : システム [NSR-6S_SERIES] をシャットダウンします。

各項目の詳細な説明については下の表を参照してください。

●システムログ	
項目	説明
全て	システムメッセージ、警告メッセージ、エラーメッセージを含むすべ
	てのログ情報を提供します。
情報	システムメッセージについての情報が記録されています。
<u> </u>	警告メッセージのみが表示されます。
エラー	エラーメッセージのみが表示されます。
	表示中のログを外部ファイルにエクスポートします。
0	表示中のログファイルを消去します。
ページサイズ	ページごとに表示する任意の行数を指定します。
昇順ソート	日付別の昇順でログが表示されます。
降順ソート	日付別の降順でログが表示されます。
<< < >>>	進む (>>>)と戻る (<< <) ボタンを利用してログページを閲覧し
	ます。
<i>2</i>	ログを再読込します。
6.1.4 システムログの設定

ローカルまたはリモートで保存するシステムログを生成します。他のすべての機器のシス テムログサーバーとして機能させることもできます。 メッセージは Syslog フォルダーで指定したフォルダーに保存されます。 情報はローカルまたはリモートで取得することができます。

システムログサービスをサーバーに指定する設定:

Syslog Daemon:	● 有効	🔘 無効
Syslogサービス:	● サーバー	🔘 クライアント
ターゲット:	● ローカル	◎リモート
Syslogフォルダ:	NAS_Public Y	
ログレベル:	すべて、	
リモートIPアドレス:	0	
通用		

システムログサービスをクライアントに指定し、ターゲットをローカルに保存する設定:

Syslog Daemon:	◎ 有効	🜕 無効
Syslogサービス:	◎ サーバー	◎ クライアント
ターゲット:	● ローカル	◎リモート
Syslogフォルダ:	NAS_Public	
ログレベル:	すべて 🎽	
リモートIPアドレス:	0	
通用		

システムログサービスをクライアントに指定し、ターゲットをリモートで保存する設定:

Syslog Daemon:	◎ 有効	◎ 無効
Syslogサービス:	○ サーバー	◎ クライアント
ターゲット:	◎ ローカル	● Uモート
Syslogフォルダ:	NAS_Public ¥	
ログレベル:	すべて	
リモートIPアドレス:	172.16.65.147]
<u>通用</u>		

各項目の詳細な説明については下の表を参照してください。

●システムログマネジメント

項目	説明
Syslog Daemon	システムログデーモンを有効または無効にします。
Syslog サービス	サーバーを選択すると、システムログフォルダーを利用して、この サーバーユニットのシステムログと、システムログサーバーとしてこ のシステムを割り当てた他の NAS 機器からのすべてのシステムログ が保存されます。「エラー」、「情報」、「警告」のファイルを含むシ ステムログフォルダーでログを参照することができます。 クライアントを選択した場合、「ローカル」または「リモート」を選 択することができます。
ターゲット	ローカルを選択すると、下のフィールドで選択するシステムログフォ ルダーにすべてのシステムログが保存されます。すべてのシステム ログを保存する「メッセージ」ファイルがシステムログフォルダーに 与えられます。リモートを選択した場合、システムログサーバーが 必要となり、IP アドレスが要求されます。
Syslog フォルダー	ドロップダウンリストの共有フォルダー一覧から選択すると、それに すべてのシステムログが保存されます。このシステムログフォルダー は「システムログサーバー」または「ローカルを選択したシステ ムログクライアント」に適用されます。
ログレベル	「すべて」、「警告 / エラー」、「エラー」の 3 つの異なるレベルから 選択することができます。
リモート IP アドレス	システムログ情報をリモートで保存する場合にシステムログサー バー IP アドレスを入力します。

6.1.5 システムの時間設定

システム管理メニューからシステムの時間設定項目を選択すると、システム日付および時 刻の設定画面が表示されます。日付、時間、タイムゾーンを設定します。本製品とNTP (Network Time Protocol) サーバーのシステム時間を同期させることもできます。

日付:	04/11/2014
時間:	15:10 🚩
タイム・ゾーン:	Asia/Japan
NTPサーバー機能:	○ 有効 ● 無効
外部 NTP サーバーと同期:	⊚ ಕನ 📀 しない
外部NTPサーバーを選択:	clock.isc.org
通用	

各項目の詳細な説明については下の表を参照してください。

●システムの時間設定				
項目	説明			
日付	システム日付を設定します。			
時間	システム時刻を設定します。			
タイムゾーン	システム時間帯を設定します。			
NTP サーバー機能	有効 を選択すると、NTP サーバー機能が有効になります。 無効を選択すると、NTP サーバー機能が無効になります。			
外部 NTP サーバーと同期	する を選択すると、本製品と選択した NTP サーバーとの間で時間が 同期されます。 適用 を押して変更します。			

6.1.6 メール通知

メニューから**メール通知**項目を選択します。メール通知画面が表示されます。この画面では、システムの異常が発生した場合に本製品が通知を出すように設定することができます。 **適用**を押してすべての設定を確定します。各項目の詳細な説明については下の表を参照 してください。

C	0	メール	通知 🗶
	通知設定		
	ビープ音の通知	◎ 有効	◎ 無効
	Eメール通知	◎ 有効	● 無効
	認証方法:	Y	
	セキュリティタイプ:	Y	
	TLS Certificate:	Y	
	SMTPサーバー:		ポート:
	SMTPアカウントID:		
	アカウントのバスワード:		
	ログレベル:	¥	
	送信者メールアドレス:		
	HELO / EHLOドメイン名:		
	受取人のEメールアドレス 1:		
	受取人のEメールアドレス 2:		
	受取人のEメールアドレス 3:		
	受取人のEメールアドレス 4:		
	Eメールテスト 適用		
	説明		
	• E-メールアドレスにスペース、クォーテージ	/ョン、ダブルクォーテーション	は使用できません。

●メール通知

項目	説明
ビープ音の通知	問題発生時にビープ音で通知する機能を有効 / 無効にします。
E メール通知	問題発生時に E メールで通知する機能を有効 / 無効にします。
認証方法	SMTP サーバーアカウントの認証タイプを選択します。
セキュリティタイプ	セキュリティタイプを選択します。
SMTP サーバー	SMTP サーバーのホスト名 /IP アドレスを指定します。
ポート	メールを送信する際に使用するポートを指定します。
SMTP アカウント ID	SMTP サーバーのアカウントを設定します。
アカウントのパスワード	アカウントのパスワードを設定します。
ログレベル	電子メールを送信するログレベルを選択します。
送信者メールアドレス	電子メールを送信する電子メールアドレスを設定します。
HELO/EHLO ドメイン名	HELO/EHLO コマンドに与える引数を指定します。 SMTP サーバー 管理者より指定された場合設定してください。
受取人の E メールアドレス) (1、2、3、4)	電子メール通知を受信する1人または複数の受信者の電子メール アドレスを追加します。

メール通知内容

メール通知される内容は以下の通りです。

- ・再起動、シャットダウン、起動完了のお知らせ
- ・RAID 異常のお知らせ
- ・UPS 電源異常のお知らせ
- ・共有フォルダー追加・削除のお知らせ
- ・不良ブロック検査開始・完了のお知らせ
- ・S.M.A.R.T. 検査開始・完了のお知らせ
- ・S.M.A.R.T. 異常のお知らせ
- ・バックアップ開始・完了のお知らせ
- ① 各項目を入力し→ [*E メールテスト*]を押すと、テストメールが送信されます。

••	メーノ	し通知		×
通知設定				
ビープの通知	◎ 有効	◎ 無効		
Eメール通知	◎ 有効	◎ 無効		
認証方法:	Off ¥			
セキュリティタイプ:	Off 👻			
SMTPサーバー:			ポート:	
SMTPアカウントID:				
アカウントのパスワード:				
ログレベル:	すべて 🕶			
送信者メールアドレス:				
HELO / EHLOドメイン名:				
受取人のEメールアドレス 1:				
受取人のEメールアドレス 2:				
受取人のEメールアドレス 3:				
受取人のEメールアドレス 4:				
Eメールテスト 適用				
• E-メールアドレスにスペース、クォー	テーション、ダブルクォー	ーテーションは	使用できません。	

次のようなテストメールが送信されます。

hbltest01@gmail.com 様
このメッセージは [NSR-65_SERIES] (192.168.100.212) から自動送信されています。
以下のイベントが発生しました。
これは [NSR-65_SERIES] によって送られたテストメールです。このメールが届いている場合、正しく設定が完了しています。
上記の内容を確認し、必要に応じて対応を行なってください。
このメッセージは自動生成されました。2015-04-15 11:03:20 by [NSR-65_SERIES] (raid6) (192.168.100.212).

- 通知内容により、この部分の内容が変わります。

具体的な内容につきましては、以下の表を参照ください。

ログレベル	通知内容	メール文	メール内容
情報	起動完了	[ホスト名]は正常に起動しました。	システム起動完了後に送信されま す。
	シャットダウン	システム [ホスト名] をシャットダ ウンします。	システムがシャットダウンされると きに送信されます。
	再起動完了	[ホスト名]を再起動します。	再起動が完了したときに送信され ます。
	RAID 作成完了	[RAID ID] の RAID [フォルダー名] はフォーマットが完了しました。	RAID 作成が完了し、フォーマット が完了したときに送信されます。
	RAID チェック	[RAID ID] の RAID [ホスト名] は正 常です。	RAID チェックを行い、問題ないと きに送信されます。
	フォルダー追加	フォルダー [フォルダー名]が追加 されました。	共有フォルダーが追加されたとき に送信されます。
	フォルダー削除	フォルダー [フォルダー名] が削除 されました。	共有フォルダーが削除されたとき に送信されます。
	不良ブロック検 出開始	不良ブロック検出スタート(HD ト レイ No:*)	不良ブロック検出を開始したとき に送信されます。

ログレベル	通知内容	メール文	メール内容
情報	不良ブロック検 出完了	不良ブロック検出が完了し、問題あ りませんでした。(HDトレイ No:*)	不良ブロック検出が完了したとき に送信されます。
	S.M.A.R.T. 検査 開始	SMARTテスト開始 (HDトレイ No:*)	SMART 検査を開始したときに送信 されます。
	S.M.A.R.T. 検査 完了	SMART テストが完了し、問題あり ませんでした。(HD トレイ No:*)	SMART 検査が完了したときに送信 されます。
	S.M.A.R.T. 異常 のお知らせ	SMART(HD トレイ No:*) テストが 完了しました。ディスクにエラーが 見つかりました。	SMART 検査で異常が発見された ときに送信されます。 SMART 情報を参照してください。
	バックアップ スタート	DataGuard:タスク [タスク名] ステータス [Backup スタート]	バックアップタスク開始時に送信されます。
	バックアップ 完了	DataGuard:タスク [タスク名] ステータス [Backup 成功]	バックアップタスクが完了したとき に送信されます。
	アップデート 通知	[ホスト名]の最新アップデートが 利用可能です。	最新ファームウェアのアップデート が利用可能になったとき送信され ます。
警告	RAID 異常	[RAID ID]のRAID [ホスト名] はディ スクに問題があります。RAID に障 害が発生しています。ただし、デー タへのアクセスは可能です。ディス クの問題を解決してください。(新 しいハードディスクに交換するな ど)システムは自動的に RAID を正 常な状態に戻します。	RAID 異常が発生しています。故障 したディスクを交換してください。
	UPS 電源異常	システム [ホスト名] は UPS との 通信が失われました。システムの 再起動により失われた可能性があ ります。USB ケーブルの抜き差し をして通信を再度確立させてくだ さい。	UPSと正常に接続されていません。 USB ケーブルの接続を確認してく ださい。
	UPS	[ホスト名]はバッテリーで動作し ています。UPS 型番 : [UPS 型番] バッテリーステータス : ** % 電源 : バッテリー	UPS がバッテリー動作をしていま す。電源を確認してください。
エラー	バックアップ エラー	DataGuard : タスク [フォルダー名] ステータス [Backup エラー]。バッ クアップ先フォルダー [フォルダー 名] が存在しません。	バックアップ先のフォルダーが無い ため失敗しています。 バックアップ先のフォルダーを確認 してください。
	暗号化エラー	暗号化した RAID[RAID ID] が認識 できません。暗号化キーを保存し た USB メモリを接続して再起動し てください。	暗号化された [RAID 名] を起動で きません。 暗号化キーを保存した USB メモリ を接続してください。

6.1.7 スリープタイマー

本製品のシステム管理では、所定の時間でオン / オフを切り替えるようにスケジュールすることで、消費電力を削減できます。

メニューからスリープタイマー項目を選択します。スリープタイマー画面が表示されます。 本製品がオン / オフを切り替えるようにスケジュールするには、最初にスケジュールパワー オン / オフを有効にするチェックボックスにチェックを入れ、この機能を有効にします。 次に、各種ドロップダウンリストを利用して、週の曜日ごとのオン時間とオフ時間を選択し、 スケジュールを指定します。

最後に*適用をクリックして変更を保存します。*

00			スリープタイマー	
 スケジューノ	レバワーオン/オフを有効	こする		
	処理	時間	処理	時間
日曜日:	None 🚩	00:00 ¥	None \star	00:00 🚩
月曜日:	None 🚩	00:00 ¥	None 🝸	00:00 🛩
火曜日:	パワーオン 🚩	09:40 ¥	パワーオフ 💌	21:00 ¥
水曜日:	パワーオン 💙	10:50 ¥	パワーオフ 💌	01:00 🛩
木曜日:	None 🚩	00:00 ¥	None 💙	00:00 🗡
金曜日:	None 🚩	00:00 ¥	None 💙	00:00 🗡
土曜日:	None 🚩	00:00 ¥	None 💙	00:00 🗡
通用]			

例 - 月曜日:オン:8:00、オフ:16:00

システムは月曜日の午前8時にオンになり、月曜日の午後4時にオフになります。週の他の曜日にはシステムはオフのままになります。

オン時間を選択し、オフ時間を割り当てない場合、オンになったシステムは、別にスケ ジュールされたオフ時間に到達するか、ユニットが手動でシャットダウンされるまでオン の状態を維持します。

例 - 月曜日:オン:8:00

システムは月曜日の午前8時にオンになり、手動で電源を停止するまでシャットダウンさ れません。

特定の曜日に2つのオン時間または2つのオフ時間を選択することもできます。システム は選択に応じて動作します。

例 - 月曜日:オフ:8:00、オフ:16:00

システムは月曜日の午前8時にオフになります。オンになっていた場合、システムは月曜日の午後4時にオフになります。システムが月曜日の午後4時の時点ですでにオフになっていた場合は、オフの状態を維持します。

6.1.8 管理者パスワードの変更

メニューからパスワードの変更項目を選択します。管理者パスワードの変更画面が表示されます。新規パスワードボックスに新しいパスワードを入力し、パスワードを再入力ボックスで新しいパスワードを確認します。*適用*を押してパスワードの変更を確定します。

管理者バスワードの変〕	E
新規パスワード:	
バスワードを再入力:	
通用	

各項目の詳細な説明については下の表を参照してください。

●管理者パスワードの変更

項目	説明
新規パスワード	新しい管理者パスワードを入力します。
パスワードを再入力	新しいパスワードを再度入力して確認します。
適用	これを押して変更を保存します。

6.1.9 システム設定の保存と復元

本製品の設定情報をファイルとしてダウンロードまたはアップロードすることができます。 システム管理メニューの「*設定保存・復元*」をクリックします。

〇〇 設定保存·復元	×
システム設定管理	
バックアップ日付: 🔤	
自動バックアップ時 23:00 ¥ 間:	
通用 ダウンロード すべてダウンロード 復元	
設定管理の説明	
 システムは毎日設定した時間に設定のバックアップをとります。7日を超えると ユーザーは指定の日付の設定ファイルをダウンロード/復日することができま バックアップブールが空のとき、システムは現在の設定を読み込みますが、 ユーザーに指定された日付の設定ファイルがある場合、設定のダウンロード 3 指定された日付に設定ファイルがない場合、その週の金曜日の設定ファイル 2.4 その週の設定がひとつもない場合、一番古いファイルをダウンロードまたはリ 	、うちひとつのファイルを30週間分保存します。 す。システムは以下の法則にしたがって動作します。 ノストアはできません。 またはリストアを行なうことができます。 を見つけます。 ストアします。
手動アップロード	
アップロードするファイルを選択してください。	
アップロード	

設定を保存する場合

「自動バックアップ時間」に指定した時刻に、毎日バックアップが作成されます。 作成されたバックアップは、以下の方法でダウンロードできます。 「ダウンロード」:バックアップ日付に指定したファイルがダウンロードできます。 「すべてダウンロード」:バックアップされたファイルが全てダウンロードされます。 rar 形式でダウンロードされるので、解凍してください。 「raid\sys\backup_conf\daily」フォルダにある *.bin ファイルが、 個別の設定ファイルです。

2 設定を復元する場合

バックアップが存在する日付を選択し、「復元」をクリックします。 保存されません。

手動アップロード

ダウンロードした設定ファイル (*.bin) を選択し、アップロードをクリックします。

6.1.10 ユーザー / グループの保存と復元

本製品に設定されているユーザーとグループをファイルとしてダウンロードまたはアップロードすることができます。

「**ユーザー / グループのバックアップ / 復元**」をクリックします。

•	ユーザー/グルーブのバックアップ/復元	×
_ユーザー/:	グルーブのバックアップ/復元	
アップ ロード:	アップロードするファイルを選択してください。	
アップロー	ド ダウンロード	

1 ユーザー / グループを保存する場合:ダウンロードをクリックして、ファイルを保存します。

2 ユーザー / グループを復元する場合:ファイルを選択して、アップロードをクリックします。 ※ ACL は保存されません。

6.1.11 アクセス制限の保存と復元

共有フォルダーに設定したアクセスコントロールリストをファイルとしてダウンロードまた はアップロードすることができます。

バックアップメニューの「アクセス制限設定の保存 / 復元」をクリックします。



1 設定を保存する場合

1 RAIDボリュームごとにバックアップを行います。保存したいRAID IDを選択してください。

2 適用をクリックして、ACL バックアップファイルを保存します。

2 設定を復元する場合

00		アクセス制限設定の保存/復元	×
ACL バックアップ/	復元		
ACL サービス:	🔘 バックアップ	◎ 復元	
RAID ID:	RAID	ファイルシステム:ext4	
アップロード:	C:\fakepath\folder_a	acl.bin	
再帰:	📃 (ACL を全サブフォ	ルダに同様に適用します。復元に時間がかかります。)	
<u>次へ</u>			
認明			
 バックアップ元の 復元先のRAIDが USBHDD/usbhd RAIDパーティショ ACLの復元/バック 	RAIDが既に構築されてい。 既に構築されている(もし dフォルダへは「再帰」を選 ンのACLを復元バックア。 クアップは、スタックされた。	る(も人はデグレード/回復中である)必要があります。 はデグレード中である)必要があります。 扱いてもサブフォルダにはACUは適用されません。 づしている語、フォルダはユーゲーインターフェース上に表示されません。 共有フォルダ(ISCSI)に適用できません。	

● 復元するファイルを選択し、次へを押します。
 再帰にチェックがある場合は、ルートフォルダーと同じアクセス権限がサブフォルダーにも適用されます。

MEMO サブフォルダーのアクセス権限は保存されません。

CL	バックアップ/復元
検	索:
V	フォルダ名
	_NAS_Media
	NAS_Public
	naswebsite
	USBCopy
	USBHDD
	復元

2 アクセスコントロールを適用するフォルダーを選択し、復元をクリックします。

6.1.12 設定を出荷時設定に戻す

メニューから設定の初期化項目を選択します。設定の初期化画面が表示されます。適用 を押して本製品を工場出荷時の設定に戻します。

••	設定の初期化
設定の初期化	
システムは工場出荷時の状態 デフォルトIP: LAN1 DHCP 管理者のパスワードは「admin」 すべてのユーザー/グループに 適用	コリセット(設定の初期化)されますが、ディスク内のデータはそのまま残ります。 です。 関連付けられたACLは削除されます。



設定の初期化を行うと、すべての設定を工場出荷時のデフォルト値に戻せます。 ハードディスクに保存されているデータは、消去されることはありません。

6.1.13 シャットダウン

メニューからシャットダウン項目を選択します。シャットダウン/再起動画面が表示されます。 *再起動*を押してシステムを再起動するか、シャットダウンを押してシステムを停止します。

SHOW AND I	面お
------------	----

6.1.14 ファイルシステムチェック

ファイルシステムチェックを利用すると、ディスクのファイルシステムの完全性(インテグリ ティ)をチェックすることができます。メニューのファイルシステムチェック項目を選択しま す。ファイルシステムチェックプロンプトが表示されます。

00	ファイルシステムチェック
ファイルシステムチェック	
「適用」をクリックすると、次回起動時にファー 今すぐ再起動するには【適用】を押してくだ	イルシステムチェックが行われるよう設定されます。 さい。
<u></u> 通用	

ファイルシステムチェックを実行するには、*適用*をクリックします。 クリック後に次の画面が表示されます。

ファイルシステ	ムチェック	
の 設定	を変更するにはりまいを押して確定してください。	
	:はい: しいえ	

はいをクリックして、システムを再起動します。

ファイルシステムチェック	ファイルシステムチェック
再起動	再起動
64	Done,お待ちください

システムが再起動すると、ファイルシステムチェックプロンプトに戻ります。ファイルシステムチェックを実行する RAID ボリュームが表示されます。任意の RAID ボリュームにチェックを入れ、次へをクリックしてファイルシステムチェックを続行します。チェックを実行せずに再起動するには**再起動**をクリックします。

ファイルシステムチェック RAIDレベル ID	ファイノ	レシステム ディスク	フニついて 状態	ファイルシス	テムス データ容量	前回のチェッ
1アイルンステムナェック						

次へをクリックすると次の画面が表示されます。

025L 7428000.W	状態	7m(10)2542	デージ官臣	前回のチェック
ファイルシステムチェック 犬態: 最新ライン情報20:	始めるには開始オ	ペタンを押してください		
+ m.				

開始をクリックしてファイルシステムチェックを開始します。システムを再起動するには、 **再起動**をクリックします。

ファイルシステムチェックを実行すると、完了するまで20行の情報が表示されます。完了 すると、一番下に結果が表示されます。

状態:	Pass 5: Checking group summary information	
最新ライン1音報20:	[2014/4/11 15:21:29] 5 1370 1388 /dev/md0 [2014/4/11 15:21:30] 5 1371 1388 /dev/md0 [2014/4/11 15:21:30] 5 1372 1388 /dev/md0 [2014/4/11 15:21:30] 5 1373 1388 /dev/md0 [2014/4/11 15:21:30] 5 1374 1388 /dev/md0 [2014/4/11 15:21:30] 5 1376 1388 /dev/md0 [2014/4/11 15:21:30] 5 1376 1388 /dev/md0 [2014/4/11 15:21:30] 5 1377 1388 /dev/md0 [2014/4/11 15:21:30] 5 1378 1388 /dev/md0 [2014/4/11 15:21:30] 5 1378 1388 /dev/md0 [2014/4/11 15:21:30] 5 1378 1388 /dev/md0 [2014/4/11 15:21:30] 5 1381 1388 /dev/md0 [2014/4/11 15:21:30] 5 1385 1388 /dev/md0 [2014/4/11 15:21:30] 5 1385 1388 /dev/md0 [2014/4/11 15:21:30] 5 1387 1388 /dev/md0 [2014/4/11 15:21:30] 5 1387 1388 /dev/md0 [2014/4/11 15:21:30] 5 1387 1388 /dev/md0 [2014/4/11 15:21:30] 5 1388 1388 /dev/md0 [2014/4/11 15:21:30] 5 1388 1388 /dev/md0 [2014/4/11 15:21:30] 5 1387 13	<
結果:	[RAID] RAID1(2,1):コードを終了する = 0 , エラーなし	



ファイルシステムチェックの完了後に本製品を正常に機能させるには、システムを再起動する必要がありま す。

6.1.15 ネットワーク経由で電源を入れる

Wake-On-LAN 機能を有効にすると、Wake-On-LAN コマンド (Magicpacket) によりネットワーク 経由で本製品を起動することができます。

システム管理メニューから、Wake-On-LAN のアイコンを選択します。



Wake-On-LAN 画面が表示されます。

00	Wake	e-On-LAN
Wake-on-LAN		
WOLサービス:	◎ 有効	 無効
適用		



AC アダプターを接続した直後の状態からは起動できません。 一旦電源を入れた後のシャットダウン状態から起動することができます。

6.1.16 ネットワーク

システム管理メニューからネットワークを選択します。ネットワーク設定画面が表示されま す。この画面には、グローバル設定のネットワークパラメータと利用可能なネットワーク 接続が表示されます。この中の項目を変更する事ができます。*適用*を押して設定を確定 します。各項目の説明については P.164 の表を参照してください。

(0		ネットワーク		
	ホスト設定				
	ホスト名:	NSR-6S_SERIES	ドメイン名:	elecom.co.jp	
	WINSサーバー 1:		WINSサーバー	- 2:	
	DNS設定				
	モード:	○ マニュアル			
		● DHCP (WAN/LAN1から取得)			
	DNS サーバー 1:	203.138.63.114			
	DNS サーバー 2:	203.138.63.122			
	DNS サーバー 3:				
	WAN/LAN1				
	ステータス:	正常	速度:	1000Mb/s	
	MAC アドレス:	00:14:FD:18:6E:59	リンクの検出	3: 接続されました。	
	ジャンボフレーム ポート:	サ 1500 Y バイト			
	IPv4		100	_	
	有効:		有効:		
	モード:	◎マニュアル	モード:		
		OHCP	TD-	fec0::1	
	IP:	172.16.100.103	1,749	クス長: 64	
	ネットマスク:	255.255.255.0	ゲートウェ	di	
		170.10.100.1	7 1 7 1		

WAN/LAN1			
ステータス:	正常	速度:	1000Mb/s
MAC アドレス:		リンクの検出:	接続されました。
ジャンポフレーム	1500 🗙 バイト	10-6	
TPv4		IPV6	
		有効:	
1月 500:		モード:	
モード:			© DHCP
	• DHCP	IP:	fec0::1
IP:		プレフィックス	長: 64
ネットマスク:		ゲートウェイ:	
ゲートウェイ:			
23-86.			
注意.			
デフォルトのゲー WA	V/LAN1 ¥		
トウェイ:	·		
適用			

項目	説明
ホスト名	ネットワークの本製品を識別するホスト名
ドメイン名	本製品のドメイン名を指定します。
WINS サーバー 1、2	NetBIOS コンピューターのサーバー名を設定します。
DNS モード	DNS サーバーは DHCP サーバーから取得するか、手動で入力しま す。合計で3つの DNS サーバーを入力することができます。DNS サー バーを DHCP サーバーから取得するように選択した場合、WAN/ LAN1 ポートが参照されます。
DNS サーバー 1、2、3	ドメイン名サービス (DNS) サーバーの IP アドレス

●ネットワーク設定(グローバルパラメータ)

●ネットワーク設定 (NIC ポート)

項目	説明
ステータス	NIC ポートのステータスを表示します。
速度	NIC ポートの速度を表示します。
MAC アドレス	ネットワークインターフェースの MAC アドレス
ジャンボフレームサポート	ジャンボフレームで転送したい時はフレームサイズを変更します。
IPv4/IPv6	クリックして TCP/IP の IPv4/IPv6 を有効にします。デフォルトは IPv4 対応です。
モード	静的 IP または動的 IP を選択できます。
IP	本製品の IP アドレス。静的に使用の場合は、本製品に静的 IP アド レスを入力します。
ネットマスク	静的に使用の場合は、環境に合わせて IPv4 または IPv6 のマスクを入力します。
ゲートウェイ	使用ネットワークのゲートウェイ
デフォルトゲートウェイ	本製品で使用するデフォルトゲートウェイをドロップダウンリストから選択することができます。

・ SMTP や NTP など、ネットワークサービスには正しい DNS 設定が不可欠です。

MEMO

6.1.17 SNMP 機能を使用する

SNMP機能を有効にすることで、SNMPプロトコルに対応したネットワーク監視ソフトから、 本製品を参照することができます。

> コントロールパネル 00 システム管理 , E حقاقت المحر システムの時間設定 **ノー**ル通知 بر ج/ج/ج/ システムログ マネジメント 設定の初期化 レンシステム チェック
> Wake-On-LAN <u></u> Config シャットダウン バスワードの変更 設定保存・復元 SNMP ストレージ RAID'情報 ディスク情報 iSCSI ファイル共有/権限

システム管理メニューから、SNMPのアイコンを選択します。

SNMP 画面が表示されます。

00		SNMP
SNMPサービス:	◎ 有効	◎ 無効
読み出しコミュニティ:		(0~9、a~z、A~Z、-、_が使用できます。)
システムコンタクト:		
システムロケーション:		
トラップターゲットIPアドレス	1:	
トラップターゲットIPアドレス	2:	
トラップターゲットIPアドレス	3:	
通用		

次は各項目の説明です。

SNMP

項目	説明
有効 / 無効	SNMP 機能を有効または無効にします。
読み出しコミュニティー	コミュニティー名を入力します。
システムコンタクト	コンタクト名を入力します。
システムロケーション	ロケーション名を入力します。
トラップターゲットIPアドレス 1~3	通知先 IP アドレスを入力します。
[適用]	設定内容を確定します。

6.1.18 ハードウェア情報

本製品のハードウェア情報を表示します。

C	0			ハードウェア		×
	一般	ネットワークインタフ	アェースカード	ユニバーサル・シリアル・バス	ディスクコントローラ	7—
	CPU:		APM867xx			
	メモリ):	999 MB			

6.1.19 ユーザーアクセスログの設定

ユーザーがアクセスしたログを「システムログ」に表示します。

••	ב.	ーザーアクセスログ		× /////
ー ユーザーアクセスログサポ [・]	->			
ユーザーアクセスログ:	◎ 有効 ○ 無効			
フォルダ:	NAS_Public ¥			
サービス:	FTP	Samba/CIFS	SSH	
	🔲 AFP サポート	iscsi		
適用				
3				
1.以下のように、アクセスロ	コグは、関連項目と選択したサー	- ビスのリストを表示します。		
AFP: ログイン, ログアウト FTP: 削除, ダウンロード,	▶ フォルダ作成, ログイン, ログア	⁷ ウト, リネーム, アップロード	1	
iSCSI: ログイン, ログアウ	7			
Samba: 削除, フォルダ作 SSH: ログイン, ログアウ	成, フォルダを開く, 読みこみ, ! ト	リネーム, 書き込み		
2.アクセスロクを表示する	こは、システムロクベーシにアク	/ セスして必要なサービスを選	状してください。	
3.選択したサービスが再起動	あされます。			

次は各項目の説明です。

項目	説明
ユーザーアクセスログ	ユーザーアクセスログの有効 / 無効を設定します。
フォルダー	ユーザーアクセスログを保存するフォルダーを指定します。
サービス	ユーザーアクセスログを取得するサービスにチェックを入れます。

システムログ画面で下記の様に表示されます。

00					システム ロ	ヴ	*
10000 🗸	レコード自	動削除 🗸	🍃 表示 Samt	oa Vレベル全	र 🗸 📙 🥥 🛛		自動更新 なし 🗸
日付時刻	⊐׼	ユーザー	IP	アクション	タイプ	イベント	ファイルサイズ
2014	bbrass	nobody	192.168	開<	フォルダ	_NAS_Media	

6.1.20 デュアル電源

NSR-EX-AC121(オプション品)をご利用いただくことで、電源の 2 重化ができます。 本体に AC アダプターを 2 本挿します。



システム管理メニュー [デュアル電源]を開きます。 有効を選択し[適用]をクリックします。

00	デュアル電源 ×
÷	Pュアル電源モニター: © 有効 [®] 無効
	通用
	说明
	ここでデュアル電源モニター設定を変更します。

設定が完了すると、電源の状態が表示されます。

以上で設定は終了です。

C	0		デュアル電源 ×
	デュアル電源モニター:	◎ 有効	◎ 無効
	通用		
	- デュアル電源の状態	1	
	電源入力(上): 正常		
	電源入力(下): 正常		
	ここでデュアル電源モニター設定	を変更します。	

※一方の電源、AC アダプターに異常が発生した場合、ビープ音が鳴ります。 異常が発生した電源入力は、「供給なし」と表示されます。

6.2 アクセス方法別の設定

6.2.1 ネットワーク探索で表示されるようにする

Windows で「ネットワークの探索」を有効にしている場合、以下の設定を行なうことで本製品が表示されるようになります。

1.PC で「ネットワークの探索」を有効にする 2.本製品で「UPnP サポート」を有効にする



Windows7の例で説明します。

- コントロールパネルを開きます。
- 2「ネットワークの状態とタスクの表示」を選択します。



⑤「共有の詳細設定の変更」を選択します。





2 本製品で「UPnP サポート」を有効にする

1 ネットワークサービスメニューから UPnP サービス項目を選択します。

2「有効」を選択して、*適用*を押します。

00		UPnPサービス	
UPnPサポート			
UPnPサービス:	◎ 有効	◎ 無効	
説明:	NSR-65_SERIES IP Storage Server		
通用			

ネットワークの探索が有効になっていると、ネットワークを表示させたとき、「その他のデ バイス」として、本製品が表示されます。

○○ · (+ ネットワーク)		 ✓ ✓
整理 ▼ ネットワークと共有センター	プリンターの追加 ワイヤレス デバイスの追	bo
 ▶ ● PrintHood ▶ ● ■ Recent ▶ ● ■ SendTo ▶ ● ■ Templates ● ● お気に入り ▶ ● ● お気に入り ▶ ● ● お気に入り ▶ ● ● マイ・メニュー ▶ ● ● マイ・ドキュメント ▶ ● ■ マイ・ドキュメント ▶ ■ マイ・ビデオ ▶ マイ・ミュージック ▶ リンク 	 ♪ コンピューター (14) その他のデバイス (4) NSR-65_0048 NSR-MS_0057 ネットワーク インフラストラ メディア機器 (2) 	 INSR-65_872A INSR-M5_80E1 ワチャ (1)

6.2.2 管理画面へのアクセス設定

ネットワークサービスメニューから Web サービス項目を選択します。Web サービス画面 が表示されます。この画面には、システムのサービスサポートパラメータが表示されます。 この中の項目を変更することができます。*適用*を押して設定を確定します。

•		Webサービス	
Webサービス(HTTP)			
共有:	◎ 有効	◎ 無効	
ポート:	80		
Secure Webサービス(S	ecure HTTP)		
共有:	◎ 有効	◎ 無効	
ポート:	443		
認証ファイル:			
認証キーファイル:			
CA認証ファイル:			
道用 」 すべてのSS	L認証ファイルを復元		
說明			
1.SSL証明書ファイルのア・ 2.SSL証明書ファイルはマ	ップロードでエラーが生じた場合、 スターRAIDバーティションが変更	、デフォルト設定が自動的に使用されます。 どされた後に再ロードする必要があります。	

次は各項目の説明です。

●Web サービス

項目	説明
Web サービス (HTTP)	Web サービス (HTTP) サポートを有効または無効にします。このオ プションを有効にする場合は、ポート番号を入力します。デフォル トのポート番号は 80 です。 Web サービスを無効にすると管理画面にアクセスできなくなります。
Secure Web サービス (Secure HTTP)	Secure Web サービス (Secure HTTP) サポートを有効または無効に します。このオプションを有効にする場合は、ポートを入力します。
認証ファイル	認証ファイルをアップロードします。
認証キーファイル	認証キーファイルをアップロードします。
CA 認証ファイル	CA 認証ファイルをアップロードします。
適用	「適用」をクリックして変更を確定します。
すべての SSL 認証ファイルを復元	クリックしてデフォルトの認証詳細に戻します。



安全なアクセスを保証するには、HTTP サポートを無効にして、セキュア HTTP サポートを有効にします。

6.2.3 コンソールを使用したアクセス(SSH)

このデバイスは SSH プロトコルに対応しています。ユーザーは SSH を利用し、必要に応じてコンソールを操作することができます。SSH のデフォルトログインユーザー名は「root」であり、完全アクセス権が与えられ、パスワードは管理者のパスワードです。

SSHサポート		
SSHサービス:	◎ 有効	● 無効
ポート:	22	
SFTP:	〇有効	● 無助
說明		
SSHアカウントは、	root'、パスワート	"Jaadminのパスワードです。
ボート番号は、> 1 NAS SSHサービス	.024 <65536、ま .に入っても、ファイ	たはボート= 22でなければなりません。 ル、フォルダを変更したり、削除したりしないでください。NASのエラーを引き起こす原因になります。
WinSCPの転送時	こゴミファイル名が	表示される場合は、UTF-8エンコーディングのオプションを有効にしてください。[WinSCP:アドバンスオプション

次は各項目の説明です。

SSH

項目	説明
SSH サービス	SSH サービスを有効または無効にします。
ポート	デフォルトのポート番号は 22 です。
SFTP	SSH サービスの下で SFTP プロトコルを有効または無効にします。
適用	「適用」をクリックして変更を確定します。

6.3 外部からアクセスする

6.3.1 外部からアクセスできるように設定する

NAS を外部からアクセスできるようにするには、以下の設定を行ないます。

- 1. DDNS の設定をする
- 2. UPnP の設定をする
- 3. FTP または WebDAV で接続する設定を行なう。

DDNS

インターネットの接続時には、各プロバイダから IP アドレスというものが割り当てられます。 この IP アドレスは数字の羅列で表されているため覚えにくく、また、再接続のタイミング やプロバイダの都合により変更されることがあるため、一定ではありません。ダイナミック DNS (Dynamic Domain Name System)とは、この接続のたびに変化する IP アドレスと、 ご登録いただいたニックネーム(サブドメイン)を自動的に結びつけるサービスです。こ のサービスを利用することで、自宅 Web サーバーの公開やネットワークカメラへのアクセ スなどが簡単に行えるようになります。

※プロバイダから割り振られる IP アドレスは、グローバル IP アドレスである必要があります。 本製品は、SkyLinkDDNS サービスに対応しております。

SkyLinkDDNS サービスとは、対象のエレコムまたは、ロジテック製品をユーザー登録して ご利用いただいている方に無償で(2017 年 5 月 31 日まで)提供されるダイナミック DNS サービスです。

SkyLinkDDNS サービスへの登録は、以下のページをご参照ください。(https://www. clear-net.jp/)。

0		DDNS
DDNS対応		
DDNS:	◎ 有効	◉ 無効
登録:	Clear-net(DDNS)	
ユーザー名:		
バスワード:		
ドメイン名:		
通用		

次は各項目の説明です。

DDNS

項目	説明
DDNS	DDNS サービスを有効または無効にします。
登録	ドロップダウンリストからサービスプロバイダを選択します。
ユーザー名	DDNS に登録するユーザー名を入力します。
パスワード	DDNS に登録するパスワードを入力します。
ドメイン名	DDNS に登録するドメイン名を入力します。
適用	「適用」をクリックして変更を確定します。

UPnP サービスの設定

インターネット環境から FTP、SSH、http などの必要なサービスにアクセスする許可をユー ザーに与える最も便利な方法の1つは、UPnP ポート管理を設定することです。

この UPnP ポート転送機能を設定するために、ルーターが「UPnP Service (UPnP サービス)」対応であることを確認してください。次は、あるルーターの UPnP 設定ページの例です。

ELECOM	ルータモードで動作しています	•
WRC-733GHBK 1 設定メニュー インターネット設定 モード変更 未線設定 ・固定DHCP設定 ・固定DHCP設定 ・図定りHCP設定 ・図定りHCP設定 ・レAN設定 ・固定DHCP設定 ・フクセスコントロール ・アクセスコントロール ・ボートフォワーディング ・URLフィルタリング ・DRLフィルタリング ・DMZ ・QOS設定 ・ステータス ・ファームウェア更新 ・手動更新 ・通知設定 ・更新時間設定 ・認立保存と読込 ・バスワード設定 ・ログ ・ログ	WAN設定 本数品のWAN設定を行います。 WAN7クセスタイナ: ホスト名: MTUサイズ: ● DNSサーバのアドレスを自動 ⑦ 次のDNSサーバを使用する DNS 1: DNS 2: デフォルトゲートウェイ: MACアドレスコビー: 図 UPnPを有効にする。 ■ WAN酸からのpingに対す。 ■ HW NATを有効にする	DHCP (最大 30 文字) (最大 30 文字) 1454 (1400-1492 バイト) 加切に取得する (記入例: 192.168.5.43) 手動追加 3495DB0E1490 コビー (提続中の PCからMACアドレスをコビー) ち応答を有効にする

ルーターを「UPnP Service (UPnP サービス)」対応にすると、次のように、ルーターから UPnP ポート管理画面に情報が送られてきます。

		UPnPポート管理		
Information				
Friendly Name:				
メーカーURL:	http://www			
型式番号:				
モデルURL:	http:/			
型式説明:				
UDN:	uuid:			
· · · ·				
接続ルール				
接続ルール 💲 更新 😳 ルールを	â加 🎡 ルール修正 🏵 適用			◎ ルール削除
接続ルール	â加 🎲 ルール修正 🕙 適用 プロトコル	記明	status	❷ ルール削除
接続ルール	≜加 🎲 ルール修正 🧐 適用 プロトコル	記印	status	・ ルール削除
接続ルール ● 更新 ③ ルールを) ボート▲ 団 ローカル設定なし □ ローカル設定	島加 🎲 ルール修正 🏵 適用 プロトコル	I兑8月	status	・ルール削除
接続ルール ● 更新 ③ ルールを ボート▲ ■ ローカル設定なし □ ローカル設定 1080-1080	â加 🎲 ルール修正 🤥 適用 プロト⊐ル TCP	說明 For WebDisk.	status OK	・ルール削除
接続ルール ● 更新 ③ ルールを ポート▲ ■ ローカル設定なし □ ローカル設定 1080-1080 1080-1080	鮎加 🎡 ルール修正 🧐 適用 プロトコル TCP UDP	說明 For WebDisk. For WebDisk.	Status OK OK	 ルール削除 ・
接続ルール ● 更新 ③ ルールを ポート▲ ■ ローカル設定なし □ ローカル設定 1080-1080 1080-1080 2100-2100	鮎加 🧼 ルール修正 🏵 適用 プロトコル TCP UDP TCP	説明 For WebDisk. For WebDisk. For FTP.	OK OK OK	○ ルール削除
接続ルール	<u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u></u>	I說明 For WebDisk. For WebDisk. For FTP. For WebDisk.	OK OK OK OK OK	 ルール削除 エール削除
接続ルール	≜加 🧼 ルール修正 🏵 適用 プロトコル UDP TCP TCP TCP UDP	記明 For WebDisk. For WebDisk. For FTP. For WebDisk. For WebDisk. For WebDisk.	OK OK OK OK OK OK	 ルール削除 エー
接続ルール	≜加 🧼 ルール修正 🏵 適用 プロトコル UDP TCP UDP TCP UDP TCP UDP TCP	I兒明 For WebDisk. For WebDisk. For FTP. For WebDisk. For WebDisk. For WebDisk. For Twonkymedia UI.	OK OK OK OK OK OK OK	 ルール削除 ニー

ルールを追加をクリックして任意のサービスにインターネットからアクセスするためのポートマッピングを追加したり、更新をクリックして最新の一覧を取得したりします。

開始ポート番号:	80
ポート終了:	80
プロトコル:	TCP Y
[兑 ⁸ 月:	TCP
<u> </u>	

次は各項目の説明です。

●UPnP ポート管理

項目	説明
開始ポート番号	開始ポート番号を指定します。
ポート終了	終了ポート番号を指定します。
プロトコル	必要なポート送信のプロトコルを選択します。
説明	ルールの説明を入力します。
適用	「適用」をクリックして変更を確定します。
Cancel (取消)	「Cancel (取消)」をクリックして変更を中止します。



一部のルーターでは 1024 より下のポート番号を入力することができません。その場合、「setting fails (設 定エラー)」が発生します。

6.4 アプリケーション

本製品は公式アプリケーション、サードパーティのアプリケーションなどの内蔵アプリケーションに対応しています。

6.4.1 ファームウェアのオフラインアップデート

アプリケーションサーバーのカテゴリから、公式 NAS アプリ項目を選択すると、モジュール管理画面が表示されます。ここで公式弊社 WEB ページからダウンロードしたファームウェアのアップデートができます。

••	公式NASアプリ		*
フィルタ 🔹 全てを	:アップデート 更新		
		更新	
モジュール名	記知日	処理	バージョン
MySQL-kit	MySQL - データベース管理システム		
System Files	NAS OSアップデート(先に更新して再起動してください。)		V1.27
webserver	Apache HTTPサーバー		



アプリケーションマネージャーメニューから、公式 NAS アプリを選択します。



2 赤枠部分をクリックし、「**事前にダウンロードして解凍したファイル**」を選択します。

00	公式NASアプリ		
フィルタ・ 全て	をアップデート 更新		
		■ 更新	
モジュール名	I.兑8月	処理	バージョン
MySQL-kit	MySQL - データベース管理システム		
System Files	NAS OSアップデート(先に更新して再起動してください。)		V1.27
webserver	Apache HTTPサーバー		

3 「更新」ボタンをクリックすると、更新が始まります。

デート 東新 明 ySQL - データベース管理システム AS OSアップデート(先に更新して再起 aache HTTPサーバー	わしてくださしゃう		ノパー57ョン V1.27
8月 ySQL - データベース管理システム AS OSアップデートく先に更新して再起 aache HTTPサーバー	わしてください。)		バージョン V1.27
8月 YSQL - データベース管理システム AS OSアップデート(先に更新して再起創 aache HTTPサーバー	わして(ださしょ)	XLIII	ノギージョン V1.27
ySQL - データベース管理システム AS OSアップデート(先に更新して再起 aache HTTPサーバー	かしてくだきい。>		 V1.27
AS OSアップデート(先に更新して再起き pache HTTPサーバー	かしてください。>		
распе н про — / / —			
	公式NASアプリ		
デート 更新			
		■ 更新	
8月		処理	パージョン
ySQL - データベース管理システム			
AS OSアップデート(先に更新して再起動	してください。)		V1.26
お待ち下さ ファイルの	い)アップロード中		
	デート 更新 1.27.zip 短月 tySQL - データベース管理システム IAS OSアップデート (先に更新して再起数 pache HTTPサーバー あ得ち下さ ファイルの	デート 東新 1.27.2ip 程列 NSQL - データベース管理システム AS OSアップデート(先に更新して再起動してください。) pache HTTPサーパー た持ち下さい… ファイルのアップロード中…	デート 東新 1.27.2ip E E E E E E E E E E E E E

4 次の画面が表示されたら、アップデート終了です。 再起動してください。



6.4.2 MySQL サーバー機能を使用する

本製品に弊社 WEB ページからダウンロードした NAS アプリケーションのインストールが できます。

アプリケーションマネージャーメニューから、**公式 NAS アプリ**を選択します。





00	公式NASアプリ			///×
フィルタ 🔹 全てを	アップデート 更新			
		医新 更新		
モジュール名	記记月	処理	バージョン	
MySQL-kit	MySQL - データベース管理システム			
System Files	NAS OSアップデート(先に更新して再起動してください。)		V1.27	
webserver	Apache HTTPサーバー			
3 「更新」ボタンをクリックすると、更新が始まります。

••	公式NASアプリ		
フィルタ ▼ 全てな	ミアップデート 更新		
C:\fakepath\MyS	QL-1.0.0-2.app	更新 更新	
モジュール名	說明	処理	バージョン
MySQL-kit	MySQL - データベース管理システム		-
System Files	NAS OSアップデート(先に更新して再起動してください。)		V1.26
webserver	Apache HTTPサーバー		

00	公式NASアプリ			1/3
フィルタ * 全で	アップデート 更新			
C:\fakepath\MyS	QL-1.0.0-2.app	更新		
モジュール名 MySQL-kit System Files webserver	説明 MyGQL - データペース管理システム NAS OSアップデート(先に更新して再起動してください。) Apache HTTPサーバー	処理	バージョン V1.26 	
	お待ち下さい… ファイルのアップロード中…			

4 次の画面が表示されたら、アップデート終了です。 再起動してください。

00	公式NASアプリ	×
フィルタ ▼ 全てをアップデート 更新		
C:\fakepath\MySQL-1.0.0-2.app		

再起動が完了しましたら、再度本製品の管理画面にアクセスし、アプリケーションサーバー メニューから、新たに表示された **MySQL-kit** のアイコンをクリックします。

00			コントロール
DDNS	UPnPポート管理	WebDAV	
アプリケーションサー			
公式NASアプリ	MySQL-kit		
バックアップ		<u>Ja</u> r	amazo

ローザー名	
パスワード	
🦳 資格情報を記憶する	

ログイン画面が表示されますので、ユーザー名欄に「root」と入力しOKをクリックします。

MySQL(phpMyAdmin)の利用が可能になります。

phpMuAdmin	🛱 kostost
	 ③ データベース 용 SQL 용 48 용 2010 전 등 エクスポー 응 2010 등 2010 ; 2010 등 2010 ; 20
	一般設定 MySQL
i test	ジ バスワードを変更する ・ サーバ・Localhost via UNIX socket ・ サーバのパージョン: 55.14 ・ サーバのパージョン: 55.14 ・ プロトコルバージョン: 0 ・ ユーザ・Basic Oge=@localhost ・ ムーザ・Sasic Oge=@localhost ・ MSSQL の文字セット: UTF-8 Unicode (ut18)
	外観の設定 ♥ 語 - Language ⊕: 日本語 - Japanese ▼
	 ● テーマノスタイル: pmahomme ▼ ・ フォントサイズ: 82% ▼ ・ PHP 拡張: mysqli ●
	P ###82 phpMyAdmin
	 バージョン情報: 34.5, 最終安定パージョン: 4.1.12 ドキュメント Wiki ・ proMyAdmin のオフィシャルサイト ・ 貢献するには ・ サパート ・ 更新履歴

6.5 外付けデバイス

本製品では、USB インターフェースを介してプリンターサーバーと UPS をサポートします。 プリンターサーバーを統合することで、1 台の USB プリンターをネットワークのすべての ユーザーと共有できます。UPS に関しては、本製品は USB、ネットワークインターフェー スを介してサポートします。 次のセクションでその方法を示します。

6.5.1 プリンター情報

外部デバイスメニューからプリンターを選ぶと、プリンター情報画面が表示されます。この画面には、USB ポートに接続された USB プリンターに関する、次のような情報が示されます。

リンター情報		
パリンタ1		
製造元:	EPSON	
モデル:	EPSON PX-404A Series	
状態:	オンライン	
ドキュメントを待機から外す:	HUB*	
プリントサービスを再開する。:	再開	

●プリンター情報

項目	説明
製造元	USB プリンターの製造元名を表示。
モデル	USB プリンターのモデルを表示。
状態	USB プリンターの状態を表示。
ドキュメントを待機から外す	クリックするとプリンター・キューからすべてのドキュメントを削除し ます。
プリントサービスを再開する	クリックするとプリント・サービスを再起動します。

壊れた印刷ジョブがプリンターに送信されると、印刷が突然エラーになることがあります。 印刷ジョブがロックされたと思われる場合は、すべてのドキュメントの取消しボタンを押 して印刷キューをクリアすると問題が解決することがあります。

本製品はプリンターサーバーの役割をするように構成できます。それにより、ネットワークに接続した PC がすべて同じプリンターを利用できます。

Windows XP SP3

Windows XP SP3 でプリンターサーバーを設定するには次の手順に従ってください。

- USB プリンターを USB ポートの 1 つに接続します。
- 2 [スタート]>[プリンターとファックス]に移動します。
- 3 [ファイル]>[プリンターの追加]をクリックします。
- ④ [プリンター追加ウィザード]が画面に表示されます。[次に]をクリックします。
- 「ネットワークプリンター、またはほかのコンピューターに接続されているプリンター」
 のオプションを選択します。
- 「インターネット上または自宅 / 会社のネットワーク上のプリンターに接続する」を選び、URL フィールドに「http://<NSR-6S SERIES>:631/printers/usb-printer」と入力します。
- Windows システムがプリンター用のドライバをインストールするか、聞いてきます。 プリンター用の正しいドライバを選びます。
- ⑧ Windows がこのプリンターを「通常使うプリンター」に設定するか聞いてきます。[はい]を選択すると、すべてのプリンター・ジョブは通常このプリンターに転送されます。 [次に]をクリックします。
- 9 [完了]をクリックします。
- ・ すべての USB プリンターに対応しているわけではありません。サポートされているプリンターの一覧 はエレコム・ホームページで確認してください。
 - 多機能(オールインワン)プリンターが本製品に接続されている場合、通常は印刷とファックス機能しか 動作しないのでご注意ください。スキャニングなどの他の機能は多くの場合、動作しません。

Windows 7

Windows 7 でプリンターサーバーを設定するには次の手順に従ってください。 **1 コントロールパネル**からプリンターフォルダーを開きます。



2 プリンターフォルダー上でマウスのボタンを右クリックしてプリンターの追加を選択します。



③ ネットワーク、ワイアレスまたは Bluetooth プリンターを追加しますを選択します。



④ 探しているプリンターはこの一覧にはありませんを選択します。

🚱 🖶 プリンターの追加		×
利用できるプリンターを検索し	ています	
プリンター名	アドレス	
		停止(<u>S</u>)
● 探しているノリンターは	まこの一覧にはめりません(比)	
		次へ(1) キャンセル

探しているプリンターはこの一覧にはありませんを押して、利用可能なプリンターを検索中のメッセージが終わるのを待たずに次のページに進むことができます。

5 共有プリンターを名前で選択するをクリックします。

		×
🍚 🖶 プリンターの追加		
プリンター名または TCP/IP アドレスでプリンターを検索		
○)')/y-~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~		
 ・ ・ ・		
http://	参照(图)
例: ¥¥<コンピューター名>¥<プリンター名> または http://<コンピューター名>/printers/<プリンター名>/ printer		
◎ TCP/IP アトレスまたはバスト名を使ってフリンターを追加する(1)		
	次へ(N) キャン	セル

ボックスに「http://<NSR-6S SERIES>:631/printers/usb-printer」と入力します。<NSR-6S SERIES>のところは本製品のIPアドレスになります。次へをクリックします。 ③ プリンターを選択するかインストールして、OKを押します。

プリンター いる場合(のマニュア	の製造元とモデル よ、「ディスク使用 ルを参照して互打	を選択してください。フリンターにインスト・] をクリックしてください。プリンターが一覧(奥性のあるプリンターを選択してください。	ール ティスクかけ雨して こない場合は、プリンタ・
製造元	*	プリンター	
Brother		🔄 Brother DCP-116C	
Canon		🛱 Brother DCP-117C	
Casio		🔄 Brother DCP-128C	
Epson	-	Brother DCP-129C	
□□□□ このドライバーは □□□□□ このドライバーは □□□□ このドライバーの署名	デジタル署名され 品が重要な理由	ています。	ディスク使用(<u>H</u>)

プリンターが一覧表にない場合はプリンターメーカーに問い合わせてください。

⑦ Windows はプリンターへの接続を試みます。

Windows プリンター インストール
接続中:http://:631/printers/usb-printer
キャンセル

③ このプリンターを、通常使うプリンターに設定ボックスをチェックすることで通常使うプリンターに設定できます。次へをクリックして先に進みます。

🎧 🖶 プリンターの追加	X
usb-printer (http:// 1000-1631 上) が正しく追加されました	
プリンター名(E): usb-printer (http:// 100000000000000000000000000000000000	
このプリンターに ドライバーがインストールされました。	
次へ(<u>N</u>) キャン	セル

9 完了です。 *完了*をクリックします。

「 「 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
usb-printer (http:// 1995-1996-1997-1997-1997-1997-1997-1997-1997
プリンターが正く動作していることを確認したり、プリンターのトラブルシューティング情報を表示したりするには、テスト ペ ージを印刷してください。 テスト ページの印刷(P)
売了(E) キャンセル

6.5.2 無停電電源装置

外部デバイスメニューから UPS の設定項目を選択します。UPS 設定画面が表示されます。 任意の変更を行い、適用を押して変更を確定します。

00	UPSの設	定	×
- UPS の設定			
UPSモニタリング:	◎ 有効	◎ 無効	
リモート UPS の監視:	◎有効	◉ 無効	
リモート UPS の IP アドレス:			
製造元:	Powercom ¥		
モデル:	(various) USB (2009 models, product id:	00a?) 🗙	
バッテリー状態: 現在の供給電源:	(*)は製品の互換性テストが実施されたことをが N/A N/A	意味します。)	
パワーエラー発生時の反応	寺間	5秒	
パワーエラー通知間隔		20 秒	
システムを終了する時のバッ	テリー残量の目安	5 %	
通用			
説明 1.UPS監視はWANボートのみ	9をサポートしています。		

各項目の詳細な説明については下の表を参照してください。

●UPS の設定

項目	説明	
UPS モニタリング	UPS 監視を有効または無効にします。	
リモート UPS の監視	リモート UPS 監視を有効または無効にします。	

項目	説明
リモート UPS の IP アドレス	USB を介して UPS デバイスが接続されている NAS の IP アドレスを 入力します。
製造元	ドロップダウンリストから UPS メーカーを選択します。
モデル	ドロップダウンリストから UPS モデルを選択します。
バッテリー状態	UPS バッテリーの現在のステータス
現在の供給電源	UPS に供給される電源の現在のステータス
パワーエラー発生時の反応時間	UPS に電力が供給されなくなってから、通知を開始するまでの時間 (秒)
パワーエラー通知間隔	UPS への供給が停止している間、繰り返し通知を行う際の間隔(秒)
システムを終了する時のバッテ リー残量の目安	UPS バッテリーの残りがこれ以下になったらシステムが自動的に シャットダウンします。
適用	<i>適用</i> を押して変更を保存します。

UPS がどのように接続されているかにより、設定方法が異なります。

例として、1 台を UPS と接続し、もう1 台が同じネットワークに接続されている場合の 設定方法を説明します。

- NSR①: UPS は USB 接続で接続 UPS モニタリングを有効にする 製造元、モデルを選択する
- NSR ②: NSR ①と同じネットワークに接続 UPS モニタリングを有効にする リモート UPS の監視を有効にする リモート UPS の IP アドレスに UPS が接続された NSR ①の IP アドレス (例: 192.168.1.100)を入力する

※2台のNSRシリーズは同じネットワークに接続されている必要があります。



- UPS からのシャットダウン命令
 停電時に UPS と USB で接続した本製品にシャットダウンの命令をおくります。
- 2ネットワーク上の他の NAS にシャットダウン命令 UPS からの命令を受け、1台目の本製品がネットワーク上の複数の NSR シリーズに シャットダウン命令を出します。

3 シャットダウン完了

1 台の UPS から出たシャットダウン命令により、全ての NSR シリーズが安全に シャットダウンされます。

補足 A カスタマーサポート

A.1 製品の保証について

製品の保証とサービス

販売店発行のレシートまたは納品書等に記載されている購入日より3年間、本製品を 本保証規定に従い無償修理することを保証いたします。

●保証期間

保証期間はお買い上げの日より3年間です。保証期間を過ぎての修理は有料になります。 詳細については個装箱に記載の保証規定をご確認ください。保証期間中のサービスに ついてのご相談は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

●保証範囲

次のような場合は、弊社は保証の責任を負いかねますのでご注意ください。

- ・ 弊社の責任によらない製品の破損、または改造による故障
- ・ 本製品をお使いになって生じたデータの消失、または破損
- ・本製品をお使いになって生じたいかなる結果および、直接的、間接的なシステム、機器およびその他の異常

詳しい保証規定につきましては、個装箱に記載の保証規定をご確認ください。

●その他のご質問などに関して

193 ページの「A.2 サポートサービスについて」をお読みください。

A.2 サポートサービスについて

よくあるお問い合わせ、対応情報、マニュアル、修理依頼書、付属品購入窓口などをインターネットでご案内しております。ご利用が可能であれば、まずご確認ください。



エレコム・ネットワーク法人サポート (ナビダイヤル) TEL:0570-070-040

受付時間:9:00~12:00、13:00~18:00 月曜日~金曜日 ※祝祭日、夏季・年末年始休業日を除く ※「050」から始まる IP 電話、PHS からはご利用になれません。

本製品は、日本国内仕様です。国外での使用に関しては弊社ではいかなる責任も負いかねます。 また国外での使用、国外からの問合せにはサポートを行なっておりません。 This product is for domestic use only. No technical support is available in foreign languages other than Japanese.

テクニカルサポートにお電話される前に

お問合せの前に以下の内容をご用意ください。

- ・弊社製品の型番
- ・インターネットに関するプロバイダ契約の書類
- ・ご質問内容(症状、やりたいこと、お困りのこと)
- ※可能な限り、電話しながら操作可能な状態でご連絡ください。

製品仕様

●ハードウェア仕様

項目	説明
CPU	AMCC APM 86491 1GHz
システムメモリ	1GB DDR3
LAN インターフェイス	RJ45 × 1 1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T AUTO MDI/MDI-X 対応
USB インターフェイス	USB3.0(USB3.0A メス)×2
HDD インターフェイス	内蔵 SATA × 4
電源	12V 5.4A
消費電力	NSR-6S4T4BLB : 20.5W NSR-6S8T4BLB : 22.5W NSR-6S12T4BLB : 24.4W NSR-6S16T2BLB : 26.6W
動作環境	動作温度:5 ~ 40℃ 動作湿度:0 ~ 80%(結露なきこと)
外形寸法	幅 170 ×奥行 217 ×高さ 135mm
質量	約 3kg(ハードディスクドライブ含まず)

●ソフトウェア仕様

項目	説明
RAID システム	RAID0/RAID1/RAID10/RAID5/RAID6/JBOD オートリビルド対応、ホットスワップ対応
ディスク	電源管理 / 不良ブロックスキャン対応 /S.M.A.R.T. 情報対応 / S.M.A.R.T. テスト対応ほか
ネットワーク機能	固定 IP アドレス /DHCP、 プロトコル:TCP/IP(IPV6/IPV4)・Apple Talk、 ファイルプロトコル:SMB/CIFS、HTTP/HTTPS、FTP、NFS、AFP
クライアント対応 OS	Windows 8.1(32/64bit)、 Windows 8(32/64bit)、 Windows 7(32/64bit)SP1 以降、 Windows Vista(32/64bit)SP2 以降、 Windows XP SP3 以降、 Windows Server 2012 R2(64bit) 以降、 Windows Server 2012 (64bit) 以降、 Windows Server 2008 R2(64bit)SP2 以降、 Windows Server 2008 (32/64bit)SP2 以降、 Windows Server 2003 R2(32/64bit)SP2 以降、 Windows Server 2003 R2(32/64bit)SP2 以降、 Mindows Server 2003 (32/64bit) SP2 以降、 Mac OS X 10.10、Mac OS X 10.9、Mac OS X 10.8、 Mac OS X 10.7、Mac OS X 10.6
IP アドレス	固定 IP、DHCP クライアント
転送プロトコル	TCP/IP、Apple Talk
ファイルプロトコル	SMB/CIFS、HTTP/HTTPS、FTP、AFP
TCP/IP	IPV4/IPV6
その他機能	オン / オフスケジュール搭載、ユーザー認証、E メール通知機能など

出荷時設定

本製品は出荷時以下のように設定されています。

項目	説明
管理者パスワード	admin
ホスト名	NSR-6S_SERIES
IPアドレス	DHCP により取得。 DHCP で取得できなかった場合 192.168.1.100。
ワークグループ名	Workgroup
RAID レベル	RAID6
外部 NTP サーバーと同期	有効
SNMP	無効
Samba/CIFS	有効
AFP	有効
Time Machine	無効
NFS	無効
FTP	無効
セキュア FTP	無効
UPnP	有効
SSH	無効
WebDAV	無効
Rsync ターゲットサーバー	無効

補足 C RAID の基本

概略

独立ディスク冗長アレイ (RAID) はデータ・セキュリティと高性能を提供する、複数のハー ドディスクからなるアレイです。RAID システムは複数のハードディスクを同時に利用し、 単体性能を超えた高い I/O 性能を実現します。データ・セキュリティは RAID により強化 されます。ハードディスクの不具合によるデータの損失は、RAID の他のハードディスクか ら冗長データが再生されることで最小限に抑えられるからです。

利点

RAID は、フォルト・トレランスと冗長データ・ストレージにより、I/O 性能を高めデータ・ セキュリティを強化します。

性能の向上

RAID は複数のハードディスクを同時に利用することで、I/O 性能を飛躍的に高めます。

データ・セキュリティ

残念ながらハードディスクの不具合は避けられません。RAID により、ハードディスクの不 具合によるデータの損失は防げます。RAID は別のハードディスクを用意することで、ハー ドディスクの不具合によるデータ損失を回避することができるからです。ハードディスクの 一台が故障した場合、RAID ボリュームは他のハードディスクに保存されたデータとパリ ティからデータを再生することができます。

RAID レベル

本製品は標準 RAID レベル 0、1、10、5、6 および JBOD をサポートしています。システム・ ボリュームを作成するときに RAID レベルを選びます。RAID レベルを選択するために検 討すべき点は次の通りです。

- 性能に対する要求
- ・ データ・セキュリティの必要性
- システム中のハードディスクの数量および容量

次に、各 RAID レベルについて説明いたします。

RAID 0

RAID 0 は広い帯域を必要とするが、高いレベルのデータ・セキュリティは必要としないア プリケーションに最も適しています。RAID 0 は、すべての RAID レベルの中でも最高の性 能を提供しますが、冗長性は提供しません。

RAID 0 はディスク・ストライピングを使用し、データをブロックごとに分割してボリューム 内のすべてのハードディスクに対して書き込みをします。システムは複数のハードディス クを、より高速に読み書きするために利用することができます。RAID を作成するときに 設定されたストライプ・サイズ・パラメータが各ブロックのサイズを決定します。パリティ 計算が書き込み操作を複雑にすることはありません。

RAID 1

RAID 1 は、すべてのデータを1 台のハードディスクから他のハードディスクにミラーリン グすることで、完全な冗長性を提供します。しかし、使用できるデータ容量はハードディ スク1 台分です。

RAID1は完全なデータ・セキュリティという点では優れています。

RAID 10

RAID1 を構成するボリューム同士でさらに RAID0 を構成します。RAID1 の冗長性と RAID0 の性能を提供します。RAID1 を構成する 2 台の場合以外は、2 台までのドライブ 故障に対応できます。

RAID 5

書き込みを行うデータとデータから作成したパリティ(誤り訂正符号)を分散させて記録し ます。ディスクの1台が壊れても、パリティを元に RAIDの再構築を行います。RAID5を 構成するには最低3台のドライブが必要になります。RAIDボリュームの容量は構成する ディスクの1台分を引いた容量です。

RAID 6

データと2つのパリティを分散して記録します。2台までのディスク故障に対応できます。 RAID6を構成するには、最低4台のドライブが必要になります。RAIDボリュームの容量は、 構成するディスクの2台分を引いた容量です。

JBOD

ディスクの結合 (JBOD、すなわち「Just Bunch of Disk=ただのディスクの束」とも言われる) は RAID レベルの 1 つとしては数えられていませんが、複数の物理ディスク・ドライブを 結合して 1 台のバーチャル・ディスクにする一般的な方法です。その名前が示すように、 複数のディスクが一貫して結合されるだけなので、1 台の大きなディスクのように見えま す。

JBOD 上のデータは保護されていないので、ドライブ1台に不具合があってもすべての データが損失する結果となることがあります。

ストライプ・サイズ

複数のハードディスクにわたり書き込まれるデータ・セグメント長です。データは RAID の複数のハードディスクにわたりストライプで書き込まれます。複数のディスクが同時に 利用されるので、ディスク・ストライピングにより性能が向上します。ストライプのサイズ は可変です。

ディスク使用率

RAID レベルと使用するディスク構成ごとのデータ容量は以下の通りです。

RAID レベル	ディスク台数	使用可能データ容量
RAIDO	2台	2 台分
RAIDO	3台	3 台分
RAIDO	4台	4 台分
RAID1	2台	1 台分
RAID1	3台	1 台分
RAID1	4 台	1 台分
RAID10	4 台	2 台分
RAID5	3 台	2 台分
RAID5	4 台	3 台分
RAID6	4台	2 台分

補足 D ライセンス情報

概略

本製品には GNU General Public License の条項の下で認可された、著作権で保護されたサードパーティのソフトウェアが含まれています。この認可の特別な条項および条件については GNU General Public License を参照ください。

ソースコードの入手については GPL で認可されたソフトウェアの全ソースコードを公開しています。そうしたソースコードの入手方法について詳細は、エレコム・ネットワークサポートまでお問い合わせください。

- Copyrights (著作権)
- 本製品には、Eric Young 氏 (eay@cryptsoft.com) が記述した暗号ソフトウェアが含ま れています。
- ・ 本製品には、Mark Murray 氏が開発したソフトウェアが含まれています。
- 本製品には、Eric Young 氏 (eay@cryptsoft.com) が開発したソフトウェアが含まれて います。
- 本製品には、OpenSSL Toolkit (http://www.openssl.org/) で使用するために OpenSSL Project が開発したソフトウェアが含まれています。
- ・ 本製品には、(http://www.php.net/) から自由に利用できる PHP が含まれています。
- 本製品には、University of California, Berkeley とその貢献者が開発したソフトウェア が含まれています。
- ・ 本製品には、Winning Strategies, Inc. が開発したソフトウェアが含まれています。
- 本製品には、Apache HTTP サーバープロジェクト (http://www.apache.org/) で使用 するために Apache Group が開発したソフトウェアが含まれています。
- 本製品には、University of California, Berkeley の Softweyr LLC とその貢献者が開発 したソフトウェアが含まれています。
- ・ 本製品には、Bodo Moeller 氏が開発したソフトウェアが含まれています。
- 本製品には、Greg Roelofs氏とO'Reilly and Associates 出版の本 "PNG: The Definitive Guide"の貢献者が開発したソフトウェアが含まれています。
- 本製品には、NetBSD Foundation, Inc. とその貢献者が開発したソフトウェアが含まれています。
- Yen Yen Lim 氏と North Dakota State University が開発したソフトウェアが含まれています。
- 本製品には、Lawrence Berkeley LaboratoryのComputer Systems Engineering Groupが開発したソフトウェアが含まれています。
- 本製品には、Kungliga Tekniska Högskolan 氏 とその貢献者が開発したソフトウェア が含まれています。
- ・ 本製品には、Nick Simicich 氏が開発したソフトウェアが含まれています。
- 本製品には、Tim Hudson 氏 (tjh@cryptsoft.com) が開発したソフトウェアが含まれて います。
- 本製品には、Christopher G. Demetriou 氏が NetBSD Project 用に開発したソフトウェ アが含まれています。

CGIC License Terms (CGIC ライセンス条件)

Basic License (基本ライセンス)

CGIC, copyright 1996, 1997, 1998, 1999, 2000, 2001, 2002, 2003, 2004 by Thomas Boutell and Boutell.Com, Inc.

Permission is granted to use CGIC in any application, commercial or noncommercial, at no cost. HOWEVER, this copyright paragraph must appear on a "credits" page accessible in the public online and offline documentation of the program. Modified versions of the CGIC library should not be distributed without the attachment of a clear statement regarding the author of the modifications, and this notice may in no case be removed. Modifications may also be submitted to the author for inclusion in the main CGIC distribution.

(商業目的、非商業目的の如何を問わず、任意のアプリケーションにおいて CGIC を無償 で使用することを許可します。しかし、この著作権に関する文章を、「クレジット」のペー ジに表示して公開のオンライン上でアクセスできるようにし、またプログラムのオフライ ン文書に掲載する必要があります。CGIC ライブラリの修正版は、修正をした本人を明示 することなしに配布することを禁じます。また、この注意書きは如何なる場合にも削除す ることを許可しません。修正版は、CGIC 本体に統合して配布するために著作権者に提出 することができます。)

GNU General Public License (GNU 一般公衆利用許諾契約書)

Version 2, June 1991

Copyright © 1989, 1991 Free Software Foundation, Inc. 51 Franklin St, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301 USA

Everyone is permitted to copy and distribute verbatim copies of this license document, but changing it is not allowed. (本利用許諾契約書を一字一句違えず複写し、 配布することを許可しますが、 内容の変更は禁じます。)

PREAMBLE

The licenses for most software are designed to take away your freedom to share and change it. By contrast, the GNU General Public License is intended to guarantee your freedom to share and change free software--to make sure the software is free for all its users. This General Public License applies to most of the Free Software

Foundation's software and to any other program whose authors commit to using it. (Some other Free Software Foundation software is covered by the GNU Library General Public License instead.) You can apply it to your programs, too. When we speak of free software, we are referring to freedom, not price. Our General Public Licenses are designed to make sure that you have the freedom to distribute copies of free software (and charge for this service if you wish), that you receive source code or can get it if you want it, that you can change the software or use pieces of it in new free programs; and that you know you can do these things.

To protect your rights, we need to make restrictions that forbid anyone to deny you these rights or to ask you to surrender the rights. These restrictions translate to certain responsibilities for you if you distribute copies of the software, or if you modify it.

For example, if you distribute copies of such a program, whether gratis or for a fee, you must give the recipients all the rights that you have. You must make sure that they, too, receive or can get the source code. And you must show them these terms so they know their rights.

We protect your rights with two steps: (1) copyright the software, and (2) offer you this license which gives you legal permission to copy, distribute and/or modify the software.

Also, for each author's protection and ours, we want to make certain that everyone understands that there is no warranty for this free software. If the software is modified by someone else and passed on, we want its recipients to know that what they have is not the original, so that any problems introduced by others will not reflect on the original authors' reputations.

Finally, any free program is threatened constantly by software patents. We wish to avoid the danger that redistributors of a free program will individually obtain patent licenses, in effect making the program proprietary. To prevent this, we have made it clear that any patent must be licensed for everyone's free use or not licensed at all.

The precise terms and conditions for copying, distribution and modification follow.

TERMS AND CONDITIONS FOR COPYING, DISTRIBUTION AND MODIFICATION

0. This License applies to any program or other work which contains a notice placed by the copyright holder saying it may be distributed under the terms of this General Public License. The "Program", below, refers to any such program or work, and a "work based on the Program" means either the Program or any derivative work under copyright law: that is to say, a work containing the Program or a portion of it, either verbatim or with modifications and/or translated into another Language. (Hereinafter, translation is included without limitation in the term "modification".) Each licensee is addressed as "you".

Activities other than copying, distribution and modification are not covered by this License; they are outside its scope. The act of running the Program is not restricted, and the output from the Program is covered only if its contents constitute a work based on the Program (independent of having been made by running the Program).

Whether that is true depends on what the Program does.

1. You may copy and distribute verbatim copies of the Program's source code as you receive it, in any medium, provided that you conspicuously and appropriately publish on each copy an appropriate copyright notice and disclaimer of warranty; keep intact all the notices that refer to this License and to the absence of any warranty; and give any other recipients of the Program a copy of this License along with the Program.

You may charge a fee for the physical act of transferring a copy, and you may at your option offer warranty protection in exchange for a fee.

2. You may modify your copy or copies of the Program or any portion of it, thus forming a work based on the Program, and copy and distribute such modifications or work under the terms of Section 1 above, provided that you also meet all of these conditions:

a) You must cause the modified files to carry prominent notices stating that you changed the files and the date of any change.

b) You must cause any work that you distribute or publish, that in whole or in part contains or is derived from the Program or any part thereof, to be licensed as a whole at no charge to all third parties under the terms of this License.

c) If the modified program normally reads commands interactively when run, you must cause it, when started running for such interactive use in the most ordinary way,

to print or display an announcement including an appropriate copyright notice and a notice that there is no warranty (or else, saying that you provide a warranty) and that users may redistribute the program under these conditions, and telling the user how to view a copy of this License. (Exception: if the Program itself is interactive but does not normally print such an announcement, your work based on the Program is not required to print an announcement.)

These requirements apply to the modified work as a whole. If identifiable sections of that work are not derived from the Program, and can be reasonably considered independent and separate works in themselves, then this License, and its terms, do not apply to those sections when you distribute them as separate works. But when you distribute the same sections as part of a whole which is a work based on the Program, the distribution of the whole must be on the terms of this License, whose permissions for other licensees extend to the entire whole, and thus to each and every part regardless of who wrote it.

Thus, it is not the intent of this section to claim rights or contest your rights to work written entirely by you; rather, the intent is to exercise the right to control the distribution of derivative or collective works based on the Program.

In addition, mere aggregation of another work not based on the Program with the Program (or with a work based on the Program) on a volume of a storage or distribution medium does not bring the other work under the scope of this License.

3. You may copy and distribute the Program (or a work based on it, under Section 2) in object code or executable form under the terms of Sections 1 and 2 above provided that you also do one of the following:

a) Accompany it with the complete corresponding machine-readable source code, which must be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange; or,

b) Accompany it with a written offer, valid for at least three years, to give any third party, for a charge no more than your cost of physically performing source distribution, a complete machine-readable copy of the corresponding source code, to be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange; or,

c) Accompany it with the information you received as to the offer to distribute

corresponding source code. (This alternative is allowed only for noncommercial distribution and only if you received the program in object code or executable form with such an offer, in accord with Subsection b above.)

The source code for a work means the preferred form of the work for making modifications to it. For an executable work, complete source code means all the source code for all modules it contains, plus any associated interface definition files, plus the scripts used to control compilation and installation of the executable. However, as a special exception, the source code distributed need not include anything that is normally distributed (in either source or binary form) with the major components (compiler, kernel, and so on) of the operating system on

which the executable runs, unless that component itself accompanies the executable.

If distribution of executable or object code is made by offering access to copy from a designated place, then offering equivalent access to copy the source code from the same place counts as distribution of the source code, even though third parties are not compelled to copy the source along with the object code.

4. You may not copy, modify, sublicense, or distribute the Program except as expressly provided under this License. Any attempt otherwise to copy, modify, sublicense or distribute the Program is void, and will automatically terminate your rights under this License. However, parties who have received copies, or rights, from you under this License will not have their licenses terminated so long as such parties remain in full compliance.

5. You are not required to accept this License, since you have not signed it. However, nothing else grants you permission to modify or distribute the Program or its derivative works. These actions are prohibited by law if you do not accept this License. Therefore, by modifying or distributing the Program (or any work based on the Program), you indicate your acceptance of this License to do so, and all its terms and conditions for copying, distributing or modifying the Program or works based on it.

6. Each time you redistribute the Program (or any work based on the Program), the recipient automatically receives a license from the original licensor to copy, distribute or modify the Program subject to these terms and conditions. You may not impose any further restrictions on the recipients' exercise of the rights granted herein. You are not responsible for enforcing compliance by third parties to this License.

7. If, as a consequence of a court judgment or allegation of patent infringement or for any other reason (not limited to patent issues), conditions are imposed on you (whether by court order, agreement or otherwise) that contradict the conditions of this License, they do not excuse you from the conditions of this License. If you cannot distribute so as to satisfy simultaneously your obligations under this License and any other pertinent obligations, then as a consequence you may not distribute the Program at all. For example, if a patent license would not permit royalty-free redistribution of the Program by all those who receive copies directly or indirectly through you, then the only way you could satisfy both it and this License would be to refrain entirely from distribution of the Program.

If any portion of this section is held invalid or unenforceable under any particular circumstance, the balance of the section is intended to apply and the section as a whole is intended to apply in other circumstances.

It is not the purpose of this section to induce you to infringe any patents or other property right claims or to contest validity of any such claims; this section has the sole purpose of protecting the integrity of the free software distribution system, which is implemented by public license practices. Many people have made generous contributions to the wide range of software distributed through that system in reliance on consistent application of that system; it is up to the author/ donor to decide if he or she is willing to distribute software through any other system and a licensee cannot impose that choice.

This section is intended to make thoroughly clear what is believed to be a consequence of the rest of this License.

8. If the distribution and/or use of the Program is restricted in certain countries either by patents or by copyrighted interfaces, the original copyright holder who places the Program under this License may add an explicit geographical distribution limitation excluding those countries, so that distribution is permitted only in or among countries not thus excluded. In such case, this License incorporates the limitation as if written in the body of this License.

9. The Free Software Foundation may publish revised and/or new versions of the General Public License from time to time. Such new versions will be similar in spirit to the present version, but may differ in detail to address new problems or concerns.

Each version is given a distinguishing version number. If the Program specifies a version number of this License which applies to it and "any later version", you have

the option of following the terms and conditions either of that version or of any later version published by the Free Software Foundation. If the Program does not specify a version number of this License, you may choose any version ever published by the Free Software Foundation.

10. If you wish to incorporate parts of the Program into other free programs whose distribution conditions are different, write to the author to ask for permission. For software which is copyrighted by the Free Software Foundation, write to the Free Software Foundation; we sometimes make exceptions for this. Our decision will be guided by the two goals of preserving the free status of all derivatives of our free software and of promoting the sharing and reuse of software generally.

NO WARRANTY

11. BECAUSE THE PROGRAM IS LICENSED FREE OF CHARGE, THERE IS NO WARRANTY FOR THE PROGRAM, TO THE EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW. EXCEPT WHEN OTHERWISE STATED IN WRITING THE COPYRIGHT HOLDERS AND/OR OTHER PARTIES PROVIDE THE PROGRAM "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THE ENTIRE RISK AS TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE PROGRAM IS WITH YOU. SHOULD THE PROGRAM PROVE DEFECTIVE, YOU ASSUME THE COST OF ALL NECESSARY SERVICING, REPAIR OR CORRECTION.

12. IN NO EVENT UNLESS REQUIRED BY APPLICABLE LAW OR AGREED TO IN WRITING WILL ANY COPYRIGHT HOLDER, OR ANY OTHER PARTY WHO MAY MODIFY AND/ OR REDISTRIBUTE THE PROGRAM AS PERMITTED ABOVE, BE LIABLE TO YOU FOR DAMAGES, INCLUDING ANY GENERAL, SPECIAL, INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE PROGRAM (INCLUDING BUT NOT LIMITED TO LOSS OF DATA OR DATA BEING RENDERED INACCURATE OR LOSSES SUSTAINED BY YOU OR THIRD PARTIES OR A FAILURE OF THE PROGRAM TO OPERATE WITH ANY OTHER PROGRAMS), EVEN IF SUCH HOLDER OR OTHER PARTY HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

END OF TERMS AND CONDITIONS

Network storage サーバー NSR-6S シリーズ ユーザーズマニュアル

発行 エレコム株式会社 2018 年 9 月 28 日 第 5版